

資 料 編 目 次

資料 1－1	南九州大学と都城市の協定書
資料 1－2	都城市長、三股町長からの要望書
資料 1－3	都城市教育長からの要望書
資料 1－4	宮崎県私立幼稚園連合会会長からの要望書
資料 1－5－1	都城市民の要望書（都城市子ども会育成連絡協議会会長）
資料 1－5－2	都城市子ども会育成連絡協議会資料 1
資料 1－5－3	都城市子ども会育成連絡協議会資料 2
資料 1－6	宮崎県高等学校 P T A 連合会都北地区会からの要望書
資料 2	全国、宮崎県、都城市の合計特殊出生率の推移
資料 3	全国、宮崎県、宮崎市、都城市の母子・父子世帯割合（対一般世帯）
資料 4	宮崎県における保育所・幼稚園・小学校数及び保育士・教員数
資料 5－1	宮崎県全体及び都城圏域の高等学校卒業者数及び進学者数
資料 5－2	宮崎県全体及び都城圏域の高等学校卒業者数の進学率
資料 6	宮崎県の男女別大学・短期大学への進学率の推移
資料 7－1	九州地区県別大学・短期大学入学者数及び入学率（1．福岡県・佐賀県）
資料 7－2	九州地区県別大学・短期大学入学者数及び入学率（2．長崎県・熊本県）
資料 7－3	九州地区県別大学・短期大学入学者数及び入学率（3．大分県・宮崎県）
資料 7－4	九州地区県別大学・短期大学入学者数及び入学率（4．鹿児島県）
資料 8－1	九州地区の幼稚園・小学校教諭一種免許状を取得可能な大学 （福岡教育大学～西南学院大学）
資料 8－2	九州地区の幼稚園・小学校教諭一種免許状を取得可能な大学 （筑紫女学園大学～九州ルーテル学院大学）
資料 8－3	九州地区の幼稚園・小学校教諭一種免許状を取得可能な大学 （熊本学園大学・平成音楽大学）
資料 9－1	九州地区の保育士資格を取得可能な大学 （九州女子大学～長崎純心大学）
資料 9－2	九州地区の保育士資格を取得可能な大学 （九州ルーテル学院大学～鹿児島純心女子大学）
資料 1 0	九州内の保育士資格を取得可能な短期大学
資料 1 1－1	平成 2 1 年度 免許状更新講習の受講対象者（幼稚園）
資料 1 1－2	平成 2 1 年度 免許状更新講習の受講対象者（小学校）
資料 1 1－3	平成 2 1 年度 免許状更新講習の受講対象者（中学校）
資料 1 2－1	南九州大学と都城市教育委員会との連携協力に関する協定書
資料 1 2－2	南九州大学と三股町教育委員会との連携協力に関する協定書
資料 1 2－3	南九州大学と天竜学園との連携協力に関する協定書
資料 1 2－4	連携拠点小学校・幼稚園と人間発達学部の関連
資料 1 3	南九州大学人間発達学部附属子育て支援センター規定
資料 1 4	南九州大学人間発達学部附属環境教育センター規程
資料 1 5	宮崎県における小学校入学児童の就学前の教育状況
資料 1 6	宮崎県における保育所数と入所児童数の推移
資料 1 7	宮崎県における特別保育サービスの状況
資料 1 8	宮崎県の一般世帯数と一世帯あたりの人員の状況

資料 1 9	宮崎県における女性の就業者数と就業率
資料 2 0	宮崎県における共働き世帯率
資料 2 1	宮崎県における児童館、地域活動クラブ、放課後児童クラブの状況
資料 2 2	宮崎県の保育士取得者の就職状況
資料 2 3	宮崎県内の認定子ども園一覧
資料 2 4	宮崎県の小学校教職員の予想される退職人数
資料 2 5	平成 1 9 年度 宮崎大学教育文化学部学校教育課程卒業生のうち教員として就職した者の正規・臨時の比率
資料 2 6	新都城ウェルネスエンゼルプラン目標事業設定事業の中間報告と目標
資料 2 7	平成 1 9 年度 宮崎大学教育文化学部全課程の卒業生の就職先
資料 2 8 - 1	平成 2 0 年度 宮崎学園短期大学卒業生の教育関連の就職先
資料 2 8 - 2	平成 2 0 年度 宮崎学園短期大学卒業生の教育関連の就職先
資料 2 9	都城市高校生の大学（分野別）進学希望者数
資料 3 0	都城市高等学校卒業生の保育・教育系大学及び短期大学への進学者数
資料 3 1	南九州大学人間発達学部子ども教育学科の学びの構造図
資料 3 2	2009年度 特別講演・研修会の予定
資料 3 3 - 1 - 1	教育実習施設所在等一覧及び教育実習受け入れ承諾書
資料 3 3 - 1 - 2	保育実習施設所在等一覧及び保育実習受け入れ承諾書
資料 3 3 - 2 - 1	教育実習及び保育実習の運営基本方針
資料 3 3 - 2 - 2	教育実習及び保育実習の全体像
資料 3 3 - 3 - 1	教育実習評価体制及び単位認定方法
資料 3 3 - 3 - 2	南九州大学人間発達学部子ども教育学科 教育実習成績評価票（小学校用）
資料 3 3 - 3 - 3	南九州大学人間発達学部子ども教育学科 教育実習成績評価票（幼稚園用）
資料 3 3 - 3 - 4	南九州大学人間発達学部子ども教育学科 教育実習事前事後指導計画
資料 3 3 - 4 - 1	保育実習評価体制及び単位認定方法
資料 3 3 - 4 - 2	南九州大学人間発達学部子ども教育学科 保育実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ成績評価票
資料 3 3 - 4 - 3	南九州大学人間発達学部子ども教育学科 保育実習Ⅰ・Ⅱ事前事後指導計画
資料 3 3 - 5	南九州大学人間発達学部子ども教育学科 観察実習指導計画
資料 3 4 - 1	「教職実践演習」開設の理念と基本方針
資料 3 4 - 2	「教職実践演習」授業クラス
資料 3 4 - 3	「教職実践演習」シラバス
資料 3 4 - 4	「教職実践演習」自己評価到達度チェックリスト
資料 3 5 - 1	保育士資格取得履修モデル
資料 3 5 - 2	幼稚園教諭一種免許取得履修モデル
資料 3 5 - 3	小学校教諭一種免許取得履修モデル
資料 3 6 - 1	保育士資格・幼稚園教諭一種取得履修モデル
資料 3 6 - 2	幼稚園教諭一種免許・小学校教諭一種免許取得履修モデル
資料 3 6 - 3	次世代育成支援履修モデル
資料 3 7 - 1	南九州大学都城キャンパス・ヒーリングガーデン
資料 3 7 - 2	南九州大学都城キャンパス緑化プラン
資料 3 8	南九州大学都城キャンパス時間割（案）
資料 3 9	G P A (Grade Point Average) の運用について
資料 4 0	南九州大学 F D 推進委員会規程

南九州大学と都城市の協定書



協 定 書



都 城 市
学校法人南九州学園

協 定 書

都城市(以下「甲」という。)と学校法人南九州学園(以下「乙」という。)とは、乙が開設する南九州大学都城キャンパス(以下「都城キャンパス」という。)について、次のとおり協定を締結する。

(目的)

第1条 この協定は、平成18年8月29日甲乙間で取り交わした合意書に基づき、公私協力方式による都城キャンパスの開設について、甲及び乙の責務を明確にし、都城キャンパスが甲及び乙の発展に寄与することを目的とする。

(信義誠実の原則)

第2条 甲及び乙は、信義を重んじ、誠実に本協定を遵守しなければならない。

(都城キャンパスの開設及び学部学科の設置)

第3条 都城キャンパスの開設場所、開設時期並びに設置する学部学科及びその定員は、次のとおりとする。

(1) 開設場所 都城市立野町3764番地1

(2) 開設時期 平成21年4月

(3) 設置する学部学科及び入学定員 園芸学部園芸学科80人、環境造園学部造園学科50人、環境造園学部地域環境学科50人

2 乙は、平成21年度以降、都城キャンパスに新たな学部学科を設置するものとする。

(基本財産の提供及び財政支援)

第4条 甲は、乙に甲の所有する土地(別紙物件目録1)及び校舎等の建物(別紙物件目録2)を20年間無償で貸し付けるものとし、必要な事項を定めた市有財産使用貸借契約書を締結する。

2 甲は、乙に甲の所有する校舎等の建物(別紙物件目録3)、設備、備品、校具、教具等(別紙目録4)を無償で譲与するものとし、必要な事項を定めた市有財産無償譲与契約書を締結する。

3 甲は、乙に都城キャンパスの開設及び新たな学部学科の設置に要する経費の2分の1を補助する。ただし、20億円を限度とする。

4 補助金の交付期間は、平成19年度から平成21年度までとし、3年間にわたり分割して交付する。

5 甲は、大学用地内の遺跡発掘調査を甲の負担で実施する。

(運営)

第5条 乙は、都城キャンパスを開設後、乙の責任において大学を運営するものとする。

(連携強化)

第6条 乙は、甲との連携強化を図るため、甲の代表者を学園評議員(学識経験者枠)として、平成21年度から受け入れるものとする。

(相互協力)

第7条 甲及び乙は、都城キャンパスが将来にわたり地域に開かれた大学として発展するよう大学の持つ専門や特徴をいかし、教育・研究を通して市民、企業、各種団体、行政等と協働して地域づくりやまちづくりに貢献できるよう相互に協力するものとする。

(協議)

第8条 この協定を変更する場合又はこの協定の実施について必要な事項若しくはこの協定に定めのない事項については、その都度甲、乙協議の上、定めるものとする。

この協定書の締結を証するため、本協定書2通を作成し、甲、乙記名押印の上、各自1通を保有する。

平成19年 3月29日

宮崎県都城市姫城町6街区21号

甲 都城市

代表者市長 長峯 誠



宮崎県宮崎市霧島5丁目1番地2

乙 学校法人 南九州学園

理事長 渡谷 義夫

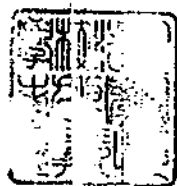


宮崎県都城市姫城町6街区21号

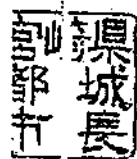
立会人 都城市議会

議長 下山 隆史





變更協定書



都 城 市
学校法人南九州学園

変 更 協 定 書

都城市(以下「甲」という。)と学校法人南九州学園(以下「乙」という。)とは、平成19年3月29日に締結した南九州大学都城キャンパス(以下「都城キャンパス」という。)に関する協定(以下「原協定」という。)の一部を次のとおり変更することを協定する。

原協定第3条第1項第3号を次のように改める。

(3) 設置する学部学科及び入学定員 環境園芸学部環境園芸学科130人

原協定第3条第2項を次のように改める。

2 乙は、平成21年度以降、都城キャンパスに新たに学部学科を設置するものとし、その名称及び定員は、次のとおりとする。

人間発達学部人間発達学科130人

原協定第4条第1項中「20年間」を「開学から20年間」に改め、同条第4項中「平成21年度」を「平成22年度」に、「3年間」を「4年間」に改める。

この協定の締結を証するため、本誓を2通作成し、甲、乙記名押印の上、各自その1通を保有する。

平成20年5月27日

都城市姫城町6街区21号

甲 都城市

代表者 市長 長 峯



宮崎市霧島5丁目1番地2

乙 学校法人 南九州学園

理事長 澁谷 義夫



変 更 協 定 書

都 城 市
学校法人南九州学園

変 更 協 定 書

都城市(以下「甲」という。)と学校法人南九州学園(以下「乙」という。)とは、甲と乙が南九州大学都城キャンパスに関し、平成19年3月29日付けで締結した協定書(以下「原協定書」という。)の一部を変更する協定を次のとおり締結する。

原協定書第3条第2項中「人間発達学部人間発達学科130人」を「人間発達学部子ども教育学科80人」に改める。

この協定の締結を証するため、本書を2通作成し、甲、乙記名押印の上、各自その1通を保有する。

平成21年5月15日

都城市姫城町6街区21号
甲 都城市
代表者 市長 長 峯



宮崎市霧島5丁目1番地2
乙 学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二 郎



学校法人南九州学園

理事長 長谷川 二郎 様

要 望 書

南九州大学都城キャンパスへの人間発達学部の設置について

平成 2 1 年 4 月 1 日

都 城 市 ・ 三 股 町

南九州大学都城キャンパスへの人間発達学部の設置についての要望

貴大学が、平成21年4月に都城キャンパスを移転開学されたことは、これまで大学空白地帯であった都城圏域にとって、長年の悲願が叶ったこの上もない喜びであり、市民並びに町民を挙げて感謝と歓迎の意を表するものです。

さて、貴大学は、県内初の私立大学として40年を超える歴史を残されるとともに、園芸・環境及び栄養教育の分野において多くの優秀な人材を輩出され、宮崎県の教育にも多大な功績を残されておられます。

今般、都城キャンパスに、保育・幼児教育及び初等教育の担い手となる人材の養成を目的とした人間発達学部の設置に取り組んでいただけることにつきましては、子育て支援や学校教育の充実を推進する行政にとりましても、大変大きな期待を寄せているところです。

また、文部科学省中央教育審議会の答申において示された「教育立国」の実現は、私どもにとりましても極めて重要な課題と捉えており、その実現に必要な人材の育成・確保は、地域の教育振興に欠く事のできない大切なことと理解しております。将来に対する明確な目標を持った学生たちが、地域内の各施設等で実践的な実習を行うことで、地域の子どもの健全な育成を促進させるとともに、活動そのものが地域の活性化にも大きく貢献されるものと確信しております。

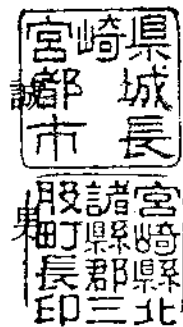
今回、圏域内の大学進学希望を持つ高校生の進学ニーズに即した教育学系の専門分野を持つ学部の設置は誠にありがたいことであり、都城圏域に唯一の大学として根付き、未来永劫、この圏域とともに成長発展していくためにも、人間発達学部の設置は必要不可欠なものと考えております。

つきましては、都城キャンパスへの人間発達学部の必要性を御賢察いただき、同学部の設置について最大限の御尽力を要望します。

平成21年4月1日

都城市長 長 峯

三股町長 桑 畑 和



学校法人南九州学園

理事長 長谷川 二郎 様

要 望 書

南九州大学都城キャンパスへの新学部の設置について

平成 21 年 4 月 1 日

都 城 市 教 育 委 員 会

南九州大学都城キャンパスへの新学部の設置について

南九州大学は、長年に亘って、園芸と環境、また、栄養教育において、宮崎県の教育に貢献されてきており、卒業生も多方面で活躍をしておられます。

その南九州大学が、その経験と実績をいかして、昨年来「人の育ちと地域の育ち」をテーマとする人間発達学部の設置を構想してこられました。今後もその方向での新学部設置を強く要望する次第です。とりわけ、中央教育審議会が掲げる「教育立国」の実現のためには、保育と幼児教育、小学校教育の担い手となる優秀な人材の育成を含む学部の設置を強く切望する次第です。

人づくりの重要性が強調されている現在、地域文化に根ざして、地域の子どもたちを支え、生涯学習社会を支援する、指導的な人材は、地域の活性化に欠かせないものであります。

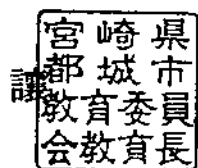
この地区には保育と幼児教育、小学校教育の担い手となる 4 年生大学がないことを考えるならば、このような学部の設置が地域の子どもの育成に与える影響は多大なものがあると想定しており、一日でも早く設置していただき、学生たちの地域における貢献に期待をしております。

また、人材の養成のみならず、教員の研修や研究助言並びに教員免許更新制にともなう講習等への期待も大きいものがあります。

つきましては、都城キャンパスへの人間発達学部の必要性を御賢察いただき、同学部の設置について特段の配慮を要望します。

平成21年4月1日

都城市教育委員会
教育長 玉 利



学校法人南九州学園

理事長 長谷川 二郎 様

要 望 書

南九州大学人間発達学部の設置への期待と要望

平成 21 年 5 月 19 日

宮崎県私立幼稚園連合会

南九州大学人間発達学部への期待と要望

南九州大学は、長年に亘って、園芸と環境、また、栄養教育において、宮崎県の教育に貢献され、卒業生も多方面で活躍をしておられます。

その南九州大学が、経験と実績をいかして、「人の育ちと地域の育ち」をテーマとする人間発達学部の設置を構想しておられるとうかがっております。

宮崎県においても人づくりの重要性が強調されている現在、地域文化に根ざして、地域の子どもたちを支え、生涯学習社会を支援する指導的な人材は、本県の活性化に欠かせないものであります。

宮崎県では、幼稚園教諭一種免許状を取得できる大学は数少なく、将来の充実した本県幼稚園教育を可能にするためにも、一種免許状が取得できる新学部を貴学が設置されることを強く要望する次第です。また、本年度から始まった教員免許更新のために貴大学新学部が対応して下さることにも大きな期待を寄せている次第です。

一方、今回の幼稚園教育要領の改訂や保育所保育指針の告示などにより、保育と幼児教育並びに小学校教育の連携が強調されておりますが、このためには、保育・幼児教育、小学校教育を中心に据えた4年制大学が宮崎県に是非とも必要となります。私ども私立幼稚園連合会と致しましても、これからの保育・初等教育を担う人材の育成や、その研修や研究助言などにたいするセンター的役割を担っていただけるような学部の設置を切望しているところです。

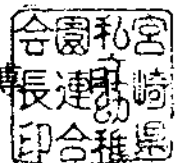
このような学部の設置が、幼児教育に適切に対応できる優秀な人材養成のみならず、本県内ひいては南九州地区における健全な子どもの育成に大きく貢献するものと確信しており、一日も早い設置を願うところであります。

かかる私どもの、南九州大学人間発達学部への期待をご賢察いただき、同学部の設置を強く要望いたします。

平成21年5月19日

宮崎県私立幼稚園連合会

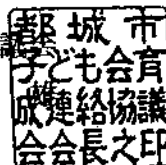
会 長 森 迫 建 博



平成 21 年 4 月 17 日

南九州大学
学長 長谷川 二郎様

都城市子ども会育成連絡協議会
会 長 二 見 宗



南九州大学 人間発達学部新設について

南九州大学の都城キャンパス開学おめでとうございます。また、都城圏域の多くの高校生に要望の多い教員養成系学部「人間発達学部」新設にも、地域教育の推進を目指す当協議会としましても大きく期待しているところです。

現代の子ども達を取り巻く環境は、少子高齢化、核家族化、地域コミュニティーの希薄化などによって大きく変化し、近年憂慮すべき問題も数多くあります。子ども達の自発性やモラル、コミュニケーション力の低下が指摘され、家庭や地域の早急な教育力向上の必要性が叫ばれる中、異年齢の子ども達による子ども会や支援する育成会の活動充実と、地域の様々な団体や人々との連携が大変重要になっています。

都城市では、子ども会・育成会活動が各単位で（推測 200 以上ある）行われており、また市内の中学・高校生で組織されたジュニア・リーダークラブ「蒲公英」も活動しています。しかし、子ども会やジュニア・リーダー活動への参加者減少や育成会の役員のなり手・知識や指導力においての人材不足の問題が恒常的に起きています。育成者のほとんどが現役保護者で構成され、PTA との混同視や、地域の人々が関わりにくい仕組み等の問題もあります。

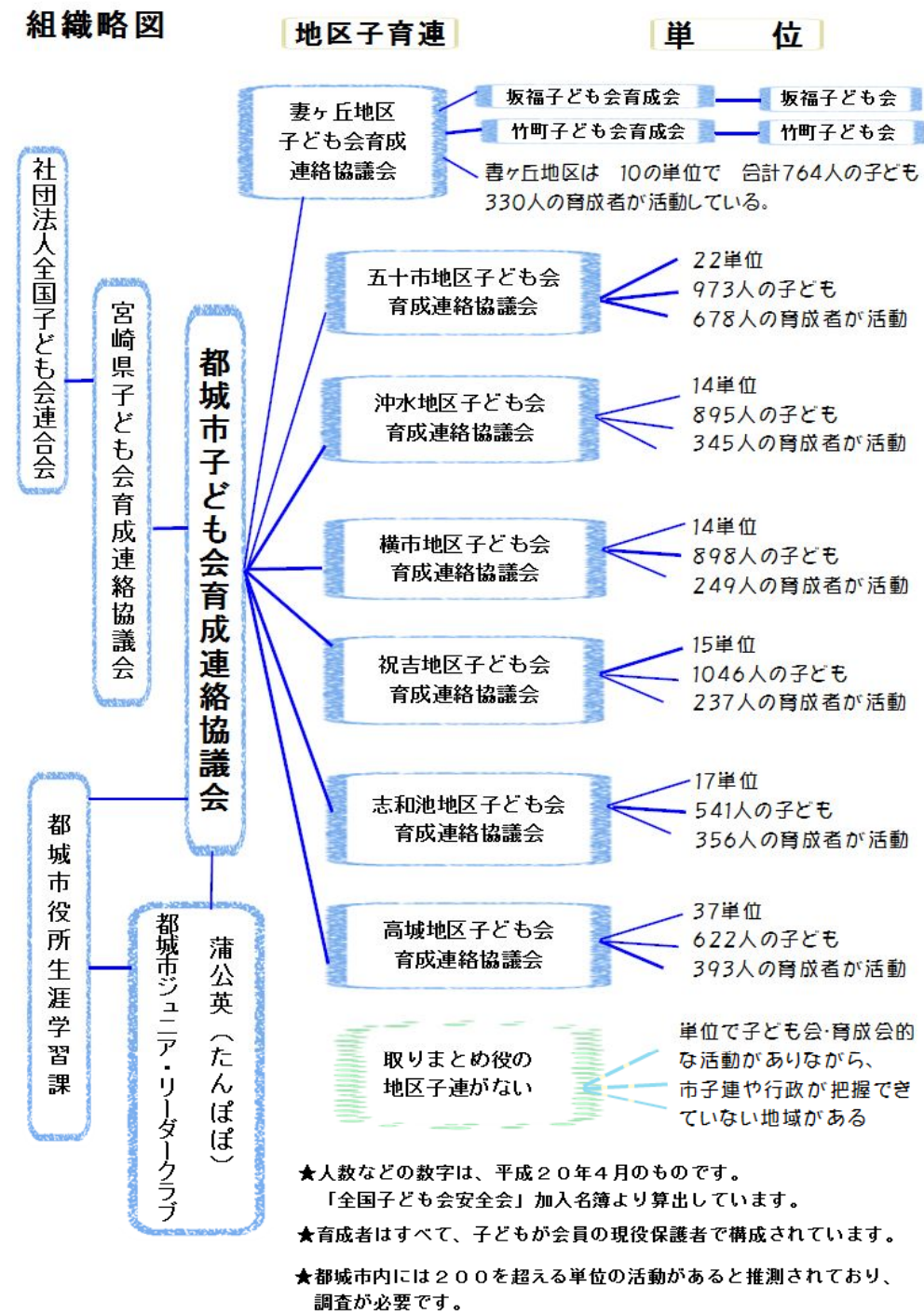
これらの課題解決のために、貴大学の先生方の御指導、御支援を頂きたいと、また、学生の方々とも一緒にジュニア・リーダー養成や地域教育に取り組むたいと考えます。更に将来、人間発達学部の卒業生が地域や社会を牽引していく人材として、活躍してくれることにも期待しています。

平成 21 年度から都城市では、各地域のまちづくり協議会が本格的に動き出します。地域コミュニティーの再生と“地域の子どもは地域で守り育てる”を目指し、子どもに関する協議・実践もなされますが、試行錯誤しながら進めるほかなく、公私協力方式の貴大学の協力は重要なものになると思われます。また、各民主団体・各自治公民館関係者からも、大学生の地域参加を期待する要望が出ています。

来年春、人間発達学部が開設の運びとなり、多くの都城圏域の子ども達が入学し、地域とともに発展していきますことを願っております。

都城市子ども会育成連絡協議会資料 1

都城市民の要望―都城市子ども会育成連絡協議会組織図



都城市子ども会育成連絡協議会資料 2

平成 20 年度 都城市子ども会育成連絡協議会・事業実績報告

月	日	主催事業等	会場	関連事業	会場
4	19	JLクラブ開講式	中央公民館	県子連理事会 19	宮崎市中央公民館
	16	御池少年自然の家事前研修	御池少年自然の家	市町村事務担当者会 26	第1ホテル
	2	役員会	中央公民館		
	26	総会・安全会説明会	中央公民館		
5	26	JL教室開講式	中央公民館	県子連総会 10	宮崎市中央公民館
	7	役員会	中央公民館	九州大会実行委員会 17	宮崎市中央公民館
	26	新旧理事会	すみれ亭	市社教連理事会 22	都城市中央公民館
				県青少年育成県民会議 27	宮崎市中央公民館
6	13	役員会	中央公民館	県子連三役会・理事会 31～1	第1ホテル
				市社教連総会 7	ロイヤルホテル
7	12～13	都城市子ども会リーダー研修会	御池少年自然の家	市青少年健全育成市民会議 8	コミュニティーセンター
	31	役員会	中央公民館	九州大会実行委員会 19	宮崎市中央公民館
8	9	子どもフェスティバル実行委員会	市役所	県ジュニアリーダー研修会 16～18	青島少年自然の家
	16	理事会	中央公民館	九州JL研修会 1～3	沖縄県
	30	JL教室開講式	中央公民館	青少年の主張大会 20	オルブライトホール
9	21	理事会	中央公民館	九州大会実行委員会 20	宮崎市中央公民館
10	6	理事会	中央公民館	九州大会実行委員会 11	宮崎市中央公民館
	14	子どもフェスティバル実行委員会	市役所	九州子ども育成大会 17～18	宮崎市
11	4	役員会	中央公民館	都城市交通安全大会 19	イオンモール
	18	市議会議員との意見交換会	市役所	市社教連理事会 17	都城市中央公民館
12	11	役員会	中央公民館	県子連理事会・総会 6	宮崎市中央公民館
1	8	役員会	中央公民館	市社教連理事会視察 15	小林市
	15	理事会	中央公民館		
	28	子どもフェスティバル実行委員会	市役所		
2	16	子どもフェスティバル実行委員会	市役所	都城市青少年健全育成大会	都城市文化ホール
	12	役員会	中央公民館		
	24	子供フェスティバル	交流プラザ		
3	8	都城市子ども会育成研究大会	中央公民館	都城市社会教育振興大会 7	都城市中央公民館
	20	JL閉講式事前調査	御池青少年自然の家	市社教連理事会 26	都城市中央公民館
	21	役員会	中央公民館		
	28～29	JL閉講式	御池少年自然の家		
各地区安全会加入に伴う事務処理			祝吉 5/21 妻ヶ丘 5/23 沖水 5/2 五十市 5/8 横市 5/18 小松原 5/20 志和池 5/16 高城 5/21		
各地区育成者研修会			小松原 五十市 6/20 横市 6/21 妻ヶ丘 9/2 志和池 7/1 祝吉 7/13 沖水 8/21 高城 6/28		

平成 21 年 5 月 22 日

南九州大学

学長 長谷川 二郎 様

宮崎県高等学校 PTA 連合会都北地区会

(宮崎県立都城西高等学校 PTA 会長)

会 長 長 丸 省 清

宮崎県立
都城西高
等学校 P
TA 会長印

南九州大学人間発達学部の新設について (要望)

新緑若葉に映える頃、南九州大学の都城キャンパス 1 期生の入学式挙行、誠におめでとうございます。

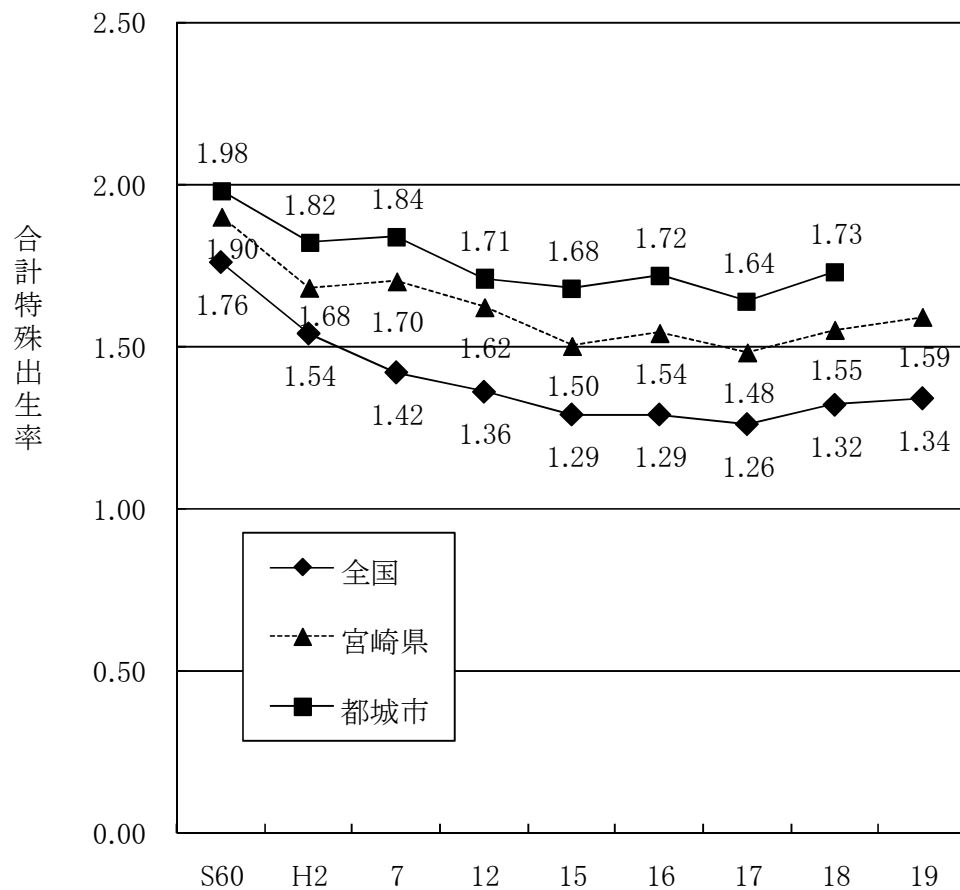
郷土都城から修学できる大学が身近に開学されたことは、地元の高校生をはじめ、その保護者にとっても長年の夢であり、地域の活性化に大きく貢献するものと、貴大学に寄せる期待は膨らむばかりであります。

さて、今年度は「環境園芸学部」のみのスタートとなりましたが、都城圏域における高校生の進路志望では、教育に携わる仕事を切望する学生も多数に及んでおります。その志を持つ人材が現在設置に向けて手続を進めておられます「人間発達学部」において育成されることとなれば、向学の新風を巻き起こし、都城ひいては南九州一円の発展に繋がることは明らかであります。

さらに、その志を持つ人材が郷土において地域の教育に関わりながら修学することは都城の教育発展の原動力にもなります。

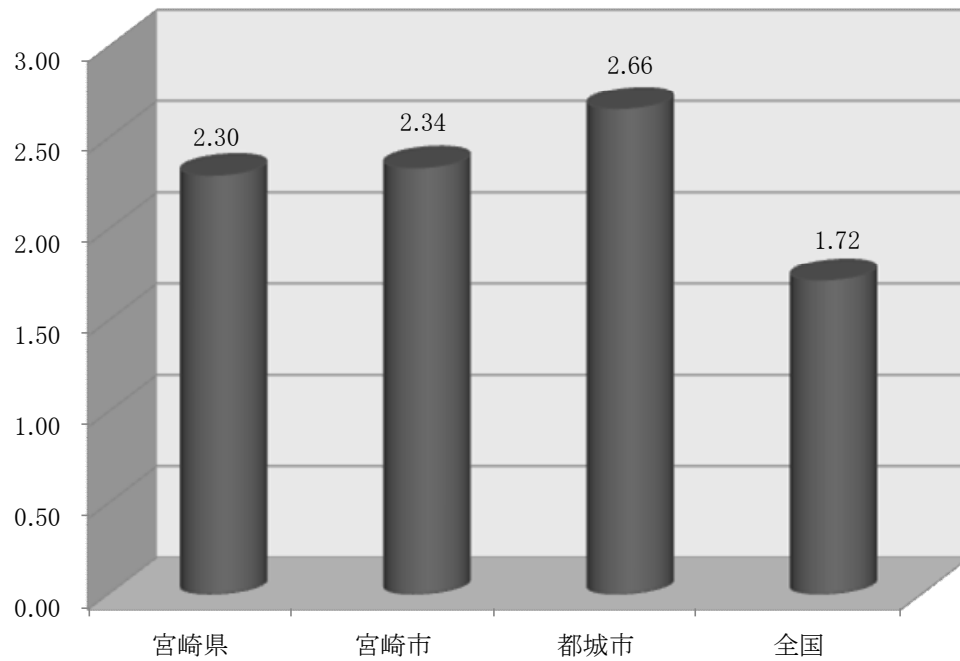
宮崎県高等学校 PTA 連合会都北地区会におきましても、南九州の教育振興の拠点として平成 22 年春に「人間発達学部」が開学され、都城圏域はもとより隣接の鹿児島県を含めた地域において有能な人材を育む場となりますことを切に願うものであります。

全国、宮崎県、都城市の合計特殊出生率の推移



(出所) 全国のデータは、厚生労働省大臣官房統計情報部「平成20年人口動態統計の年間推計」(平成21年)より作成。
宮崎県のデータは、宮崎県「みやざきのうごき2009」より作成。都城市のデータは、都城保健所「合計特殊出生率の推移」(オンライン)入手先<URL: http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/fukushi/miyakonojo_hokensho/toukei/toukei5.pdf>より作成,
[参照 2009—4—23]。

全国、宮崎県、宮崎市、都城市の母子・父子世帯割合
(対一般世帯)



(出所) 総務省統計局「平成17年国勢調査報告」より作成

宮崎県における保育所・幼稚園・小学校数及び保育士・教員数

	宮崎県	宮崎市	都城市
保育所数(所)	401	110	68
公営保育所数(所)	107	12	23
保育所保育士数(人)	3,862	1,151	671
保育士一人当たりの在所者数(人)	6.9	7.4	6.8
公営保育所保育士数(人)	772	92	155
保育所在所者数(人)	26,769	8,501	4,540
幼稚園数(所)	140	44	19
幼稚園教員数(人)	789	275	107
教員一人当たりの在園者数(人)	13.1	14.8	13.6
園児数	10,936	4,262	1,445
小学校数(校)	274	47	38
小学校教員数(人)	4,323	1,174	628
教員一人当たりの児童数(人)	15.7	19.4	15.6
児童数	68,662	22,752	9,969

(出所) 保育所のデータは、宮崎県児童家庭課、宮崎市福祉課調べ(保育所数、公営保育所数、及び保育所在所者数は平成19年4月1日現在。保育所保育士数、保育所一人当たりの在所者数、公営保育所保育士数は平成18年10月1日現在)。幼稚園及び小学校のデータは、宮崎県統計調査課「学校の現状」(平成20年)より作成。データは、平成20年5月1日現在。

宮崎県全体及び都城圏域の高等学校卒業生数及び進学者数

区分	年度	卒業生(人)			進 学 者 (人)								
		(総数)	男	女	大学+短期大学			大 学			短期大学		
						男	女		男	女		男	女
宮崎県全体	H20	11,564	5,767	5,797	4,877	2,197	2,680	3,881	2,121	1,760	803	51	752
	H19	12,263	6,145	6,118	4,977	2,298	2,679	3,963	2,226	1,737	832	52	780
	H18	12,520	6,370	6,150	4,931	2,430	2,501	4,060	2,359	1,701	871	71	800
	H17	13,210	6,664	6,546	4,877	2,358	2,519	3,912	2,266	1,646	965	92	873
	H16	13,539	6,918	6,621	4,691	2,222	2,469	3,692	2,149	1,543	999	73	926
	H15	13,557	6,797	6,760	4,658	2,145	2,513	3,658	2,058	1,600	1,000	87	913
	H14	14,211	7,064	7,147	4,779	2,244	2,535	3,708	2,155	1,553	1,071	89	982
	都城圏域	H20	3,552	1,819	1,733	1,214	559	655	539	417	219	13	206
		H19	3,723	1,898	1,825	1,201	552	651	535	429	216	12	204
		H18	3,896	1,960	1,936	1,244	597	647	1,008	581	427	16	220
		H17	4,106	2,113	1,993	1,235	580	655	964	557	407	271	23
		H16	4,338	2,235	2,103	1,202	554	648	921	536	385	281	18
		H15	4,455	2,205	2,250	1,225	533	692	921	512	409	304	21
		H14	4,541	2,275	2,266	1,248	570	678	940	542	398	308	28
	都城市	H20	1,675	868	807	653	302	351	534	292	242	119	10
		H19	1,673	842	831	637	284	353	509	273	236	128	11
		H18	1,802	894	908	707	326	381	577	321	256	130	5
		H17	1,902	956	946	681	301	380	536	287	249	145	14
		H16	1,972	1,016	956	649	302	347	499	290	209	150	12
		H15	2,016	997	1,019	639	267	372	476	256	220	163	11
		H14	2,030	1,003	1,027	641	282	359	487	267	220	154	15
	日南市	H20	553	297	256	202	89	113	136	83	53	28	0
		H19	588	303	285	190	83	107	140	79	61	28	0
		H18	647	325	322	170	92	78	139	89	50	31	3
		H17	702	363	339	194	102	92	155	100	55	39	2
		H16	707	338	369	180	72	108	138	71	67	42	1
		H15	771	337	434	176	68	108	128	65	63	48	3
		H14	832	386	446	200	97	103	150	95	55	50	2
	小林市	H20	593	312	281	218	113	105	183	111	72	34	1
		H19	681	347	334	202	85	117	169	84	85	33	1
		H18	709	355	354	227	115	112	194	111	83	33	4
		H17	733	391	342	220	105	115	173	103	70	47	2
		H16	827	436	391	229	123	106	191	121	70	38	2
		H15	855	446	409	240	117	123	195	115	80	45	2
		H14	867	433	434	231	107	124	186	104	82	45	3
	串間市	H20	112	54	58	36	8	28	23	8	15	13	0
		H19	116	59	57	49	25	24	41	25	16	8	0
		H18	120	55	65	55	26	29	44	25	19	11	1
		H17	149	78	71	57	32	25	45	31	14	12	1
		H16	150	66	84	61	18	43	42	17	25	19	1
		H15	160	83	77	63	33	30	53	33	20	10	0
		H14	154	76	78	58	27	31	46	27	19	12	0
	えびの市	H20	188	96	92	71	37	34	62	36	26	9	1
		H19	197	111	86	77	48	29	69	47	22	7	0
		H18	167	76	91	52	24	28	36	23	13	16	1
		H17	176	73	103	55	24	31	39	23	16	16	1
		H16	187	103	84	42	23	19	31	21	10	11	2
		H15	186	82	104	61	28	33	42	24	18	19	4
		H14	162	80	82	60	32	28	45	31	14	15	1
	南郷町	H20	110	38	72	4	2	2	2	1	1	2	1
		H19	119	46	73	13	6	7	7	6	1	6	0
		H18	113	54	59	9	5	4	7	4	3	2	1
		H17	114	54	60	10	4	6	5	3	2	5	1
		H16	109	52	57	11	4	7	6	4	2	5	0
		H15	108	46	62	19	4	15	8	3	5	11	1
		H14	120	60	60	20	6	14	9	6	3	11	0
	三股町	H20	206	104	102	20	7	13	12	7	5	8	0
		H19	241	143	98	27	18	11	24	18	6	5	0
		H18	231	137	94	14	6	8	9	6	3	5	0
		H17	221	136	85	16	12	4	10	10	0	6	2
		H16	272	169	103	20	10	10	11	10	1	9	0
		H15	255	157	98	20	14	6	15	14	1	5	0
		H14	263	172	91	19	9	10	10	7	3	9	2
	高原町	H20	115	50	65	10	1	9	4	1	3	6	0
		H19	108	47	61	6	3	3	5	3	2	1	0
		H18	107	64	43	10	3	7	2	2	0	8	1
		H17	109	62	47	2	0	2	1	0	1	1	0
		H16	114	55	59	10	2	8	3	2	1	7	0
		H15	104	57	47	7	2	5	4	2	2	3	0
		H14	113	65	48	19	10	9	7	5	2	12	5

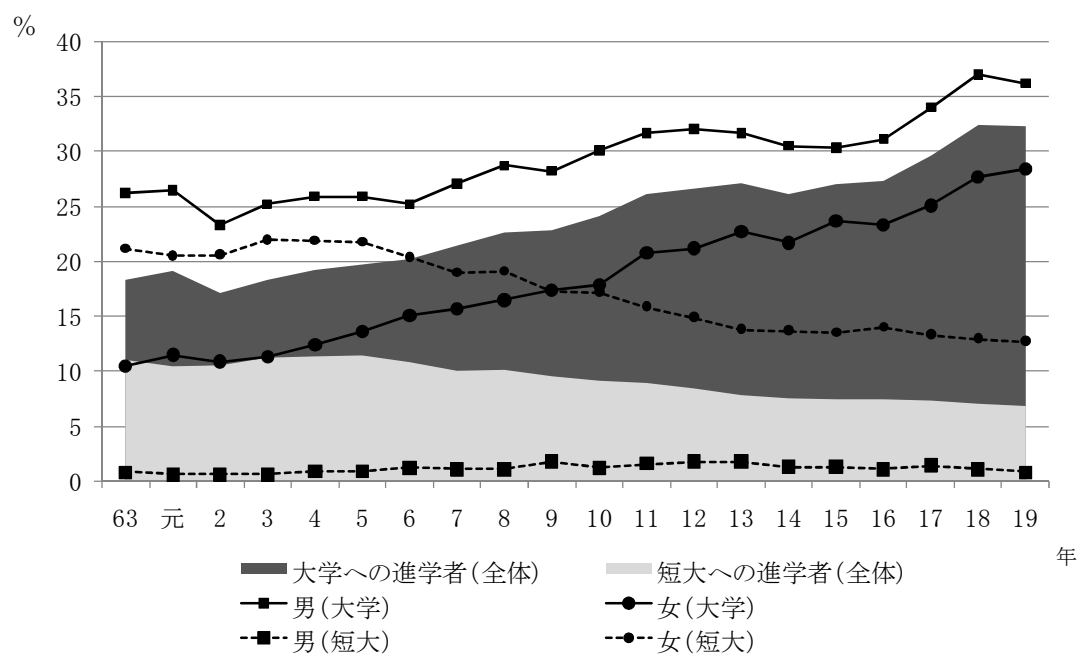
(出所) 宮崎県「学校の現状—学校調査の結果から—」(平成 14～20 年)より作成

宮崎県全体及び都城圏域の高等学校卒業者の進学率

区分		年度	進 学 率 (%)								
			大学＋短期大学			大 学			短期大学		
				男	女		男	女		男	女
県全体	H20	42.2	38.1	46.2	33.6	36.8	30.4	6.9	0.9	13.0	
	H19	40.6	37.4	43.8	32.3	36.2	28.4	6.8	0.8	12.7	
	H18	39.4	38.1	40.7	32.4	37.0	27.7	7.0	1.1	13.0	
	H17	36.9	35.4	38.5	29.6	34.0	25.1	7.3	1.4	13.3	
	H16	34.6	32.1	37.3	27.3	31.1	23.3	7.4	1.1	14.0	
	H15	34.4	31.6	37.2	27.0	30.3	23.7	7.4	1.3	13.5	
	H14	33.6	31.8	35.5	26.1	30.5	21.7	7.5	1.3	13.7	
	都城圏域	H20	34.2	30.7	37.8	26.9	29.6	24.1	6.2	0.7	11.9
		H19	32.3	29.1	35.7	25.9	28.2	23.5	5.8	0.6	11.2
		H18	31.9	30.5	33.4	25.9	29.6	22.1	6.1	0.8	11.4
		H17	30.1	27.4	32.9	23.5	26.4	20.4	6.6	1.1	12.4
		H16	27.7	24.8	30.8	21.2	24.0	18.3	6.5	0.8	12.5
		H15	27.5	24.2	30.8	20.7	23.2	18.2	6.8	1.0	12.6
		H14	27.5	25.1	29.9	20.7	23.8	17.6	6.8	1.2	12.4
都城市	H20	39.0	34.8	43.5	31.9	33.6	30.0	7.1	1.2	13.5	
	H19	38.1	33.7	42.5	30.4	32.4	28.4	7.7	1.3	14.1	
	H18	39.2	36.5	42.0	32.0	35.9	28.2	7.2	0.6	13.8	
	H17	35.8	31.5	40.2	28.2	30.0	26.3	7.6	1.5	13.8	
	H16	32.9	29.7	36.3	25.3	28.5	21.9	7.6	1.2	14.4	
	H15	31.7	26.8	36.5	23.6	25.7	21.6	8.1	1.1	14.9	
日南市	H14	31.6	28.1	35.0	24.0	26.6	21.4	7.6	1.5	13.5	
	H20	36.5	30.0	44.1	24.6	27.9	20.7	5.1	0.0	10.9	
	H19	32.3	27.4	37.5	23.8	26.1	21.4	4.8	0.0	9.8	
	H18	26.3	28.3	24.2	21.5	27.4	15.5	4.8	0.9	8.7	
	H17	27.6	28.1	27.1	22.1	27.5	16.2	5.6	0.6	10.9	
	H16	25.5	21.3	29.3	19.5	21.0	18.2	5.9	0.3	11.1	
小林市	H15	22.8	20.2	24.9	16.6	19.3	14.5	6.2	0.9	10.4	
	H14	24.0	25.1	23.1	18.0	24.6	12.3	6.0	0.5	10.8	
	H20	36.8	36.2	37.4	30.9	35.6	25.6	5.7	0.3	11.7	
	H19	29.7	24.5	35.0	24.8	24.2	25.4	4.8	0.3	9.6	
	H18	32.0	32.4	31.6	27.4	31.3	23.4	4.7	1.1	8.2	
	H17	30.0	26.9	33.6	23.6	26.3	20.5	6.4	0.5	13.2	
串間市	H16	27.7	28.2	27.1	23.1	27.8	17.9	4.6	0.5	9.2	
	H15	28.1	26.2	30.1	22.8	25.8	19.6	5.3	0.4	10.5	
	H14	26.6	24.7	28.6	21.5	24.0	18.9	5.2	0.7	9.7	
	H20	32.1	14.8	48.3	20.5	14.8	25.9	11.6	0.0	22.4	
	H19	42.2	42.4	42.1	35.3	42.4	28.1	6.9	0.0	14.0	
	H18	45.8	47.3	44.6	36.7	45.5	29.2	9.2	1.8	15.4	
えびの市	H17	38.3	41.0	35.2	30.2	39.7	19.7	8.1	1.3	15.5	
	H16	40.7	27.3	51.2	28.0	25.8	29.8	12.7	1.5	21.4	
	H15	39.4	39.8	39.0	33.1	39.8	26.0	6.3	0.0	13.0	
	H14	37.7	35.5	39.7	29.9	35.5	24.4	7.8	0.0	15.4	
	H20	37.8	38.5	37.0	33.0	37.5	28.3	4.8	1.0	8.7	
	H19	39.1	43.2	33.7	35.0	42.3	25.6	3.6	0.0	8.1	
南郷町	H18	31.1	31.6	30.8	21.6	30.3	14.3	9.6	1.3	16.5	
	H17	31.3	32.9	30.1	22.2	31.5	15.5	9.1	1.4	14.6	
	H16	22.5	22.3	22.6	16.6	20.4	11.9	5.9	1.9	10.7	
	H15	32.8	34.1	31.7	22.6	29.3	17.3	10.2	4.9	14.4	
	H14	37.0	40.0	34.1	27.8	38.8	17.1	9.3	1.3	17.1	
	H20	3.6	5.3	2.8	1.8	2.6	1.4	1.8	2.6	1.4	
三股町	H19	10.9	13.0	9.6	5.9	13.0	1.4	5.0	0.0	8.2	
	H18	8.0	9.3	6.8	6.2	7.4	5.1	1.8	1.9	1.7	
	H17	8.8	7.4	10.0	4.4	5.6	3.3	4.4	1.9	6.7	
	H16	10.1	7.7	12.3	5.5	7.7	3.5	4.6	0.0	8.8	
	H15	17.6	8.7	24.2	7.4	6.5	8.1	10.2	2.2	16.1	
	H14	16.7	10.0	23.3	7.5	10.0	5.0	9.2	0.0	18.3	
高原町	H20	9.7	6.7	12.7	5.8	6.7	4.9	3.9	0.0	7.8	
	H19	11.2	12.6	11.2	10.0	12.6	6.1	2.1	0.0	5.1	
	H18	6.1	4.4	8.5	3.9	4.4	3.2	2.2	0.0	5.3	
	H17	7.2	8.8	4.7	4.5	7.4	0.0	2.7	1.5	4.7	
	H16	7.4	5.9	9.7	4.0	5.9	1.0	3.3	0.0	8.7	
	H15	7.8	8.9	6.1	5.9	8.9	1.0	2.0	0.0	5.1	
高 原 町	H14	7.2	5.2	11.0	3.8	4.1	3.3	3.4	1.2	7.7	
	H20	8.7	2.0	13.8	3.5	2.0	4.6	5.2	0.0	9.2	
	H19	5.6	6.4	4.9	4.6	6.4	3.3	0.9	0.0	1.6	
	H18	9.3	4.7	16.3	1.9	3.1	0.0	7.5	1.6	16.3	
	H17	1.8	0.0	4.3	0.9	0.0	2.1	0.9	0.0	2.1	
	H16	8.8	3.6	13.6	2.6	3.6	1.7	6.1	0.0	11.9	
	H15	6.7	3.5	10.6	3.8	3.5	4.3	2.9	0.0	6.4	

(出所) 宮崎県「学校の現状―学校調査の結果から―」(平成 14～20 年)より作成

宮崎県の男女別大学・短期大学への進学率の推移



(出所) 宮崎県教育委員会「宮崎県の教育」(平成20年)

九州地区県別大学・短期大学入学者数及び入学率

1. 福岡県・佐賀県

県 名	福 岡					佐 賀				
年 度	H16	H17	H18	H19	H20	H16	H17	H18	H19	H20
18歳人口	59,152	57,438	53,542	53,242	50,424	12,100	11,580	10,840	10,482	10,050
高校卒業者数	50,894	50,208	46,565	45,941	43,755	10,794	10,411	9,825	9,500	9,062
大学入学率(%)	45.5	46.5	48.6	50.6	52.3	36.9	38.2	39.5	40.6	41.4
短大入学率(%)	7.7	7.6	7.4	6.9	6.9	8.1	8.0	7.4	6.5	6.5
大学・短大入学率(%)	53.2	54.0	55.9	57.5	59.2	45.1	46.2	46.9	47.1	47.9
大学等進学率(%)	45.7	45.2	48.3	50.5	51.7	40.4	40.0	41.6	42.1	42.6
学生収容数(%)	26,805	26,712	25,472	26,306	26,122	1,760	1,770	1,713	1,762	1,757
学生収容率(大学)(%)	45.3	46.5	47.6	49.4	51.8	14.5	15.3	15.8	16.8	17.5
学生収容数(短大)	5,829	5,606	4,972	4,661	4,375	783	780	656	538	546
学生収容率(短大)(%)	9.9	9.8	9.3	8.8	8.7	6.5	6.7	6.1	5.1	5.4
学生収容率(大学・短大)(%)	55.2	56.3	56.9	58.2	60.5	21.0	22.0	21.9	21.9	22.9
大学入学者数	23,169	23,328	22,616	23,246	22,863	3,986	3,975	3,880	3,856	3,752
地元大学入学者数	14,466	14,586	14,149	14,752	14,594	515	578	520	566	503
地元大学入学率(%)	62.4	62.5	62.6	63.5	63.8	12.9	14.5	13.4	14.7	13.4
他県大学入学者数	8,703	8,742	8,467	8,494	8,269	3,471	3,397	3,360	3,290	3,249
他県大学入学率(%)	37.6	37.5	37.4	36.5	36.2	87.1	85.5	86.6	85.3	86.6
短大入学者数	3,929	3,796	3,423	3,165	3,039	878	836	730	620	589
地元短大入学者数	3,501	3,397	3,077	2,880	2,751	514	502	421	376	342
地元短大入学率(%)	89.1	89.5	89.9	91.0	90.5	58.5	60.0	57.7	60.6	58.1
他県短大入学者数	428	399	346	285	288	364	334	309	244	247
他県短大入学率(%)	10.9	10.5	10.1	9.0	9.5	41.5	40.0	42.3	39.4	41.9
大学・短大数	大学34, 短大20					大学2, 短大3				
大学流出先トップ10	①東京1462 ⑥山口551 ②熊本735 ⑦長崎473 ③京都637 ⑧大分421 ④佐賀621 ⑨大阪399 ⑤神奈川565 ⑩広島323					①福岡1497 ⑥京都99 ②東京335 ⑦山口97 ③長崎221 ⑧広島87 ④熊本201 ⑨大阪84 ⑤神奈川102 ⑩大分69				
大学流入元トップ10	①佐賀1497 ⑥山口1021 ②長崎1325 ⑦宮崎830 ③熊本1207 ⑧広島536 ④大分1146 ⑨沖縄274 ⑤鹿児島1120 ⑩愛媛245					①福岡621 ⑥大分45 ②長崎208 ⑦沖縄21 ③熊本103 ⑧広島18 ④鹿児島67 ⑨山口15 ⑤宮崎48 ⑩兵庫11				
短大流出先トップ10	①佐賀69 ⑤岡山15 ①大分59 ⑦愛媛13 ③東京50 ⑧兵庫10 ④山口23 ⑨京都8 ⑤大阪15 ⑩神奈川4					①福岡187 ⑤大阪5 ①長崎13 ⑦京都4 ③大分11 ⑧神奈川3 ④岡山6 ⑨山口2 ⑤東京5 ⑨北海道2				
短大流入元トップ10	①大分229 ⑥宮崎156 ②長崎224 ⑦鹿児島141 ③熊本213 ⑧沖縄44 ④山口194 ⑨北海道23 ⑤佐賀187 ⑩広島15					①長崎74 ⑤宮崎6 ①福岡69 ⑦北海道3 ③鹿児島18 ⑧沖縄2 ④熊本14 ⑨広島1 ⑤大分7 ⑨大阪1				

(出所) 文部科学省「学校基本調査報告書」(平成13～20年)より作成

1. 過年度高等学校卒業生を含む。
2. 「大学・短大数」「大学流出先トップ10」「大学流入元トップ10」「短大流出先トップ10」「短大流入元トップ10」は「学校基本調査」(平成20年度)に基づく。

九州地区県別大学・短期大学入学者数及び入学率

2. 長崎県・熊本県

県 名	長 崎					熊 本				
年 度	H16	H17	H18	H19	H20	H16	H17	H18	H19	H20
18歳人口	19,698	19,556	18,572	18,029	17,180	23,725	22,713	21,915	21,362	20,259
高校卒業者数	17,444	17,383	16,630	16,076	15,220	20,398	19,730	19,134	18,576	17,177
大学入学率(%)	36.8	38.4	37.6	38.4	40.3	35.6	38.8	38.9	39.8	43.3
短大入学率(%)	6.5	6.2	6.1	5.7	5.3	5.1	5.2	4.8	4.6	4.7
大学・短大入学率(%)	43.3	44.6	43.7	44.1	45.6	40.7	44.0	43.7	44.4	48.1
大学等進学率(%)	38.6	39.0	39.4	40.1	41	35.7	36.3	37.9	38.9	41.7
学生収容数(%)	4,295	4,251	4,083	3,999	3,927	6,414	6,755	6,519	6,408	6,148
学生収容率(大学)(%)	21.8	21.7	22.0	22.2	22.9	27.0	29.7	29.7	30.0	30.3
学生収容数(短大)	724	638	571	587	543	559	532	504	448	451
学生収容率(短大)(%)	3.7	3.3	3.1	3.3	3.2	2.4	2.3	2.3	2.1	2.2
学生収容率(大学・短大)(%)	25.5	25.0	25.1	25.4	26.0	29.4	32.1	32.0	32.1	32.6
大学入学者数	6,423	6,668	6,260	6,172	6,134	7,261	7,659	7,442	7,389	7,444
地元大学入学者数	2,146	2,258	2,087	2,035	2,018	3,454	3,658	3,595	3,633	3,571
地元大学入学率(%)	33.4	33.9	33.3	33.0	32.9	47.6	47.8	48.3	49.2	48.0
他県大学入学者数	4,277	4,410	4,173	4,137	4,116	3,807	4,001	3,847	3,756	3,873
他県大学入学率(%)	66.6	66.1	66.7	67.0	67.1	52.4	52.2	51.7	50.8	52.0
短大入学者数	1,132	1,084	1,008	918	811	1,049	1,022	927	858	813
地元短大入学者数	534	496	440	438	400	527	502	475	427	424
地元短大入学率(%)	47.2	45.8	43.7	47.7	49.3	50.2	49.1	51.2	49.8	52.2
他県短大入学者数	598	588	568	480	411	522	520	452	431	389
他県短大入学率(%)	52.8	54.2	56.3	52.3	50.7	49.8	50.9	48.8	50.2	47.8
大学・短大数	大学8, 短大3					大学9, 短大2				
大学流出先トップ10	①福岡1325 ⑥広島162 ②東京462 ⑦神奈川147 ③熊本313 ⑦鹿児島146 ④佐賀208 ⑨山口135 ⑤大分163 ⑩大阪124					①福岡1207 ⑥京都168 ②東京542 ⑦宮崎167 ③神奈川240 ⑧大分158 ④鹿児島218 ⑨大阪113 ⑤長崎192 ⑩佐賀103				
大学流入元トップ10	①福岡473 ⑥宮崎114 ②佐賀221 ⑦山口55 ③熊本192 ⑧沖縄44 ④大分169 ⑨広島41 ⑤鹿児島159 ⑩島根33					①福岡735 ⑥佐賀201 ②鹿児島351 ⑦沖縄57 ③長崎313 ⑧山口43 ④宮崎286 ⑨広島30 ⑤大分273 ⑩東京25				
短大流出先トップ10	①福岡224 ⑥愛知10 ②佐賀74 ⑦岡山9 ③大分21 ⑧京都5 ④東京19 ⑨神奈川5 ⑤大阪16 ⑩島根4					①福岡213 ⑥佐賀14 ②大分34 ⑦愛媛12 ③東京22 ⑧宮崎7 ④長崎21 ⑧鹿児島7 ⑤大阪15 ⑧神奈川7				
短大流入元トップ10	①熊本21 ⑤山口3 ①鹿児島15 ⑦大分2 ③佐賀13 ⑧福岡1 ④沖縄7 ⑧北海道1 ⑤宮崎4 ⑧東京1					①鹿児島9 ⑥大分1 ②宮崎6 ⑦山口1 ③福岡3 ⑧長崎1 ④北海道2 ⑤沖縄1				

(出所) 文部科学省「学校基本調査報告書」(平成13～20年)より作成

1. 過年度高等学校卒業生を含む。
2. 「大学・短大数」「大学流出先トップ10」「大学流入元トップ10」「短大流出先トップ10」「短大流入元トップ10」は「学校基本調査」(平成20年度)に基づく。

九州地区県別大学・短期大学入学者数及び入学率

3. 大分県・宮崎県

県 名	大 分					宮 崎				
年 度	H16	H17	H18	H19	H20	H16	H17	H18	H19	H20
18歳人口	14,583	14,051	13,414	12,872	12,414	15,345	14,917	14,147	13,680	13,020
高校卒業者数	13,451	13,059	12,415	11,951	11,528	13,539	13,210	12,520	12,263	11,564
大学入学率(%)	35.5	35.9	37.0	38.6	39.1	33.5	35.2	37.4	36.5	38.2
短大入学率(%)	9.8	9.5	9.0	9.0	8.5	7.7	7.7	7.2	7.0	7.3
大学・短大入学率(%)	45.3	45.5	46.0	47.6	47.7	41.2	42.9	44.6	43.6	45.5
大学等進学率(%)	40.3	42.9	44.6	45.9	46.1	36.0	38.4	41.0	40.6	42.4
学生収容数(%)	3,267	3,187	3,342	3,323	3,243	2,437	2,509	2,422	2,381	2,412
学生収容率(大学)(%)	22.4	22.7	24.9	25.8	26.1	15.9	16.8	17.1	17.4	18.5
学生収容数(短大)	1,196	1,178	1,131	1,058	1,060	627	578	545	523	531
学生収容率(短大)(%)	8.2	8.4	8.4	8.2	8.5	4.1	3.9	3.9	3.8	4.1
学生収容率(大学・短大)(%)	30.6	31.1	33.3	34.0	34.7	20.0	20.7	21.0	21.2	22.6
大学入学者数	4,774	4,694	4,599	4,613	4,511	4,538	4,649	4,682	4,480	4,415
地元大学入学者数	969	953	1,010	1,030	1,090	958	1,017	1,092	1,090	1,095
地元大学入学率(%)	20.3	20.3	22.0	22.3	24.2	21.1	21.9	23.3	24.3	24.8
他県大学入学者数	3,805	3,741	3,589	3,583	3,421	3,580	3,632	3,590	3,390	3,320
他県大学入学率(%)	79.7	79.7	78.0	77.7	75.8	78.9	78.1	76.7	75.7	75.2
短大入学者数	1,322	1,242	1,112	1,076	983	1,041	1,012	900	861	848
地元短大入学者数	841	821	766	676	676	558	525	498	477	481
地元短大入学率(%)	63.6	66.1	68.9	62.8	68.8	53.6	51.9	55.3	55.4	56.7
他県短大入学者数	481	421	346	400	307	483	487	402	384	367
他県短大入学率(%)	36.4	33.9	31.1	37.2	31.2	46.4	48.1	44.7	44.6	43.3
大学・短大数	大学5, 短大5					大学7, 短大3				
大学流出先トップ10	①福岡1146 ⑥宮崎131 ②東京392 ⑦京都128 ③熊本273 ⑧広島124 ④長崎169 ⑨神奈川123 ⑤大阪151 ⑩山口117					①福岡830 ⑥大分147 ②東京474 ⑦長崎114 ③熊本286 ⑧大阪111 ④鹿児島249 ⑨広島98 ⑤神奈川165 ⑩山口82				
大学流入元トップ10	①福岡421 ⑥宮崎147 ②長崎163 ⑦京都118 ③熊本158 ⑧広島76 ④長崎163 ⑨神奈川69 ⑤大阪158 ⑩山口62					①鹿児島226 ⑥佐賀53 ②福岡211 ⑦広島45 ③熊本167 ⑦沖縄45 ④大分131 ⑨愛媛35 ⑤長崎101 ⑩兵庫29				
短大流出先トップ10	①福岡229 ⑥佐賀7 ②東京20 ⑦大阪6 ③愛媛9 ⑧兵庫4 ④岡山8 ⑨神奈川3 ⑤京都8 ⑩長崎2					①福岡156 ⑥大阪14 ②大分44 ⑦岡山13 ③鹿児島33 ⑧香川10 ④東京24 ⑨佐賀6 ⑤兵庫18 ⑨広島6				
短大流入元トップ10	①福岡59 ⑤山口16 ①宮崎44 ⑦佐賀11 ③鹿児島40 ⑧愛媛7 ④熊本34 ⑨北海道6 ⑤長崎21 ⑩広島5					①鹿児島27 ⑤東京1 ②熊本7 ⑤大阪1 ③沖縄5 ⑤福岡1 ④和歌山2 ⑤大分1 ⑤埼玉1				

(出所) 文部科学省「学校基本調査報告書」(平成 13～20 年)より作成

1. 過年度高等学校卒業生を含む。
2. 「大学・短大数」「大学流出先トップ10」「大学流入元トップ10」「短大流出先トップ10」「短大流入元トップ10」は「学校基本調査」(平成 20 年度)に基づく。

九州地区県別大学・短期大学入学者数及び入学率

4. 鹿児島県

県 名	鹿 児 島				
年 度	H16	H17	H18	H19	H20
18歳人口	23,631	21,792	22,539	21,264	20,340
高校卒業者数	20,871	19,363	20,274	19,000	18,073
大学入学率(%)	31.8	32.9	33.6	34.5	36.2
短大入学率(%)	9.6	8.9	8.6	8.4	8.8
大学・短大入学率(%)	41.4	41.7	42.3	42.9	45.0
大学等進学率(%)	36.3	36.9	38.6	39.2	40.5
学生収容数(%)	4,146	4,120	4,100	3,817	3,710
学生収容率(大学)(%)	17.5	18.9	18.2	18.0	18.2
学生収容数(短大)	1,474	1,283	1,349	1,216	1,190
学生収容率(短大)(%)	6.2	5.9	6.0	5.7	5.9
学生収容率(大学・短大)(%)	23.8	24.8	24.2	23.7	24.1
大学入学者数	6,629	6,364	6,820	6,554	6,543
地元大学入学者数	2,562	2,360	2,593	2,387	2,285
地元大学入学率(%)	38.6	37.1	38.0	36.4	34.9
他県大学入学者数	4,067	4,004	4,227	4,167	4,258
他県大学入学率(%)	61.4	62.9	62.0	63.6	65.1
短大入学者数	2,010	1,715	1,751	1,603	1,584
地元短大入学者数	1,397	1,209	1,286	1,152	1,135
地元短大入学率(%)	69.5	70.5	73.4	71.9	71.7
他県短大入学者数	613	506	465	451	449
他県短大入学率(%)	30.5	29.5	26.6	28.1	28.3
大学・短大数	大学6, 短大5				
大学流出先トップ10	①福岡1120 ⑥大阪166 ②東京631 ⑦長崎159 ③熊本351 ⑧大分118 ④宮崎226 ⑨大阪166 ⑤神奈川192 ⑩広島130				
大学流入元トップ10	①宮崎249 ⑥大分61 ②福岡241 ⑦佐賀51 ③熊本218 ⑧山口34 ④長崎146 ⑨大阪34 ⑤沖縄63 ⑩愛知32				
短大流出先トップ10	①福岡141 ⑥愛知26 ②東京42 ⑦兵庫20 ③大分40 ⑧佐賀18 ④大阪32 ⑨長崎15 ⑤宮崎27 ⑩神奈川13				
短大流入元トップ10	①宮崎33 ④沖縄2 ②熊本7 ⑦山梨1 ③北海道6 ⑦静岡1 ④神奈川2 ⑦佐賀1 ④福岡2				

(出所) 文部科学省「学校基本調査報告書」(平成13～20年)より作成

1. 過年度高等学校卒業生を含む。
2. 「大学・短大数」「大学流出先トップ10」「大学流入元トップ10」「短大流出先トップ10」「短大流入元トップ10」は「学校基本調査」(平成20年度)に基づく。

九州地区の幼稚園・小学校教諭一種免許状を取得可能な大学

1. 福岡教育大学～西南学院大学

	大 学	年 度	入学定員	志願者数	合格者数
1	福岡教育大学 教育学部(初等教育)	平成18年度	260	1,385	288
		平成19年度	260	1,109	291
		平成20年度	260	1,082	296
	福岡教育大学 教育学部 (初等教育のうち、幼児教育)	平成18年度	—	—	—
		平成19年度	—	—	—
		平成20年度	15	90	18
2	佐賀大学 文化教育学部 学校教育学科	平成18年度	90	401	108
		平成19年度	90	475	108
		平成20年度	90	433	111
3	長崎大学 教育学部 学校教育学科	平成18年度	180	807	213
		平成19年度	180	618	201
		平成20年度	240	787	256
4	熊本大学 教育学部 小学校教員養成課程	平成18年度	110	341	120
		平成19年度	110	377	120
		平成20年度	110	355	120
5	大分大学 教育福祉科学学部 学校教育課程	平成18年度	100	834	119
		平成19年度	61	642	114
		平成20年度	100	512	118
6	宮崎大学 教育文化学部 学校教育課程	平成18年度	100	452	109
		平成19年度	100	418	112
		平成20年度	150	655	174
7	鹿児島大学 教育学部 学校教育教員養成課程	平成18年度	225	801	252
		平成19年度	225	970	251
		平成20年度	225	737	249
8	九州女子大学 人間科学部 人間発達学科	平成18年度	100	442	209
		平成19年度	100	403	204
		平成20年度	100	373	190
9	西南学院大学 人間科学部 児童教育学科	平成18年度	100	1,431	343
		平成19年度	100	1,203	328
		平成20年度	100	1,249	339

(出所)株式会社リクルート進学カンパニー教育機関広報部九州グループ調べ

九州地区の幼稚園・小学校教諭一種免許状を取得可能な大学

2. 筑紫女学園大学～九州ルーテル学院大学

	大 学	年 度	入学定員	志願者数	合格者数
10	筑紫女学園大学 文学部 発達臨床心理学科	平成18年度	100	338	208
		平成19年度	100	253	238
		平成20年度	100	321	265
11	中村学園大学 人間発達学部 人間発達学科	平成18年度	200	1,308	454
		平成19年度	200	1,230	509
		平成20年度	200	1,232	518
12	福岡女学院大学 人間関係学部 子ども発達学科	平成18年度	—	—	—
		平成19年度	120	330	239
		平成20年度	120	379	229
13	活水女子大学 健康生活学部 子ども学科	平成18年度	50	109	103
		平成19年度	50	99	88
		平成20年度	50	94	88
14	長崎純心大学 人文学部 児童保育学科	平成18年度	80	364	176
		平成19年度	80	274	187
		平成20年度	80	299	206
	長崎純心大学 人文学部 現代福祉学科(児童福祉)	平成18年度	80	297	272
		平成19年度	80	254	248
		平成20年度	80	225	221
15	宮崎産業経営大学 教員養成コース (法学部・経営学部)	平成18年度	200	575	487
		平成19年度	200	653	555
		平成20年度	200	652	448
16	鹿児島国際大学 福祉社会学部 児童学科	平成18年度	150	569	280
		平成19年度	150	335	287
		平成20年度	150	318	296
17	鹿児島純真女子大学 国際人間学部 子ども学科	平成18年度	45	80	74
		平成19年度	45	52	47
		平成20年度	45	79	78
18	九州ルーテル学院大学 人文学部 人文学科(子ども)	平成18年度	—	—	—
		平成19年度	—	—	—
		平成20年度	40	48	30

(出所)株式会社リクルート進学カンパニー教育機関広報部九州グループ調べ

九州地区の幼稚園・小学校教諭一種免許状を取得可能な大学

3. 熊本学園大学・平成音楽大学

	大 学	年 度	入学定員	志願者数	合格者数
19	熊本学園大学 社会福祉学部 子ども家庭福祉学科	平成18年度	80	390	150
		平成19年度	76	329	164
		平成20年度	76	337	150
20	平成音楽大学 音楽学部 幼児音楽教育学科	平成18年度	30	—	—
		平成19年度	30	—	—
		平成20年度	30	—	—

(出所)株式会社リクルート進学カンパニー教育機関広報部九州グループ調べ

九州地区の保育士資格を取得可能な大学

1. 九州女子大学～長崎純心大学

	大 学	年 度	入学定員	志願者数	合格者数
1	九州女子大学 人間科学部 人間発達学科	平成18年度	100	442	209
		平成19年度	100	403	204
		平成20年度	100	373	190
2	久留米大学 文学部 社会福祉(子ども家庭福祉)	平成18年度	100	441	231
		平成19年度	100	366	244
		平成20年度	100	382	246
3	西南学院大学 人間科学部 児童教育学科	平成18年度	100	1,431	343
		平成19年度	100	1,203	328
		平成20年度	100	1,249	339
4	福岡医療福祉大学 人間社会福祉学部 総合臨床福祉学科	平成18年度	—	—	—
		平成19年度	—	—	—
		平成20年度	50	—	—
5	筑紫女学園大学 文学部 発達臨床心理学科	平成18年度	100	338	208
		平成19年度	100	253	238
		平成20年度	100	321	265
6	中村学園大学 人間発達学部 人間発達学科(幼児発達学)	平成18年度	200	1,308	454
		平成19年度	200	1,230	509
		平成20年度	200	1,232	518
7	福岡女学院大学 人間関係学部 子ども発達学科	平成18年度	—	—	—
		平成19年度	120	330	239
		平成20年度	120	379	229
8	活水女子大学 健康生活学部 子ども学科	平成18年度	50	109	103
		平成19年度	50	99	88
		平成20年度	50	94	88
9	長崎純心大学 人文学部 児童保育学科	平成18年度	80	364	176
		平成19年度	80	274	187
		平成20年度	80	299	206
	長崎純心大学 人文学部 現代福祉学科(児童福祉)	平成18年度	80	297	272
		平成19年度	80	254	248
		平成20年度	80	225	221

(出所)株式会社リクルート進学カンパニー教育機関広報部九州グループ調べ

九州地区の保育士資格を取得可能な大学

2. 九州ルーテル学院大学～鹿児島純心女子大学

	大 学	年 度	入学定員	志願者数	合格者数
10	九州ルーテル学院大学 人文学部 人文学科(子ども)	平成18年度	—	—	—
		平成19年度	—	—	—
		平成20年度	40	48	30
11	熊本学園大学 社会福祉学部 子ども家庭福祉学科	平成18年度	80	390	150
		平成19年度	76	329	164
		平成20年度	76	337	150
12	平成音楽大学 音楽学部 幼児音楽教育学科	平成18年度	30	—	—
		平成19年度	30	—	—
		平成20年度	30	—	—
13	九州保健福祉大学 社会福祉学部 子ども保育福祉学科	平成18年度	—	—	—
		平成19年度	45	30	29
		平成20年度	55	43	32
14	鹿児島国際大学 福祉社会学部 児童学科	平成18年度	150	569	280
		平成19年度	150	335	287
		平成20年度	150	318	296
15	鹿児島純真女子大学 国際人間学部 子ども学科	平成18年度	45	80	74
		平成19年度	45	52	47
		平成20年度	45	79	78

(出所)株式会社リクルート進学カンパニー教育機関広報部九州グループ調べ

九州地区の保育士資格を取得可能な短期大学

	短期大学	年 度	入学定員	志願者数	合格者数
1	第一幼児教育短期大学 幼児教育科	平成18年度	50	—	—
		平成19年度	50	—	—
		平成20年度	50	—	—
2	尚絅短期大学部 幼児教育学科	平成18年度	150	313	224
		平成19年度	150	—	—
		平成20年度	150	—	—
3	中九州短期大学 幼児保育学科	平成18年度	80	133	125
		平成19年度	80	94	94
		平成20年度	80	80	80
4	熊本県立保育大学校 (平成21年3月で閉校)	平成18年度	—	—	—
		平成19年度	—	—	—
		平成20年度	—	—	—
5	聖心ウルスラ学園短期大学 幼児教育学科	平成18年度	50	—	—
		平成19年度	50	—	—
		平成20年度	50	—	—
6	宮崎学園短大 保育科	平成18年度	210	243	237
		平成19年度	210	—	—
		平成20年度	210	—	—
7	鹿児島純心女子短期大学 子ども学専攻	平成18年度	40	86	59
		平成19年度	40	64	59
		平成20年度	40	60	60
8	鹿児島女子短期大学 児童教育学科幼児教育学専攻	平成18年度	120	242	218
		平成19年度	120	227	225
		平成20年度	190	218	218

(出所)株式会社リクルート進学カンパニー教育機関広報部九州グループ調べ

平成21年度 免許状更新講習の受講対象者(幼稚園)

地区		教諭	養護 教諭	計
宮崎県	南那珂	1	0	1
	北諸県	2	0	2
	西諸県	2	0	2
鹿児島県	始良	6	0	6
	曾於	2	0	2
	大隅	4	0	4
計		17	0	17

(出所)宮崎県のデータは宮崎県教育委員会調べ。鹿児島県のデータは鹿児島県教育委員会調べ。

平成21年度 免許状更新講習の受講対象者(小学校)

地区	教諭	講師	養護 教諭	養護 助教授	栄養教諭	計
宮崎県	南那珂	—	1	—	1	24
	北諸県	—	2	—	0	57
	西諸県	—	1	—	0	18
鹿児島県	姶良	3	5	2	0	73
	曽於	0	3	1	0	30
	大隅	7	8	0	0	84
計		252	10	20	3	286

(出所) 宮崎県のデータは宮崎県教育委員会調べ。鹿児島県のデータは鹿児島県教育委員会調べ。
表中の「—」は、データの提供がなかった。

平成21年度 免許状更新講習の受講対象者(中学校)

地区	教諭	講師	養護 教諭	養護 助教授	栄養教諭	計
宮崎県	南那珂	—	0	—	—	20
	北諸県	—	2	—	—	27
	西諸県	—	1	—	—	17
鹿児島県	姶良	0	2	0	0	40
	曽於	0	1	0	0	20
	大隅	0	6	0	0	50
	計	0	12	0	0	174

(出所) 宮崎県のデータは宮崎県教育委員会調べ。鹿児島県のデータは鹿児島県教育委員会調べ。
表中の「—」は、データの提供がなかった。

南九州大学と三股町教育委員会との連携協力に関する協定書

南九州大学（以下「甲」という。）と三股町教育委員会（以下「乙」という。）とは、次のとおり協定書を締結する。

（目的）

第1条 本協定は、甲と乙とが教育に関し相互の機能を活用して実践的な連携協力を行い、もって、三股町内小学校教育の充実・発展及び甲の人間発達学部学生の教育に寄与することを目的とする。

（連携協力事項）

第2条 甲と乙とが連携協力する事項は次のとおりとする。

- （1） 乙は、管下小学校の中から甲の人間発達学部と連携する拠点小学校（以下「連携拠点小学校」という。）を定める。
- （2） 甲の人間発達学部は、連携拠点小学校の教育の充実・発展に協力する。
- （3） 連携拠点小学校は、甲の人間発達学部の教員志望の学生に対して観察実習を実施することに協力する。
- （4） 前各号に掲げるもののほか、甲及び乙が必要と認めること。

（方法）

第3条 甲と乙は、連携協力に当たり、相互の教職員及び学生の派遣並びに施設設備の利用等について、甲及び乙の業務等に支障がない限り、互いに便宜を図るものとする。

（経費）

第4条 甲と乙の連携協力に伴う経費は原則として各自が負担する。

（有効期間）

第5条 この協定書の有効期間は、締結した日から翌年3月31日までとする。ただし、この協定書の有効期間満了日の30日前までに、甲、乙いずれからも申し入れがない場合は、更に1年更新するものとし、以後これに準ずるものとする。

（その他）

第6条 この協定書に定めのない事項及びこの協定書に定める事項に疑義が生じた場合については、甲と乙が協議して決定する。

2 連携協力の細目その他については、甲と乙が協議して別に定めるものとする。

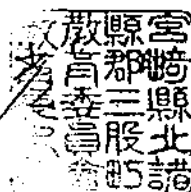
この協定を証するため、本協定書を2通作成し、甲乙両者記名押印の上、各自その1通を保有する。

平成21年4月23日

学校法人南九州学園理事長 長谷川 二郎

三股町教育委員会教育長

田中 久



南九州大学と都城市教育委員会との連携協力に関する協定書

南九州大学（以下「甲」という。）と都城市教育委員会（以下「乙」という。）とは、次のとおり協定書を締結する。

（目的）

第1条 本協定は、甲と乙とが教育に関し相互の機能を活用して実践的な連携協力をを行い、もって、都城市内小学校教育の充実・発展及び甲の人間発達学部学生の教育に寄与することを目的とする。

（連携協力事項）

第2条 甲と乙とが連携協力する事項は次のとおりとする。

- (1) 乙は、管下小学校の中から甲の人間発達学部と連携する拠点小学校（以下「連携拠点小学校」という。）を定める。
- (2) 甲の人間発達学部は、連携拠点小学校の教育の充実・発展に協力し援助する。
- (3) 連携拠点小学校は、甲の人間発達学部の教員志望の学生に対して観察実習を実施することに協力する。
- (4) 前各号に掲げるもののほか、甲及び乙が必要と認めること。

（方法）

第3条 甲と乙は、連携協力に当たり、相互の教職員及び学生の派遣並びに施設設備の利用等について、甲及び乙の業務等に支障がない限り、互いに便宜を図るものとする。

（経費）

第4条 甲と乙の連携協力に伴う経費は原則として各自が負担する。

（有効期間）

第5条 この協定書の有効期間は、締結した日から翌年3月31日までとする。ただし、この協定書の有効期間満了日の30日前までに、甲、乙いずれからも申し入れがない場合は、更に1年更新するものとし、以後これに準ずるものとする。

（その他）

第6条 この協定書に定めのない事項及びこの協定書に定める事項に疑義が生じた場合については、甲と乙が協議して決定する。

2 連携協力の細目その他については、甲と乙が協議して別に定めるものとする。

この協定を証するため、本協定書を2通作成し、甲乙両者記名押印の上、各自その1通を保有する。

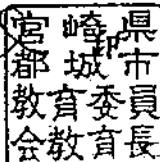
平成21年4月23日

学校法人南九州学園理事長

長谷川 二朗

都城市教育委員会教育長

五、利 譲



学校法人南九州学園と学校法人天竜学園との連携協力に関する協定書

学校法人南九州学園（以下「甲」という。）と学校法人天竜学園（以下「乙」という。）とは、次のとおり協定書を締結する。

（目的）

第1条 本協定は、甲と乙とが教育に関し相互の機能を活用して実践的な連携協力を行い、もって、乙の保有する幼稚園の教育の充実・発展及び甲の人間発達学部学生の教育に寄与することを目的とする。

（連携協力事項）

第2条 甲と乙とが連携協力する事項は次のとおりとする。

- (1) 乙は、保有する幼稚園を甲の人間発達学部と連携する拠点幼稚園（以下「連携拠点幼稚園」という。）として定める。
- (2) 甲の人間発達学部は、連携拠点幼稚園の教育の充実・発展に協力する。
- (3) 連携拠点幼稚園は、甲の人間発達学部の幼稚園教員志望の学生に対して観察実習を実施することに協力する。
- (4) 前各号に掲げるもののほか、甲及び乙が必要と認めること。

（方法）

第3条 甲と乙は、連携協力に当たり、相互の教職員及び学生の派遣並びに施設設備の利用等について、甲及び乙の業務等に支障がない限り、互いに便宜を図るものとする。

（経費）

第4条 甲と乙の連携協力に伴う経費は原則として各自が負担する。

（有効期間）

第5条 この協定書の有効期間は、締結した日から翌年3月31日までとする。ただし、この協定書の有効期間満了日の30日前までに、甲、乙いずれからも申し入れがない場合は、更に1年更新するものとし、以後これに準ずるものとする。

（その他）

第6条 この協定書に定めのない事項及びこの協定書に定める事項に疑義が生じた場合については、甲と乙が協議して決定する。

2 連携協力の細目その他については、甲と乙が協議して別に定めるものとする。

この協定を証するため、本協定書を2通作成し、甲乙両者記名押印の上、各自その1通を保有する。

平成21年 5 月 14 日

学校法人南九州学園理事長

長谷川二郎



学校法人天竜学園理事長

佐々木文雄



連携拠点小学校・幼稚園と人間発達学部の関連図

～相互連携協力を深め、教育実習の質の向上及び学校園の教員の資質向上を目指す～

連携拠点小学校

連携拠点幼稚園

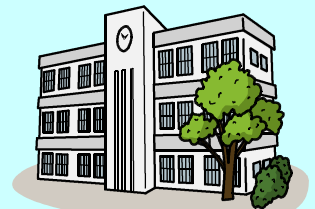


観察実習の場
研究授業参観の場
授業研究会の場

授業研究会助言
調査研究協力
サマースクールの援助等

南九州大学

人間発達学部



連 携 拠 点 小 学 校 一 覧

※	番号	学 校 名	所 在 地	校長名	学級数	児童数	職 員 数								実習 人数	担当教員
							校長	教頭	教諭	講師	養教	事務	栄養	合計		
小 学 校	1	都城市立南小学校	都城市姫城町25街区17号	石井 秀信	16	437	1	1	17	1	1	1	0	22	6	黒 木
	2	都城市立東小学校	都城市上東町11街区20号	瀬尾 真路	21	527	1	1	20	1	1	1	0	25	7	國 枝
	3	都城市立上長飯小学校	都城市上長飯町53番地1	江田 茂典	26	752	1	1	27	2	2	1	0	34	7	春 日
	4	都城市立祝吉小学校	都城市祝吉町3丁目14番地1	福元富士雄	27	811	1	1	30	3	1	1	0	37	7	遠 藤
	5	三股町立三股小学校	北諸県郡三股町大字禪山4489番地	山川 裕彦	18	469	1	1	19	3	1	1	1	27	6	神 田
	6	三股町立三股西小学校	北諸県郡三股町花見原11番地1	清水 聡	25	730	1	1	28	4	1	1	0	36	7	赤 松
合 計					133	3726	6	6	141	14	7	6	1	181	40	

連 携 拠 点 幼 稚 園 一 覧

※	番号	幼 稚 園 名	所 在 地	園長名	学級数	園児数	教 員 数				実習 人数	担当教員
幼 稚 園	1	天竜幼稚園	都城市牟田町2-14	佐々木文雄	7	134	園長 1	教諭 9	計 10		10	洪 澤
	2	天竜第二幼稚園	都城市南鷹尾町16-15	荒武 公治	4	74	園長 1	教諭 6	計 7		10	宮 内
	3	天竜第三幼稚園	都城市鷹尾4丁目18-11	佐々木鴻文	4	87	園長 1	教諭 6	計 7		10	古 賀
	4	天竜祝吉幼稚園	都城市千町5276-10	佐々木鴻昭	5	120	園長 1	教諭 8	計 9		10	西 村
合 計					20	415	園長 4	教諭 29	計 33		40	

(出所) 小学校の児童数・職員数等(都城市及び三股町教育委員会提供資料より作成)平成21年4月23日現在

所在地根拠: 宮崎県教育便覧 宮崎県教育委員会発行

幼稚園学級数等(園提供資料より作成)公立幼稚園3園の数等は都城市が提供

南九州大学人間発達学部附属子育て支援センター規程

(趣旨)

第1条 南九州大学人間発達学部は、地域における子育て支援の推進及び次世代育成支援能力の育成を目的として、子育て支援センター（以下「センター」という。）を設置する。

(業務)

第2条 センターは、次の業務を行う。

- (1) 子育て家庭に対する育児等についての相談指導
- (2) 学生の次世代育成支援能力の育成
- (3) 地域の子育て支援事業の企画並びに連携
- (4) 子育て支援に関する調査・研究の推進
- (5) その他子育て支援の推進に関し、必要な事項

(組織)

第3条 センターに、センター長のほか、センター主任及びセンター員を置く。

(センター長)

第4条 センター長は、学部長をもって充てる。

2 センター長は、センターの管理及び運営を統括する。

(センター主任)

第5条 センター主任は、学部長の推薦に基づき、理事長が任命する。

2 センター主任は、センター長を補佐し、センター長に事故があるときはその業務を代行する。

3 センター主任の任期は1年とし、再任することができる。

(センター員)

第6条 センター員は、本学の教員のうちからセンター長が若干名を委嘱する。

2 センター員は、相談業務に従事する。

3 センター員の任期は1年とし、再任することができる。

(センター運営委員会)

第7条 センターに、センターの運営に関する必要な事項を審議するため、センター運営委員会を置く。

2 センター運営委員会は次に掲げる委員でもって組織する。

- (1) センター長
- (2) センター主任
- (3) 相談員

3 センター運営委員会は次に掲げる事項を審議する。

- (1) センターの運営に関する重要事項
- (2) センター事業計画及び事務報告に関する事項
- (3) その他運営に関する必要な事項

4 センター運営委員会に委員長を置き、センター主任をもって充てる。

5 センター運営委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって成立する。

6 センター運営委員会の議事は、出席委員の過半数の同意をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

7 センター運営委員会が必要と認めるときは、委員以外の者の出席を求めて、その意見を聞くことができる。

(庶務)

第8条 センターに関する事務は、学務部学生支援課において処理する。

(雑則)

第9条 この規程に定めるもののほか、センターの運営に関し必要な事項は、センター運営委員会の議を経て、センター長が別に定める。

(改廃)

第10条 この規程の改廃は、教授会の議を経て、常務会の承認を得なければならない。

附 則

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

南九州大学人間発達学部附属環境教育センター規程

(趣旨)

第 1 条 南九州大学人間発達学部にて、環境教育の推進及び環境教育を実践できる指導者の育成を目的として、環境教育センター（以下「センター」という。）を設置する。

(業務)

第 2 条 センターは、次の業務を行う。

- (1) 人間発達学部及び他学部における環境教育の支援
- (2) 環境教育に関する調査・研究の推進
- (3) 環境教育に取り組む学校現場への支援
- (4) 地域社会における環境教育の実践及び普及の推進
- (5) その他環境教育の推進に関し、必要な事項

(組織)

第 3 条 センターに、センター長のほか、センター主任及びセンター員を置く。

(センター長)

第 4 条 センター長は、学部長をもって充てる。

2 センター長は、センターの管理及び運営を統括する。

(センター主任)

第 5 条 センター主任は、学部長の推薦に基づき、理事長が任命する。

2 センター主任は、センター長を補佐し、センター長に事故があるときはその業務を代行する。

3 センター主任の任期は 1 年とし、再任することができる。

(センター員)

第 6 条 センター員は、本学の教員のうちからセンター長が若干名を委嘱する。

2 センター員は、研究に従事する。

3 センター員の任期は 1 年とし、再任することができる。

(センター運営委員会)

第 7 条 センターに、センターの運営に関する必要な事項を審議するため、センター運営委員会を置く。

2 センター運営委員会は次に掲げる委員をもって組織する。

- (1) センター長
- (2) センター主任
- (3) センター員

3 センター運営委員会は次に掲げる事項を審議する。

- (1) センターの運営に関する重要事項
- (2) センター事業計画及び事務報告に関する事項
- (3) その他運営に関する必要な事項

4 センター運営委員会に委員長を置き、センター主任をもって充てる。

5 センター運営委員会は、委員の 3 分の 2 以上の出席をもって成立する。

6 センター運営委員会の議事は、出席委員の過半数の同意をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

7 センター運営委員会が必要と認めるときは、委員以外の者の出席を求めて、その意見を聞くことができる。

(庶務)

第 8 条 センターに関する事務は、学務部学生支援課において処理する。

(雑則)

第 9 条 この規程に定めるもののほか、センターの運営に関し必要な事項は、センター運営委員会の議を経て、センター長が別に定める。

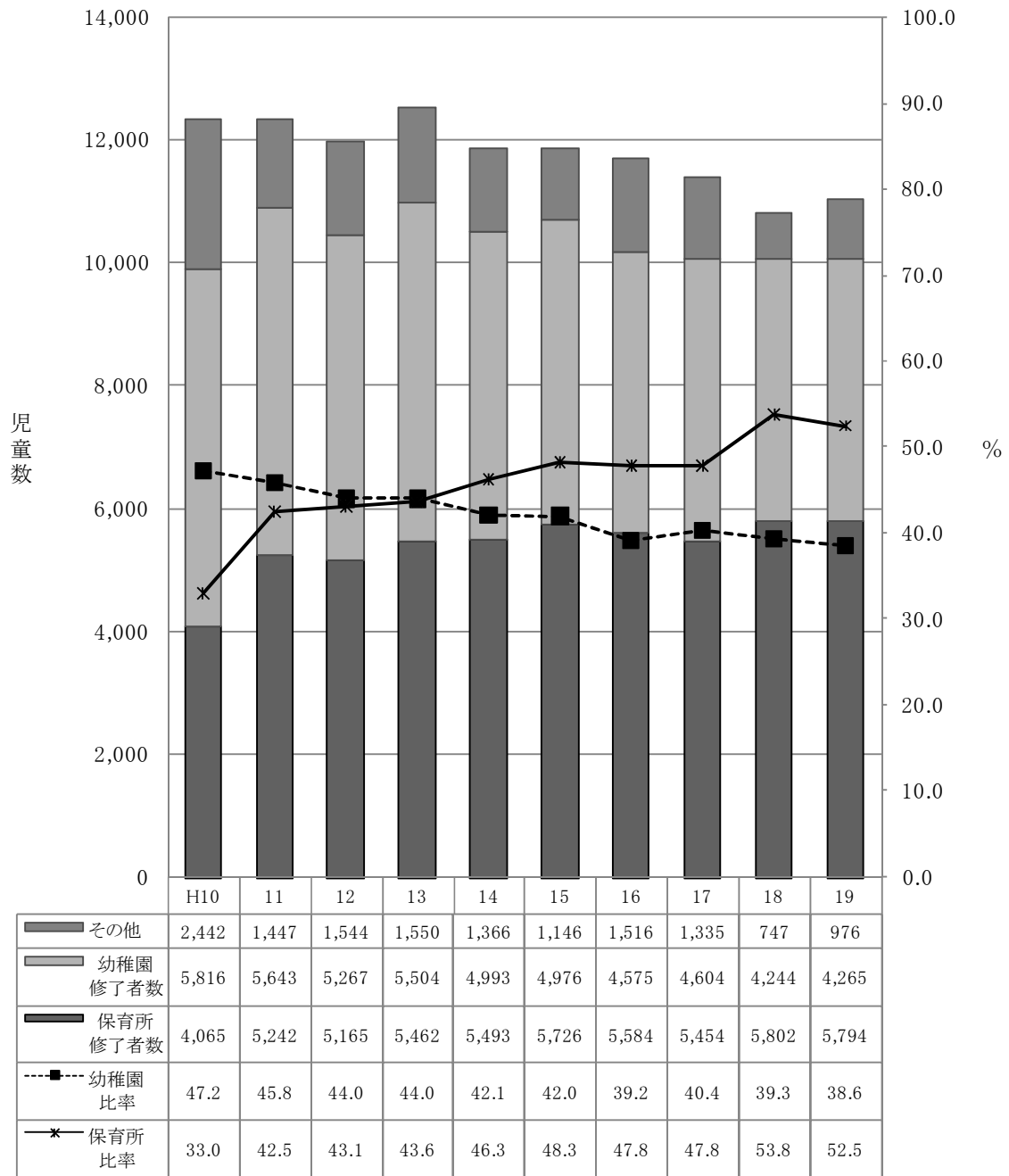
(改廃)

第 10 条 この規程の改廃は、教授会の議を経て、常務会の承認を得なければならない。

附 則

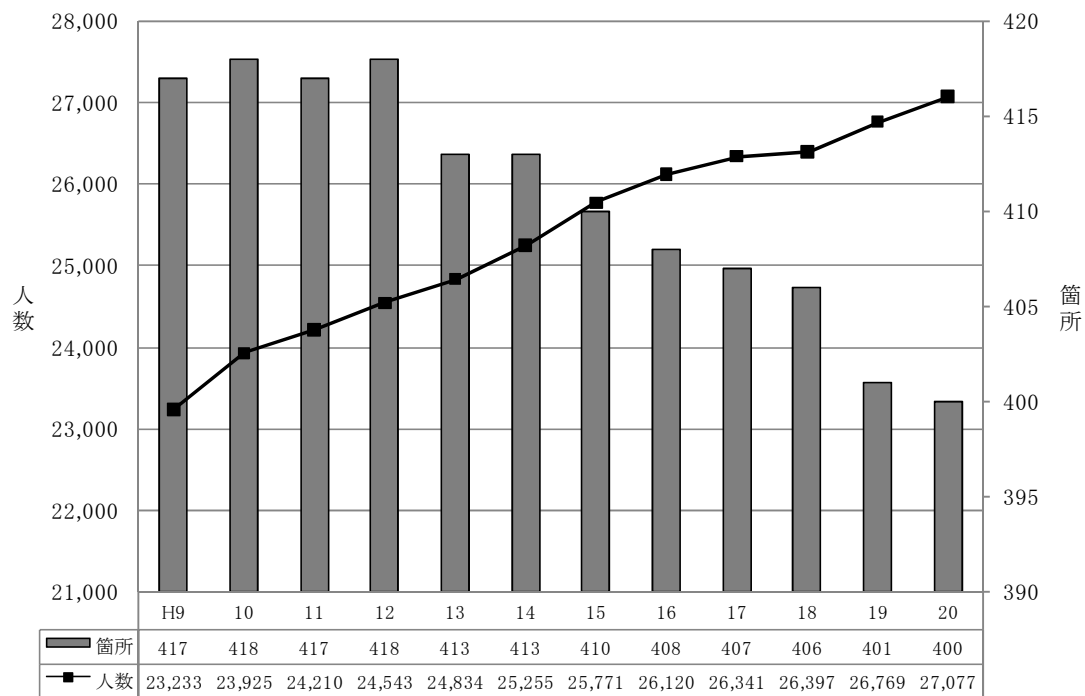
この規程は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

宮崎県における小学校入学児童の就学前の教育状況



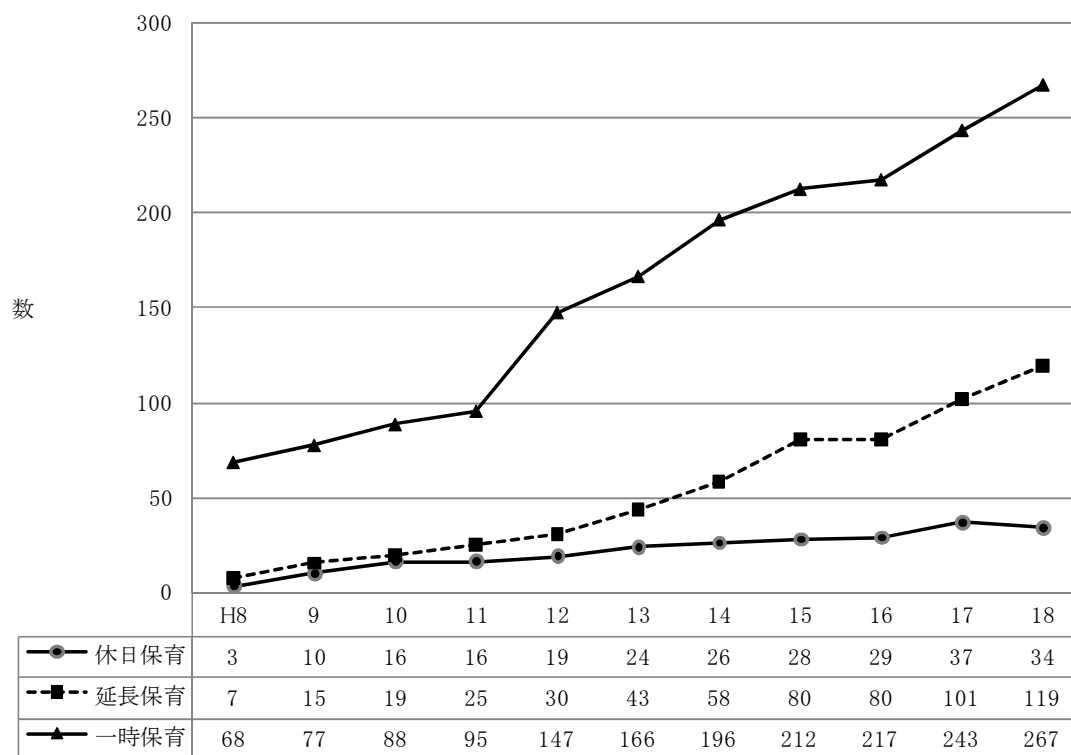
(出所) 宮崎県教育委員会「宮崎県の教育」(平成20年)より作成

宮崎県における保育所数と入所児童数の推移



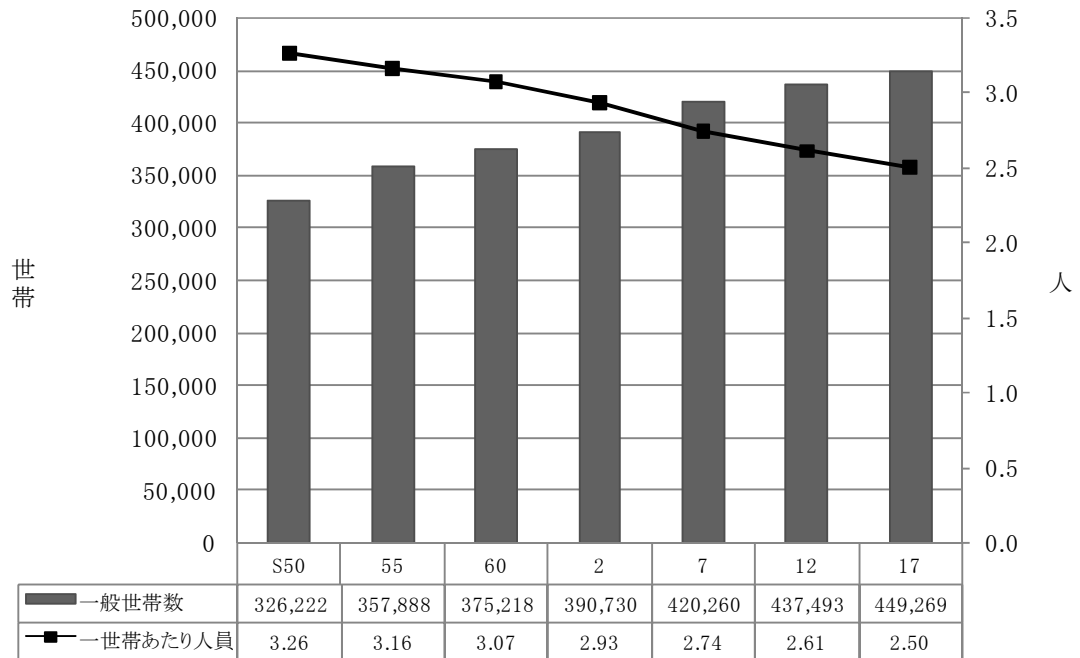
(出所) 宮崎県こども政策課調べ

宮崎県における特別保育サービスの状況



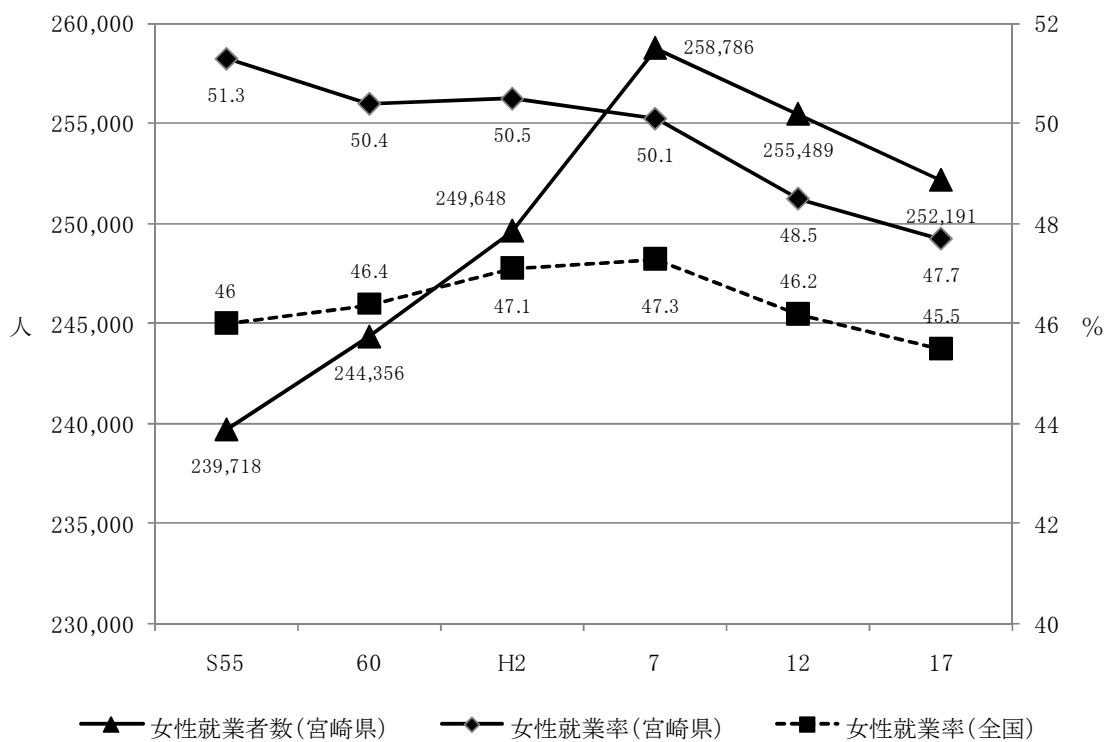
(出所) 宮崎県子ども政策課調べ

宮崎県の一般世帯数と一世帯あたりの人員の状況



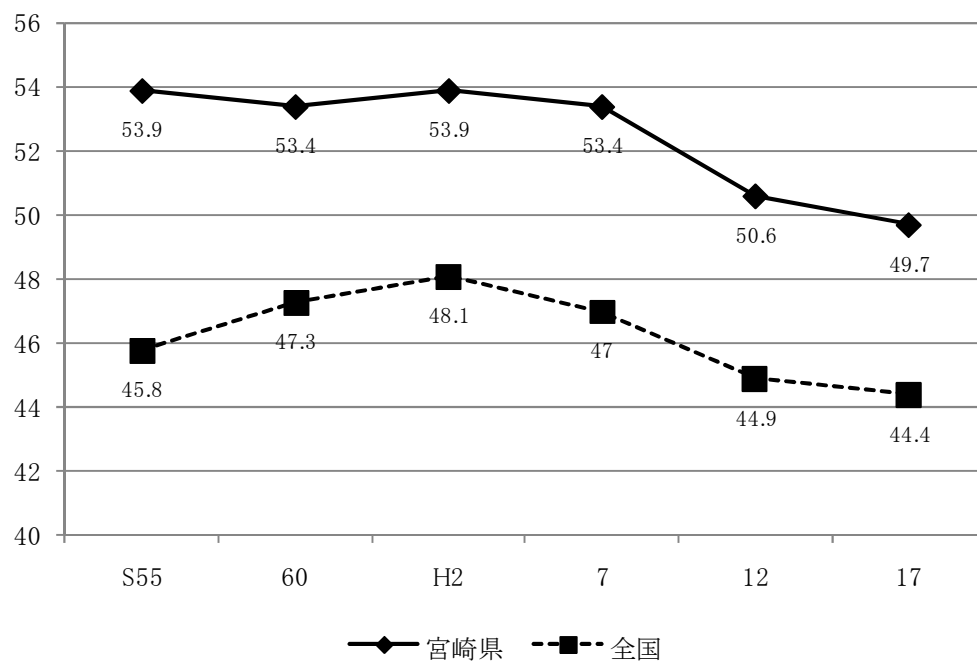
(出所)総務省「国勢調査報告書」より作成

宮崎県における女性の就業者数と就業率



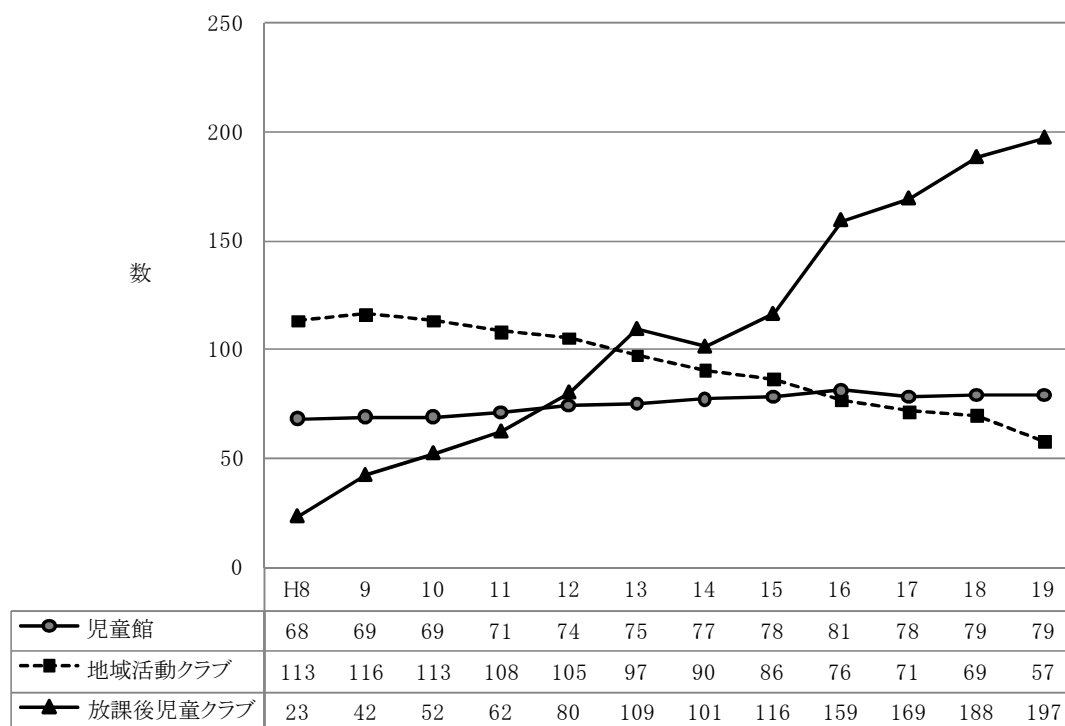
(出所)総務省「国勢調査報告書」より作成

宮崎県における共働き世帯率



(出所)総務省「国勢調査報告書」より作成

宮崎県における児童館、地域活動クラブ、放課後児童クラブの状況



(出所) 宮崎県こども政策課調べ

宮崎県の保育士資格取得者の就職状況

保育士養成所の名称 学科名(指定年月日)	年度	入学 定員	卒業者 (うち資格 取得者)	保育所	児童 福祉 施設	社会 福祉 施設	幼稚園	その他
宮崎学園 短期大学 保育科 (昭40.2.10)	平16	180	249(249)	144	1	2	27	75
	平17	180	235(233)	116	0	0	24	93
	平18	210	241(238)	124	0	3	20	91
	平19	210	213(208)	87	2	0	24	91
	平20	210	202(198)	88	3	0	13	94
聖心ウルスラ学園 短期大学 幼児教育学科 (昭45.1.24) ※平成22年度からの 学生募集停止予定	平16	50	39(38)	19	4	3	2	10
	平17	50	49(43)	31	0	3	2	7
	平18	50	47(46)	23	1	5	7	10
	平19	50	52(47)	23	1	6	7	10
	平20	50	39(35)	22	2	1	5	5
九州保健福祉大学 臨床福祉学科 保育士養成課程 (平15.3.6)	平16	50	—	—	—	—	—	—
	平17	50	—	—	—	—	—	—
	平18	50	—	—	—	—	—	—
	平19	50	35(35)	4	0	11	0	15
	平20	50	38(32)	5	4	7	0	16
宮崎医療管理 専門学校 保育科 (平16.3.12)	平16	50	—	—	—	—	—	—
	平17	50	—	—	—	—	—	—
	平18	50	47(47)	20	5	4	0	18
	平19	50	66(66)	43	5	5	0	13
	平20	50	47(47)	24	2	5	0	16

(出所) 平成 19 年度までは宮崎県福祉保健部児童家庭課調べ。平成 20 年度は宮崎県こども政策局こども政策課調べ。

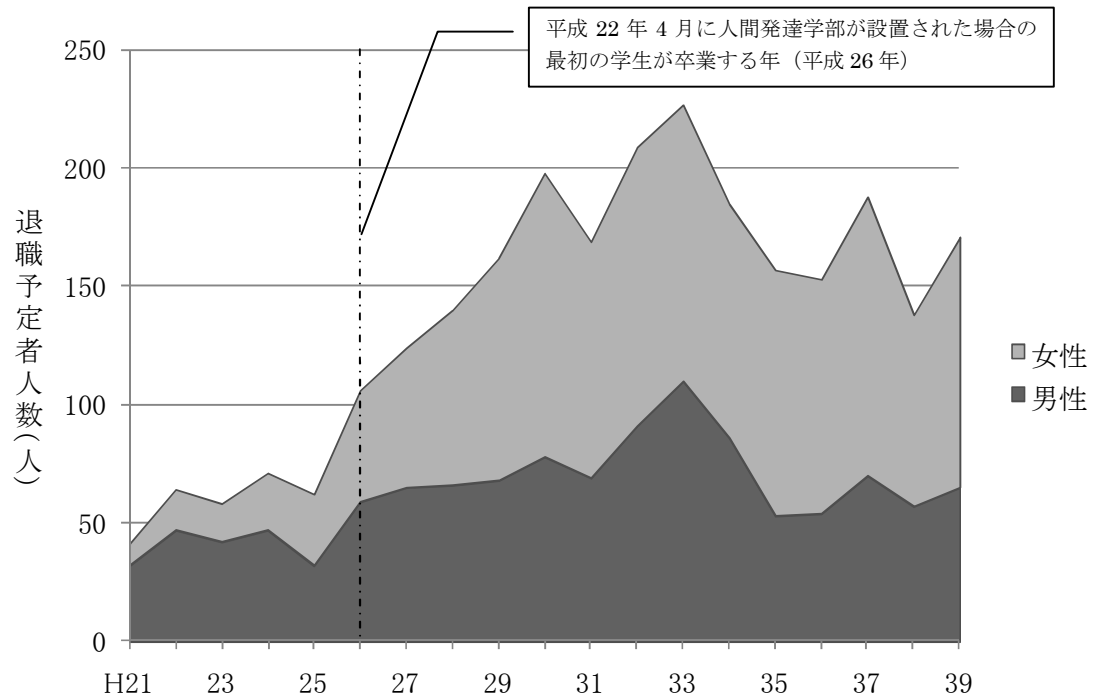
施設名	所在地	類 型	認定日
立正幼稚園	南郷町	幼稚園型	平成19年1月1日
あけぼの幼稚園 太陽保育園	宮崎市	幼稚園型	平成20年4月1日
生目台みどり保育園	宮崎市	保育所型	平成20年4月1日
いずみ幼稚園	宮崎市	幼稚園型	平成20年4月1日
日章	小林市	幼保連携型	平成20年4月1日
日向こども園	日向市	幼稚園型	平成20年12月1日
あがた幼稚園	日南市	幼稚園型	平成21年4月1日
あいいく	西都市	幼稚園型	平成21年4月2日
こばと幼稚園	宮崎市	幼稚園型	平成21年4月3日
平和が丘幼稚園	宮崎市	幼稚園型	平成21年4月4日
北郷さくらこども園	小林市	保育所型	平成21年4月5日

宮崎県内の認定子ども園一覧

(出所) 宮崎県「宮崎県認定子ども園」(オンライン) 入手先<URL: http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/seikatu/kodomo_en/index.html>より作成, [参照 2009—4—22]

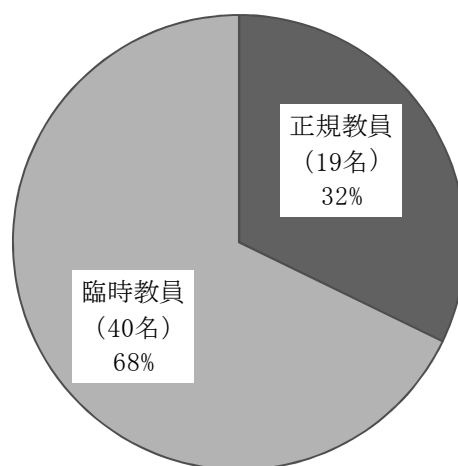
データは、2009年4月17日現在である。

宮崎県の小学校教員の予想される退職人数



(出所) 宮崎県教育委員会「宮崎県の教育」(平成20年)より作成

平成19年度 宮崎大学教育文化学部学校教育課程卒業生のうち
教員として就職した者の正規・臨時の比率



(出所) 宮崎大学「就職全般及び教職」(オンライン) 入手先<<http://www.miyazaki-u.ac.jp/educul/educul.html/learn/images/kyousyoku.pdf>>より作成, [参照 2009—4—22]

1. 平成19年3月の宮崎大学教育文化学部学校教育課程の卒業生は110名であった。
2. 「教員」には、小学校(正規7名、臨時13名)、中学校(正規1名、臨時14名)、高等学校(正規2名、臨時3名)、養護学校(正規0名、臨時9名)、幼稚園教諭(正規9名、臨時1名)が含まれる。

新都城ウェルネスエンゼルプラン目標事業設定事業の中間報告と目標

個別成果指標	H16 実績	H17 実績	H21 目標
一時・特定保育の延べ実施箇所数	81	103	164
子育て短期支援の実施箇所	4	3	7
地域子育て支援センターの設置箇所	32	36	51
つどいの森広場の設置箇所	1	1	14
児童館・児童センターの設置箇所数	81	78	85
食育に取り組んでいる公立小中学校の割合(%)	63	73	88
通常保育の定員数	28,753	30,593	28,666
延長保育の実施箇所数	217	268	296
休日・夜間保育の延べ実施箇所数	29	38	56
子育て短期支援の実施箇所数	1	1	4
放課後児童クラブの設置箇所数	159	169	197
幼稚園預かり保育の実施園数	126	127	133
児童生徒と幼稚園・保育所園児との交流学習に取り組む公立学校の割合(%)	70	69	85

(出所)都城市「都城市次世代育成支援行動計画」(平成17年度)より作成

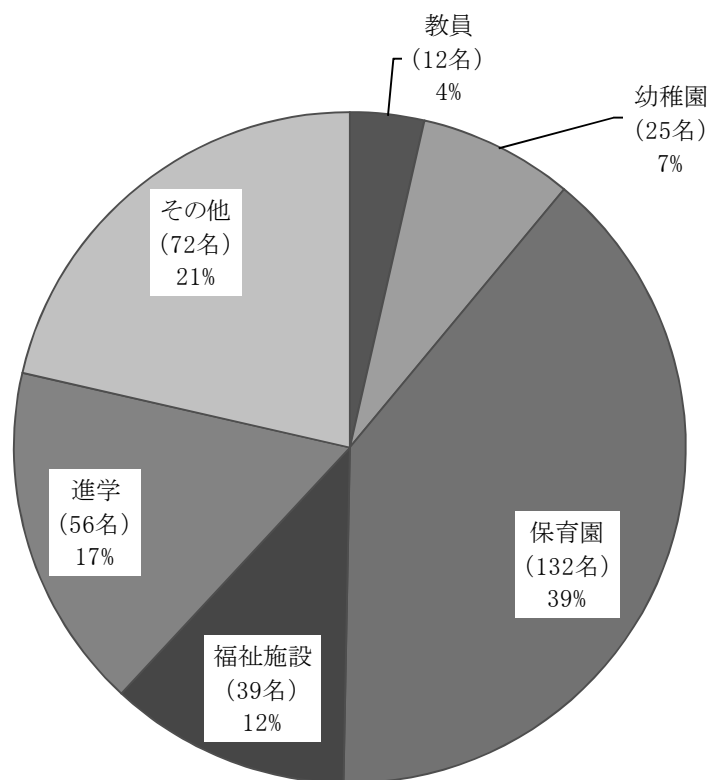
平成19年度 宮崎大学教育文化学部全課程の卒業生の就職先

業 種	人 数	具体例
卸売り・小売	20	宮崎県トヨタ販売、フタバ書店、米良電気産業、コメリ、明星書店、イオン九州、コスモス薬局、ながやま、フタタ、横浜タイヤ九州販売
サービス業	14	セレモニー宮崎、株式会社極楽、メモリードグループ
製造	13	福岡 JA、大塚薬品、日本ストライカー、ムーンスター、コスモス薬品
金融・保険	11	宮崎銀行、岡三証券、宮崎太陽銀行、九州労働金庫、大和証券、日興コーディアル証券、伊予銀行、九州労働金庫、全労災、長崎銀行、東京会場日動火災保険、南郷信用金庫、高鍋信用金庫、野村證券
情報通信	11	福岡テレビ局、宮崎情報処理センター、ソラン九州、コールトゥウェブ、JBCC、日立ハイテクソリューションズ
公務員	8	宮崎県警、宮崎市役所、都城児童相談所、宮崎県庁、延岡市消防局
医療福祉	8	社会福祉法人宮崎会、市民の森病院、
教育学習支援	7	学習塾昂、寺子屋グループ、Attack コーポレーション、ファニーワーク
運輸	4	宮崎交通、JR 九州
不動産	3	レオパレス21、ウチダレック
学校教育	3	学校法人富高学園、宮崎公立大学、福岡女子高校
飲食宿泊業	3	アレフ、ジャスマック、フェニックスシーガイアグループ
建設	2	タマホーム、積水ハウス、ミサワホーム
水道業	1	独立行政法人水資源機構

(出所) 宮崎大学「就職全般及び教職」(オンライン) 入手先<<http://www.miyazaki-u.ac.jp/educul/educul.html/learn/images/kyousyoku.pdf>>より作成, [参照 2009—4—22]

平成19年3月の宮崎大学教育文化学部の全課程(学校教育、地域文化、生活文化、社会システム、旧教育学部)の卒業生は339名であった。

平成 20 年度 宮崎学園短期大学卒業生の教育関連の就職先



(出所) 宮崎学園短期大学「就職情報」(オンライン) 入手先<http://www.mwj.ac.jp/09_info/02_2.html>より作成, [参照 2009—4—23]

1. 全学科(保育科、初等教育課科、音楽科、人間文化科)の卒業生総数は、336名であった。
2. この他、運輸・通信業、卸売・小売業、金融・保険業、サービス業、音楽教室等、医療・保険業、不動産業、公務員、大学編入等、各種学校進学等、専攻科進学、研究生・科目等履修生といった就職・進学があった。

平成 20 年度 宮崎学園短期大学全学科卒業生の教育関連の就職先

【教員 (12 名)】

宮崎学園短期大学講師 (1 名)・宮崎市スクールサポーター (4 名)・川南町小学校 (2 名)・日向市小学校 (2 名)・高千穂町小学校 (1 名)・野尻町小学校 (1 名)・三股町小学校 (1 名)

【幼稚園 (25 名)】

宮崎学園短期大学附属幼稚園 (2 名)・天竜学園幼稚園 (1 名)・ひろせ幼稚園 (1 名)・宮崎カトリック幼稚園 (1 名)・ししのこ幼稚園 (1 名)・大宮学園幼稚園 (1 名)・大淀幼稚園 (1 名)・アソカ幼稚園 (1 名)・昭和学園幼稚園 (2 名)・東幼稚園 (1 名)・財光寺幼稚園 (1 名)・高鍋カトリック聖母幼稚園 (1 名)・みまた幼稚園 (1 名)・一ツ岡南幼稚園 (1 名)・ひかり幼稚園 (1 名)・吾田幼稚園 (2 名)・くにとみ幼稚園 (1 名)・成華幼稚園 (1 名)・ウルスラ幼稚園 (1 名)

(県外) 名瀬聖母幼稚園 (1 名)・大隈中央幼稚園 (1 名)・しゃら幼稚園 (1 名)

【保育園 (132 名)】

働馬寄保育園 (2 名)・ひがし保育園 (2 名)・昭和保育園 (4 名)・ふたば保育園 (1 名)・安久保育園 (1 名)・大塚保育園 (2 名)・江平保育園 (1 名)・稚児ヶ池保育園 (1 名)・生目台みどり保育園 (5 名)・朋保育園 (1 名)・たかふさ保育園 (1 名)・生目台ピノキオ保育園 (2 名)・のぞみ保育園 (2 名)・あさひ保育園 (3 名)・東郷保育所 (1 名)・さくらが丘保育園 (2 名)・島之内保育園 (1 名)・下水流保育園 (1 名)・飯野保育園 (1 名)・本庄西部保育所 (3 名)・みずほ保育園 (3 名)・菓子野保育園 (2 名)・花ヶ島北保育園 (2 名)・下長飯保育園 (1 名)・星華保育園 (2 名)・和光保育園 (2 名)・浄信会保育園 (1 名)・恵愛保育園 (2 名)・加納ひまわり保育園 (2 名)・大宮保育所 (1 名)・山陰保育園 (1 名)・ひばり保育園 (2 名)・ひので保育園 (1 名)・ひまわり保育園 (1 名)・都北保育園 (1 名)・上長飯保育園 (1 名)・南さくら保育園 (2 名)・くどみ保育園 (5 名)・たんぼぼ保育園 (1 名)・西都乳児保育園 (1 名)・橘保育園 (1 名)・黒田保育園 (2 名)・太田原保育園 (2 名)・こばと保育園 (1 名)・国富東保育園 (2 名)・蓼池保育園 (1 名)・ポピー園 (2 名)・わかたけ保育園 (2 名)・みなと保育園 (2 名)・八幡保育園 (2 名)・宮丸保育園 (2 名)・霧島保育園 (1 名)・都原保育園 (1 名)・草川保育園 (1 名)・さかえ保育園 (1 名)・三名保育園 (1 名)・石井記念こひつじ保育園 (3 名)・ひかり保育園 (1 名)・石井記念のゆり保育園 (1 名)・すずらん保育園 (2 名)・曾師保育所 (1 名)・杉の子保育園 (1 名)・安楽寺保育園 (1 名)・こどもの家保育園 (1 名)・のぞみ保育園 (2 名)・大塚台保育園 (2 名)・串間保育園 (1 名)・五十市保育園 (1 名)・わかば保育園 (1 名)・下原保育園 (1 名)・早鈴保育園 (2 名)

(県外) しゃら保育園 (1 名)・志布志保育園 (1 名)・名島保育園 (1 名)・正覚寺保育園 (1 名)・菱田保育園 (1 名)・東原保育園 (1 名)・伊崎田保育園 (1 名)・太陽の子保育園 (1 名)・城島保育園 (1 名)・高佑保育園 (1 名)・おおぞら保育園 (2 名)・通山保育園 (1 名)・正徳保育園 (1 名)・建昌保育園 (1 名)・にじいろ保育園 (1 名)

【福祉施設 (39 名)】

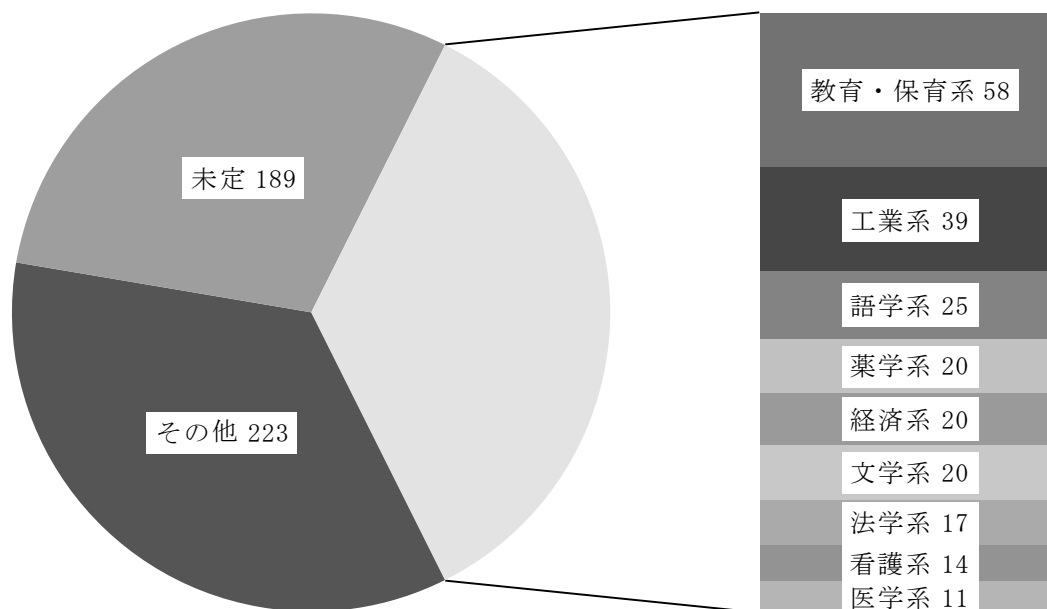
寿幸園 (4 名)・皇寿園 (4 名)・サンビュー宮崎 (2 名)・みどり学園 (1 名)・悠楽園 (2 名)・ひなもり園 (2 名)・住之江 (1 名)・ハッピーヒル (1 名)・春草苑 (2 名)・シルバーケア野崎 (1 名)・わかば (2 名)・ゴールデンレイク (2 名)・白浜学園 (1 名)・カリタスつばみの寮 (1 名)・カリタス竹の寮 (1 名)・あさぎり園 (1 名)・さくら学園 (1 名)・都北学園 (1 名)・三愛園 (1 名)・つよし学園 (1 名)・わかば園 (2 名)・みなみのかぜ (1 名)

(出所) 宮崎学園短期大学「就職情報」(オンライン) 入手先<http://www.mwjc.ac.jp/09_info/02_2.html>より作成, [参照 2009—4—23]

1. 全学科 (保育科、初等教育課科、音楽科、人間文化科) の卒業生総数は、336 名であった。
2. この他、運輸・通信業、卸売・小売業、金融・保険業、サービス業、音楽教室等、医療・保険業、不動産業、公務員、大学編入等、各種学校進学等、専攻科進学、研究生・科目等履修生といった就職・進学があった。

都城市高校生の大学（分野別）進学希望者数

1. 高校1年生

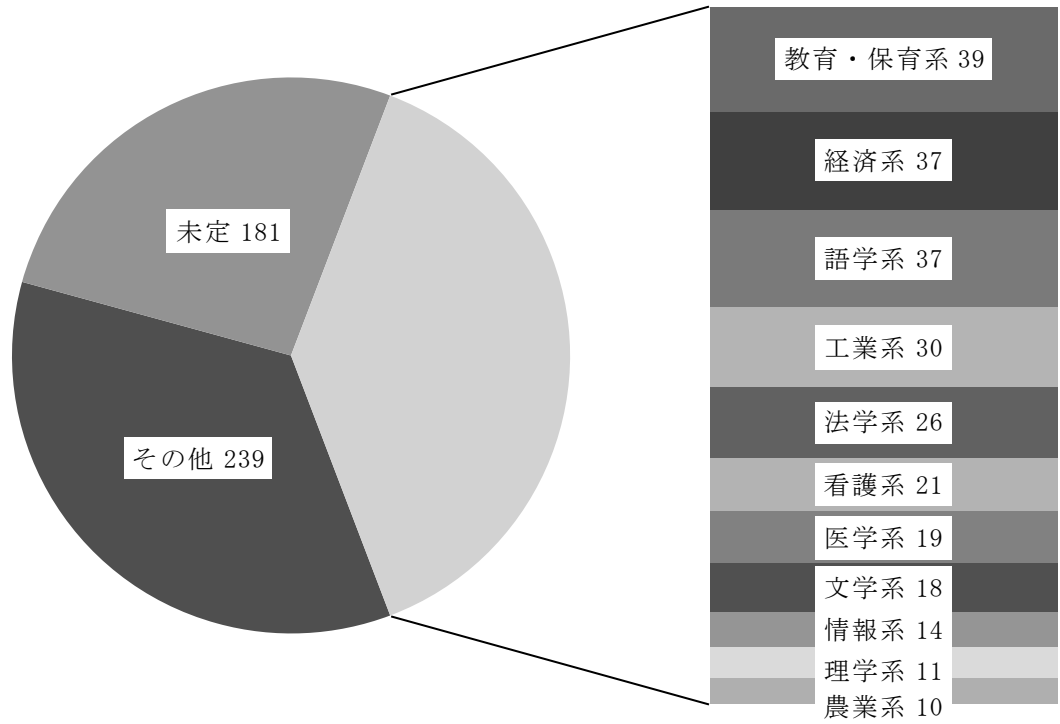


(出所) 平成 19 年度都城市大学設置推進事務局調べ

1. 三股町の高等学校 1 校を含む 8 校の生徒を対象とした。
2. 大学への進学希望者は 636 名、短期大学への進学希望者は 97 名、専門学校への進学希望者は 224 名、大学校への進学希望者は 7 名、計 964 名であった。

都城市高校生の大学（分野別）進学希望者数

2. 高校2年生

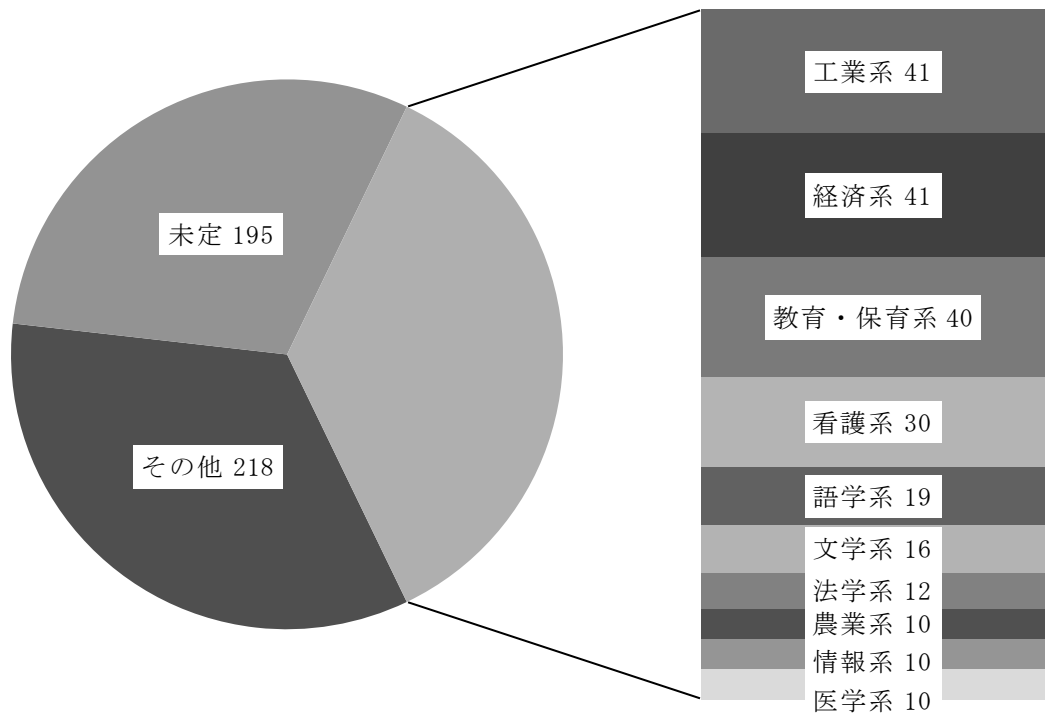


（出所）平成 19 年度都城市大学設置推進事務局調べ

1. 三股町の高等学校 1 校を含む 8 校の生徒を対象とした。
2. 大学への進学希望者は 633 名、短期大学への進学希望者は 87 名、専門学校への進学希望者は 233 名、大学校への進学希望者は 11 名、計 964 名であった。

都城市高校生の大学（分野別）進学希望者数

3. 高校3年生



（出所）平成 19 年度都城市大学設置推進事務局調べ

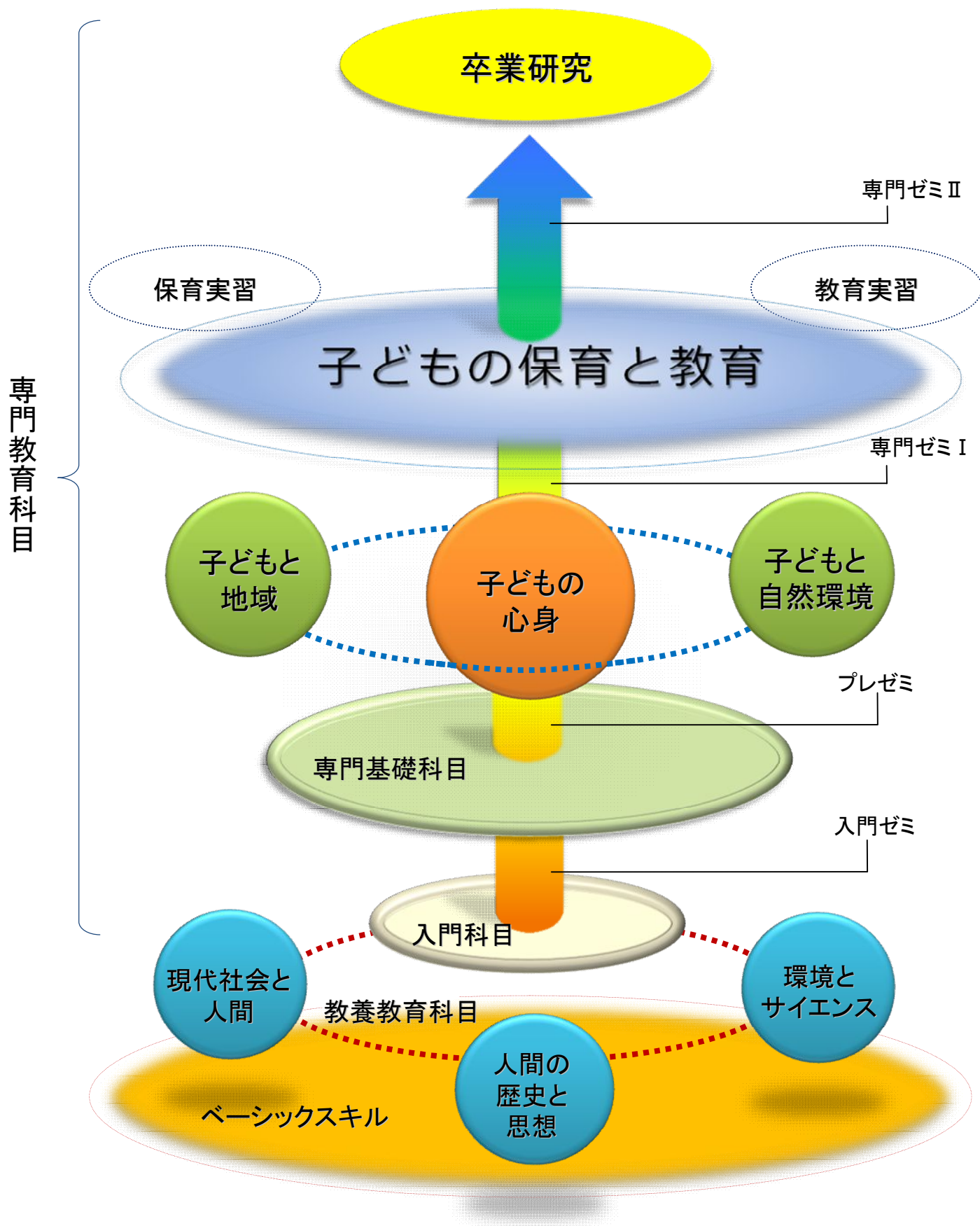
1. 三股町の高等学校 1 校を含む 8 校の生徒を対象とした。
2. 大学への進学希望者は 642 名、短期大学への進学希望者は 98 名、専門学校への進学希望者は 230 名、大学校への進学希望者は 12 名、計 982 名であった。

都城市高等学校卒業生の保育・教育系大学及び短期大学への進学者数

種別	所在地	学校名	学部	学科	計	
大学	国公立	宮崎	宮崎大学	教育文化学部	学校教育課程(初等教育)	7
					学校教育課程(国語)	1
					学校教育課程(音楽)	1
		熊本	熊本大学	教育学部	養護教諭養成課程	1
					生涯スポーツ福祉課程	1
					地域共生社会課程	
		福岡	福岡教育大学	教育学部	中等教育教員養成課程(理科)	1
					初等教育教員養成課程(音楽)	1
					初等教育教員養成課程(美術)	1
					初等教育教員養成課程(家庭)	1
					初等教育教員養成課程(幼児教育)	1
		佐賀	佐賀大学	文化教育学部	学校教育課程	1
					美術・工芸課程	1
		長崎	長崎大学	教育学部	小学校教育コース	2
					中学校教育コース(理科)	1
		山口	山口大学	教育学部	学校教育教員養成課程(理科)	1
		広島	広島大学	教育学部	第二類(科学文化教育系)	1
	千葉	千葉大学	教育学部	幼稚園教員養成課程	1	
	私立	鹿児島	鹿児島純心女子大学	国際人間学部	子ども学科	1
			鹿児島国際大学	社会福祉学部	児童学科	1
		福岡	福岡女学院大学	人間関係学部	子ども発達学科	1
			中村学園大学	人間発達学部	幼児発達学科	1
			西南学院大学	人間科学部	児童教育学科	1
		長崎	活水女子大学	健康生活学部	子ども学科	1
		東京	東京家政大学	家政学部	児童教育学科	1
					児童学科	1
短期大学		公立	広島	福山市立女子短大		保育学科
	私立	宮崎	宮崎学園短期大学		保育学科	22
					初等教育学科	8
		鹿児島	第一幼児教育短期大学		幼児教育学科	1
			鹿児島女子短期大学		児童教育学科幼児教育学専攻	2
		福岡	九州女子短期大学		初等教育学科	2
			西南女子短期大学部		保育学科	1
			第一子ども短期大学		子ども学科	1
			福岡子ども短期大学		子ども教育学科	1
			中村学園大学短期大学部		幼児保育学科	1
			精華女子短期大学		幼児保育学科	2
					幼児教育学科	3
			熊本	中九州短期大学		幼児教育学科
		佐賀	佐賀短期大学		幼児保育学科	1
		大阪	東大阪大学短期大学部		保育学科	1
合 計					84	

(出所)都城市大学設置推進事務局「大学進学動向調査」(平成 20 年)より作成

調査の対象となった高等学校は、全 8 校(公立 6 校、私立 2 校、卒業者数 1,675 名)である。



2009 年度 講演会・特別講演会

主催：南九州大学人間発達学部設置準備室 会場：南九州大学都城キャンパス

No.	月	演 題	講 師
1	4 月	人間発達と心を育てる地域の教育	南九州大学教授 赤松 國吉
2	5 月	生きる力とライフスキル教育	南九州大学教授 島井 哲志
3	6 月	子どもの“心”を育てる自然環境教育	南九州大学講師 磯部 美良
4	7 月	【特別講演】 幼保小連携の充実に向けて	白梅学園大学教授 無藤 隆
5	8 月	【特別講演】 早寝・早起き・朝ごはん（仮題）	文部科学省生涯学習政策局 男女共同参画学習課 新田 正樹 家庭教育支援室長
6	9 月	子どもの食育へのアプローチ	南九州大学教授 田上 敬子
7	10 月	【特別講演】 都城地域の教育の向上を目指して	南九州大学長 長谷川 二郎
8	11 月	算数好きの子どもを育てる教育	南九州大学教授 黒木 哲徳
9	12 月	生き方を教えるということ	南九州大学教授 長友 泰潤
10	1 月	学校の仕組み：日本の教育の歴史から	南九州大学講師 國枝 裕子
11	2 月	現代社会と道德教育	南九州大学教授 澁澤 透
12	3 月	スクールカウンセラーの役割と課題	南九州大学講師 春日由美

南九州大学特別講演会

幼保小連携の充実に向けて 現場が取り組むべきこと

2009年7月28日（火）14:00～16:00（13:30開場）

場所：南九州大学都城キャンパス中講義室

今回、改訂された幼稚園教育要領では、家庭—保育所—小学校の連携が強調されています。同時告示された保育所保育指針では「要録」を小学校に送付することが求められています。このことを受けて、それぞれの現場でどのような取り組みが必要なのかについて共に考えていくために、改訂作業の主査を務められた無藤先生をお招きした講演会を企画しました。現場で実務に携わられている多くの方々のご参加をお待ちしています。

参加費
無料



講師：無藤 隆

白梅学園大学子ども学部教授（白梅学園大学前学長）

日本保育学会理事

文部科学省中央教育審議会教育課程部会委員（幼稚園教育専門部会主査）

厚生労働省社会保障審議会児童部会委員（2008年3月まで）

無藤先生の略歴

東京大学教育学部卒業後、
同大学院教育学専攻博士課程に進学され、
お茶の水大学子ども発達教育センター教授を経て、
現在は、白梅学園大学教授。
専門は、発達心理学、幼児教育学、保育学。

主な著書

『幼稚園教育要領の基本と解説』（フレーベル社）
『早期教育を考える』（NHK出版）
『知的好奇心を育てる保育』（フレーベル館）
『生きる力の基礎を育む保育の実践』（萌文書林）
『子育て支援の心理学』（有斐閣）
『協同するからだことば』（金子書房）など多数

後援 都城市、都城市教育委員会（予定）



*お問い合わせ

南九州大学事務室（都城市立野町3764-1：電話0986-21-2111）

南九州大学人間発達学部設置準備室（児湯郡高鍋町南高鍋11609：電話0983-22-6514）

☆☆☆南九州大学特別講演会☆☆☆

早寝・早起き・朝ごはん

生活リズムを地域で育てる（仮題）

2009年8月23日（日）14：00～15：30（予定）

場所：南九州大学都城キャンパス中講義室



講師：**新田 正樹**

文部科学省生涯学習政策局

「早寝早起き朝ごはん」国民運動プロジェクトチーム
男女共同参画学習課家庭教育支援室長

最近の子どもたちは、成長期に必要な基本的な生活習慣が乱れがちとなっており、生活リズム向上に向けた取り組みの必要性が叫ばれている。そのため、文部科学省は「早寝早起き朝ごはん」国民運動を提唱しております。今回、その運動の中心におられる新田正樹室長をお招きして、上記のような講演会を企画しました。ご両親の方々はもとより、保育、教育関係者の方々のご参加をお待ちしています。

参加費
無 料

★お問い合わせ★

南九州大学事務室

都城市立野町3764-1

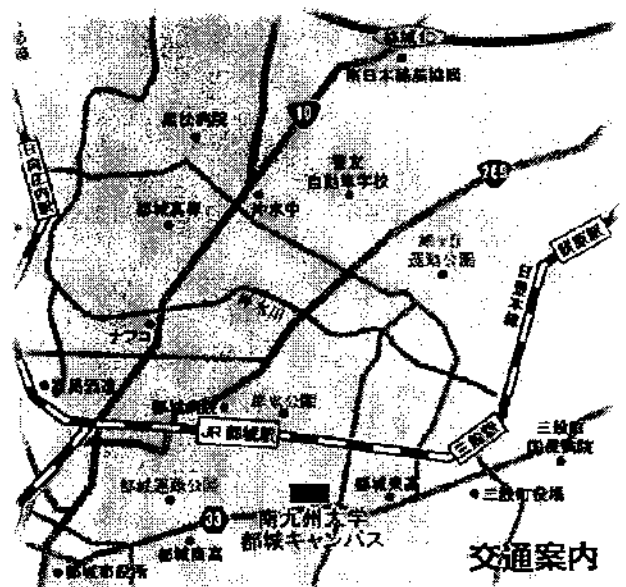
電話0986-21-2111

南九州大学人間発達学部設置準備室

児湯郡高鍋町南高鍋11609

電話0983-22-6514)

後援 都城市、都城市教育委員会（予定）



交通案内

教育実習施設所在等一覧(小学校)

※	番号	学 校 名	所 在 地	校長名	学級数	児童数	職 員 数								実習 人数	担当教員
							校長	教頭	教諭	講師	養教	事務	栄養	合計		
公立 小学校 関係	1	都城市立明道小学校	都城市八幡町12街区4号	大坪 文二	13	300	1	1	18	2	1	1	1	25	2	黒 木
	2	都城市立南小学校	都城市姫城町25街区17号	石井 秀信	16	437	1	1	17	1	1	1	0	22	3	黒 木
	3	都城市立大王小学校	都城市大王町20街区1号	前田 光成	21	553	1	1	22	2	1	1	1	29	4	黒 木
	4	都城市立東小学校	都城市上東町11街区20号	瀬尾 真路	21	527	1	1	20	1	1	1	0	25	4	黒 木
	5	都城市立上長飯小学校	都城市上長飯町53番地1	江田 茂典	26	752	1	1	27	2	2	1	0	34	5	黒 木
	6	都城市立五十市小学校	都城市五十市町2242番地	山口 信彦	22	613	1	1	24	1	1	1	0	29	4	黒 木
	7	都城市立西小学校	都城市南横市町3800番地	轟木 裕	25	698	1	1	26	1	1	2	0	32	5	黒 木
	8	都城市立今町小学校	都城市今町8923番地	武田 光司	8	135	1	1	9	0	1	1	0	13	1	國 枝
	9	都城市立沖水小学校	都城市太郎坊町1979番地	川崎 文雄	28	852	1	1	29	3	2	2	0	38	5	黒 木
	10	都城市立祝吉小学校	都城市祝吉町3丁目14番地 1	福元富士雄	27	811	1	1	30	3	1	1	0	37	5	黒 木
	11	都城市立志和池小学校	都城市上水流町1666番地	久保田耕一	10	237	1	1	11	1	1	1	0	16	2	國 枝
	12	都城市立丸野小学校	都城市大野々美谷町2941番地	小倉 素子	7	101	1	1	8	0	1	1	0	12	1	國 枝
	13	都城市立庄内小学校	都城市庄内町12680番地	二宮 昭一	8	209	1	1	9	1	1	1	0	14	1	國 枝
	14	都城市立菓子野小学校	都城市菓子野町9555番地	池田 和博	7	104	1	1	8	0	1	1	0	12	1	國 枝
	15	都城市立乙房小学校	都城市乙房町1707番地	田畑 幸廣	7	113	1	1	8	0	1	1	0	12	1	春 日
	16	都城市立西岳小学校	都城市美川町2928番地	井手迫正治	3	26	1	2	3	0	1	2	0	9	1	春 日
	17	都城市立吉之元小学校	都城市吉之元町4518番地	江夏 伸也	3	14	1	1	3	0	1	1	0	7	1	春 日
	18	都城市立夏尾小学校	都城市夏尾町6644番地	中吉真理哉	4	13	1	1	3	1	1	0	0	7	1	春 日
	19	都城市立御池小学校	都城市御池町5844番地291	坂元 澄次	3	6	1	1	3	0	1	1	0	7	1	春 日
	20	都城市立梅北小学校	都城市梅北町4687番地	田辺 英二	7	183	1	1	9	0	1	1	0	13	1	國 枝
	21	都城市立安久小学校	都城市安久町2648番地2	若松三枝子	13	279	1	1	13	1	1	1	0	18	2	國 枝
	22	都城市立川東小学校	都城市下川東町2丁目3295番地	星平 勝文	13	310	1	1	15	1	1	1	0	20	2	春 日
	23	都城市立明和小学校	都城市久保原町34街区27号	本田 良介	18	490	1	1	19	1	1	1	0	24	3	國 枝
	24	都城市立山之口小学校	都城市山之口町花木2580番地	黒木 真吉	10	231	1	1	11	1	1	1	0	16	2	遠 藤
	25	都城市立麓小学校	都城市山之口町山之口3842番地	池田 秀夫	8	64	1	1	8	1	1	1	0	13	1	遠 藤
	26	都城市立富吉小学校	都城市山之口町富吉1659番地1	和田 光生	6	67	1	1	6	0	1	1	0	10	1	遠 藤
	27	都城市立高城小学校	都城市高城町穂満坊20番地	藤井 万義	15	395	1	1	18	0	1	1	0	22	3	遠 藤
	28	都城市立有水小学校	都城市高城町有水3354番地1	高橋 博美	7	105	1	1	8	0	1	1	0	12	1	遠 藤
	29	都城市立石山小学校	都城市高城町石山3661番地	瀬川 敏子	7	107	1	1	8	0	1	1	0	12	1	遠 藤
	30	都城市立四家小学校	都城市高城町四家1003番地	上原 英俊	3	10	1	1	3	0	1	1	0	7	1	遠 藤
	31	都城市立山田小学校	都城市山田町山田3931番地	今別府平和	8	175	1	1	10	0	1	1	2	16	1	遠 藤
	32	都城市立中霧島小学校	都城市山田町中霧島3470番地1	池内 孝之	10	201	1	1	11	0	1	1	0	15	2	神 田
	33	都城市立木之内小学校	都城市山田町山田9350番地	別府 秀樹	8	116	1	1	9	0	1	1	0	13	1	神 田
	34	都城市立高崎小学校	都城市高崎町大牟田1179番地1	片平 美子	11	285	1	1	12	1	1	2	0	18	2	神 田
	35	都城市立高崎麓小学校	都城市高崎町前田758番地	谷口 勇夫	5	44	1	1	5	0	1	1	0	9	1	神 田
	36	都城市立江平小学校	都城市高崎町江平2338番地の1	財部 憲治	7	79	1	1	8	0	1	1	0	12	1	神 田
	37	都城市立縄瀬小学校	都城市高崎町縄瀬1411番地	堀内 泉	5	58	1	1	5	0	1	1	0	9	1	神 田
	38	都城市立笛水小学校	都城市高崎町笛水959番地	高橋 博昭	3	21	1	1	3	0	0	1	0	6	1	神 田
	39	三股町立三股小学校	北諸県郡三股町大字樺山4489番地	山川 裕彦	18	469	1	1	19	3	1	1	1	27	3	赤 松
	40	三股町立勝岡小学校	北諸県郡三股町大字餅原973番地	中村 敏彦	14	294	1	1	16	2	1	1	0	22	2	赤 松
	41	三股町立梶山小学校	北諸県郡三股町大字長田2876番地	馬場 真吾	7	68	1	1	8	0	1	1	0	12	1	赤 松
	42	三股町立宮村小学校	北諸県郡三股町大字宮村1295番地	磯所 信博	7	80	1	1	8	0	1	1	0	12	1	赤 松
	43	三股町立長田小学校	北諸県郡三股町大字長田6203番地	三輪 光晴	3	29	1	1	3	0	1	1	0	7	1	赤 松
	44	三股町立三股西小学校	北諸県郡三股町花見原11番地1	清水 聡	25	730	1	1	28	4	1	1	0	36	5	赤 松
合 計					479	11465	44	45	541	34	45	47	5	761	89	

(出所) 小学校の児童数・職員数等(都城市教育委員会提供資料より作成)平成21年4月23日現在

所在地根拠: 宮崎県教育便覧 宮崎県教育委員会発行

幼稚園学級数等(園提供資料より作成)公立幼稚園3園の数等は都城市が提供

教育実習施設所在等一覧(幼稚園)

※	番号	幼稚園名	所在地	園長名	学級数	園児数	教員数	実習人数	担当教員
幼稚園関係	1	都城市立高城幼稚園	都城市高城町穂満坊16番地1	藤井 万義	3	41	園長 1 教諭 3 計 4	2	洪 澤
	2	都城市立有水幼稚園	都城市高城町有水3354番地1	高橋 博美	1	12	園長 1 教諭 1 計 2	1	洪 澤
	3	都城市立石山幼稚園	都城市高城町石山3660番地	瀬川 敏子	1	18	園長 1 教諭 1 計 2	1	洪 澤
	4	天竜幼稚園	都城市牟田町2-14	佐々木文雄	7	134	園長 1 教諭 9 計 10	3	洪 澤
	5	天竜第二幼稚園	都城市南鷹尾町16-15	荒武 公治	4	74	園長 1 教諭 6 計 7	3	洪 澤
	6	天竜第三幼稚園	都城市鷹尾4丁目18-11	佐々木鴻文	4	87	園長 1 教諭 6 計 7	3	洪 澤
	7	天竜祝吉幼稚園	都城市千町5276-10	佐々木鴻昭	5	120	園長 1 教諭 8 計 9	3	洪 澤
	8	ふたば幼稚園	都城市松元町18街区1号	下野喜久夫	4	82	園長 1 教諭 9 計 10	4	宮 内
	9	妻ヶ丘幼稚園	都城市中原町23街区14号	山田 雅人	4	65	園長 1 教諭 6 計 7	3	宮 内
	10	ししのこ幼稚園	都城市上水流町1758番地	佐土原正次	4	82	園長 1 教諭 5 計 6	3	宮 内
	11	一万城幼稚園	都城市一万城112-3番地	福澤 晃遠	4	83	園長 1 教諭 6 計 7	2	宮 内
	12	さくら幼稚園	都城市姫城町8街区30号	山口 洋一	7	140	園長 1 教諭 7 計 8	3	古 賀
	13	聖ドミニコ学園幼稚園	都城市下長飯町881番地	武 松子	4	110	園長 1 教諭 6 計 7	4	古 賀
	14	にし幼稚園	都城市南横市町3003-2	山下ミキ子	6	120	園長 1 教諭 13 計 14	12	古 賀
	15	鳴峰幼稚園	都城市高崎町大字大牟田1232	五條 里美	3	20	園長 1 教諭 4 計 5	4	西 村
	16	みまた幼稚園	北諸県郡三股町大字樺山3318-2	福澤 晃遠	4	70	園長 1 教諭 5 計 6	2	西 村
	17	第一幼稚園	北諸県郡三股町大字樺山字栗原3519-1	温水 玲子	6	125	園長 1 教諭 11 計 12	10	西 村
	18	共愛幼稚園	宮崎市別府町3-27	竹前 篤	3	72	園長 1 教諭 5 計 6	1	洪 澤
	19	宮崎カトリック幼稚園	宮崎市霧島3丁目12-2	笠岡 和代	4	92	園長 1 教諭 12 計 13	4	宮 内
	20	大淀幼稚園	宮崎市淀川2丁目2-20	菊池 武志	6	102	園長 1 教諭 6 計 7	6	洪 澤
	21	宮崎至慶幼稚園	宮崎市神宮1丁目57番地	横山 忠史	6	101	園長 1 教諭 7 計 8	3	宮 内
	22	野の花幼稚園	宮崎市霧島1丁目31-1	福原 誠	4	73	園長 1 教諭 6 計 7	1	宮 内
	23	日の出幼稚園	宮崎市大字恒久2丁目11	日高 雄清	5	82	園長 1 教諭 8 計 9	2	洪 澤
	24	南宮崎カトリック幼稚園	宮崎市恒久南1丁目10-9	トウルコアレッサンドロ	3	50	園長 1 教諭 3 計 4	1	洪 澤
	25	ひろせ幼稚園	宮崎市佐土原町下田島20293-4	野崎 彰子	8	178	園長 1 教諭 15 計 16	8	古 賀
	26	広瀬共栄幼稚園	宮崎市佐土原町下田島11956-1	清水美恵子	4	70	園長 1 教諭 9 計 10	2	古 賀
	27	生目幼稚園	宮崎市大字浮田2913番地	坂本美代子	6	106	園長 1 教諭 8 計 9	5	西 村
	合 計				120	2309	園長 27 教諭 185 計 212	96	

(出所) 小学校の児童数・職員数等(都城市教育委員会提供資料より作成)平成21年4月23日現在

所在地根拠: 宮崎県教育便覧 宮崎県教育委員会発行

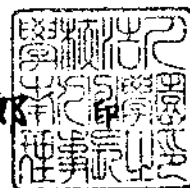
幼稚園学級数等(園提供資料より作成)公立幼稚園3園の数等は都城市が提供

南九州大学人間発達学部の設置の趣旨に添付している教育実習及び保育実習受入承諾書については、すべて原本と相違ないことを証明します。

平成21年5月21日

学校法人南九州学園理事長

長谷川 二郎



教育実習受け入れ承諾書

学校法人南九州学園が設置する南九州大学に係る教育実習の受け入れについて、下記のとおり承諾します。

記

1 教育実習の受け入れに係る学科・課程等及び免許状の種類

人間発達学部子ども教育学科（入学定員80人）

幼稚園教諭一種免許状

小学校教諭一種免許状

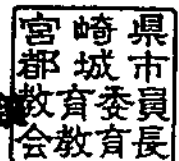
2 教育実習受け入れの時期

平成24年4月1日から

平成21年4月21日

都城市教育委員会

教育長 玉 利



都城市立小・中学校及び幼稚園名一覧

NO	学校名	郵便番号	住所	電話番号	FAX
1	明道小学校	885-0075	都城市八幡町12街区4号	22-4297	22-4251
2	南小学校	885-0073	都城市姫城町25街区17号	22-3430	22-3484
3	大王小学校	885-0026	都城市大王町20街区1号	23-2470	23-2471
4	東小学校	885-0053	都城市上東町11街区20号	22-3481	22-3480
5	上長飯小学校	885-0042	都城市上長飯町53号1番	22-0991	22-0984
6	五十市小学校	885-0084	都城市五十町2242番地	22-0476	22-0478
7	西小学校	885-0092	都城市南横市町3800番地	22-4319	22-4351
8	今町小学校	885-0064	都城市今町8923番地	39-0776	39-0771
9	沖水小学校	885-0002	都城市太郎坊町1979番地	38-1330	38-1365
10	祝吉小学校	885-0019	都城市祝吉3丁目14番地1	22-4293	22-4253
11	志和池小学校	885-1103	都城市上水流町1666番地	36-0515	36-0631
12	丸野小学校	885-1104	都城市野々美谷町2941番地	36-0517	36-0546
13	庄内小学校	885-0114	都城市庄内町12680番地	37-0525	37-1927
14	菓子野小学校	885-0111	都城市菓子野町9555番地	37-0527	37-0591
15	乙房小学校	885-0112	都城市乙房町1707番地	37-0706	37-1925
16	西岳小学校	885-0222	都城市美川町2928番地	33-1602	33-1621
17	吉之元小学校	885-0223	都城市吉之元町4518番地	33-1800	33-1814
18	夏尾小学校	885-0225	都城市夏尾町6644番地	33-1802	33-1812
19	御池小学校	885-0224	都城市御池町5844番地291	33-1804	33-1819
20	梅北小学校	885-0063	都城市梅北町4687番地	39-4195	39-4194
21	安久小学校	885-0044	都城市安久町2648の2番地	39-0704	39-0913
22	川東小学校	885-0011	都城市下川東二丁目3295番地	24-1148	24-1164
23	明和小学校	885-0086	都城市久保原町34街区27号	26-4000	26-4001
24	山之口小学校	889-1802	都城市山之口町花木2580	57-2005	57-2076
25	麓小学校	889-1803	都城市山之口町山之口3842	57-2028	57-2078
26	富吉小学校	889-1801	都城市山之口町富吉1659	57-3151	57-3664
27	高城小学校	885-1202	都城市高城町穂満坊20	58-2301	58-2957
28	有水小学校	885-1311	都城市高城町有水3354-1	59-9306	59-9308
29	石山小学校	885-1205	都城市高城町石山3661	58-2305	58-2897
30	四家小学校	885-1312	都城市高城町四家1003	55-1313	55-1322
31	山田小学校	889-4601	都城市山田町山田3931	64-2104	64-3801
32	中霧島小学校	889-4602	都城市山田町中霧島3470-1	64-1015	64-3802
33	木之川内小学校	889-4601	北諸県郡山田町山田9350	64-2815	64-3803
34	高崎小学校	889-4505	都城市高崎町大牟田1179-1	62-1207	62-1207
35	高崎麓小学校	889-4506	都城市高崎町前田758	62-2124	62-2792
36	江平小学校	889-4502	都城市高崎町江平2338-1	62-3770	62-3786
37	縄瀬小学校	889-4503	都城市高崎町縄瀬1411	62-3771	62-3847
38	笛水小学校	889-4501	都城市高崎町笛水959	62-4506	62-4512
59	石山幼稚園	885-1205	都城市高城町石山3660番地	58-3211	
60	有水幼稚園	885-1311	都城市高城町有水3354番地1	59-9114	
61	高城幼稚園	885-1202	都城市高城町穂満坊16番地	58-2351	

教育実習受け入れ承諾書

学校法人南九州学園が設置する南九州大学に係る教育実習の受け入れについて、下記のとおり承諾します。

記

1 教育実習の受け入れに係る学科・課程等及び免許状の種類

人間発達学部子ども教育学科

幼稚園教諭一種免許状

小学校教諭一種免許状

2 教育実習受け入れの時期

平成24年4月1日から

平成21年 4 月 24 日

三股町教育委員会 教育長 田中 入



三股町内教育実習小学校一覽

※	番号	学 校 名	校 長 名	郵便番号	所 在 地	備 考
小 学 校 関 係	1	三股町立三股小学校	山川 裕彦	889-1901	北諸県郡三股町大字樺山 4489 番地	
	2	三股町立勝岡小学校	中村 敏彦	889-1913	北諸県郡三股町大字餅原 973 番地	
	3	三股町立梶山小学校	馬場 真吾	889-1911	北諸県郡三股町大字長田 2876 番地	
	4	三股町立宮村小学校	穂所 信博	889-1912	北諸県郡三股町大字宮村 1295 番地	
	5	三股町立長田小学校	三輪 光晴	889-1911	北諸県郡三股町大字長田 6203 番地	
	6	三股町立三股西小学校	清水 聡	889-1907	北諸県郡三股町花見原 11 番地 1	

実 習 幼 稚 園 承 諾 書

平成21年 4 月 23 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

幼稚園名
幼稚園長

天竜幼稚園
佐々木文雄



下記幼稚園は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習幼稚園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 幼稚園名

天竜幼稚園

2. 学級数

7 クラス

3. 園児数

134名

4. 教員数

9名

5. 受入人数

2 ~ 3名

実 習 幼 稚 園 承 諾 書

平成 21 年 4 月 23 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

幼稚園名 天竜第二幼稚園
幼稚園長 荒 武 公 治



下記幼稚園は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習幼稚園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 幼稚園名

天竜第二幼稚園

2. 学級数

4 クラス

3. 園児数

74 名

4. 教員数

6 名

5. 受入人数

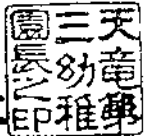
2 ~ 3 名

実 習 幼 稚 園 承 諾 書

平成21年 4月 23日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

幼稚園名 天竜第三幼稚園
幼稚園長 佐々木鴻文



下記幼稚園は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習幼稚園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 幼稚園名

天竜第三幼稚園

2. 学級数

4クラス

3. 園児数

87名

4. 教員数

6名

5. 受入人数

2～3名

実 習 幼 稚 園 承 諾 書

平成21年 4 月 23 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

幼稚園名 天竜祝吉幼稚園
幼稚園長 佐々木鴻昭



下記幼稚園は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習幼稚園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 幼稚園名

天竜祝吉幼稚園

2. 学級数

5クラス

3. 園児数

120名

4. 教員数

8名

5. 受入人数

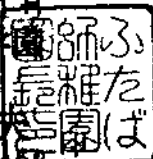
2～3名

実 習 幼 稚 園 承 諾 書

平成 21 年 4 月 21 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

都城市松元町 1 8 街区 1 号
学校法人 ふたば学園
ふたば幼稚園
園長 下野喜久夫
TEL 0986 - 23 - 2157



下記幼稚園は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習幼稚園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 幼稚園名 ふたば幼稚園
2. 学級数 4クラス
3. 園児数 82名
4. 教員数 8名
5. 受入人数 4名

実 習 幼 稚 園 承 諾 書

平成27年 4 月 27 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

幼稚園名 栄光学園 妻ヶ丘幼稚園
幼稚園長 山田 雅人
印 園 長

下記幼稚園は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習幼稚園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 幼稚園名 栄光学園 妻ヶ丘幼稚園
2. 学級数 4
3. 園児数 65
4. 教員数 6
5. 受入人数 3

実習幼稚園承諾書

平成21年4月22日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

都城市上水流町
学校法人 知事
幼稚園名 ししのこ幼稚園
幼稚園長 園長 佐土原
TEL0986-36

下記幼稚園は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習幼稚園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 幼稚園名

ししのこ幼稚園

2. 学級数

4クラス

3. 園児数

82名

4. 教員数

教員5名, 預り保育専任1名, 職員2名

5. 受入人数

2~3名

実 習 幼 稚 園 承 諾 書

平成 21 年 4 月 21 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

幼稚園名 一 万 城 幼 稚 園

幼稚園長 福 澤 晃 彦



下記幼稚園は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習幼稚園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 幼稚園名 一 万 城 幼 稚 園
2. 学級数 4 クラス
3. 園児数 83 名
4. 教員数 6 名 (副園長 1 名 含む)
5. 受入人数 2 人

実習幼稚園承諾書

平成 27 / 年 4 月 27 / 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

幼稚園名
幼稚園長

学校法人 長峯学園
さくら幼稚園
園長 山口 洋


下記幼稚園は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習幼稚園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 幼稚園名 学校法人 長峯学園
さくら幼稚園
2. 学級数 7
3. 園児数 140人
4. 教員数 7人
5. 受入人数 3人

実 習 幼 稚 園 承 諾 書

平成 21 年 4 月 21 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

幼稚園名 都城聖ドミニコ学園
幼稚園長 武 松 子



下記幼稚園は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習幼稚園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

- | | |
|---------|-------------------|
| 1. 幼稚園名 | 都城聖ドミニコ学園幼稚園 |
| 2. 学級数 | 4 クラス |
| 3. 園児数 | 140 (定員) 110 (実数) |
| 4. 教員数 | 6 人 (学勤) 4 人 (非) |
| 5. 受入人数 | 4 人 |

実習幼稚園承諾書

平成21年4月21日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

学校法人 山下学園
にし幼稚園
にし幼稚園長印
幼稚園名
幼稚園長 山下ミキ子

下記幼稚園は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習幼稚園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 幼稚園名 学校法人 山下学園 にし幼稚園
2. 学級数 6クラス
3. 園児数 120人
4. 教員数 13人
5. 受入人数 12人

実習幼稚園承諾書

平成 27 年 4 月 23 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

幼稚園名 鳴峰幼稚園
幼稚園長 園長 五條 里申



下記幼稚園は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習幼稚園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

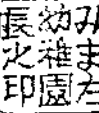
1. 幼稚園名 鳴峰幼稚園
2. 学級数 3 学級(年別)
3. 園児数 20 名
4. 教員数 4 名
5. 受入人数 3 名

実習幼稚園承諾書

平成 21 年 4 月 21 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

幼稚園名 みまた幼稚園
幼稚園長 福澤 晃彦



下記幼稚園は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習幼稚園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 幼稚園名 みまた幼稚園
2. 学級数 4クラス
3. 園児数 70名
4. 教員数 7名 (園長1名、事務1名含む)
5. 受入人数 2人

実 習 幼 稚 園 承 諾 書

平成21 年 4月 21日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

学校法人 相 愛 学 園
幼稚園名 第 一 幼 稚 園
幼稚園長 長 温 水 玲



下記幼稚園は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習幼稚園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 幼稚園名 学校法人 相 愛 学 園
第 一 幼 稚 園
2. 学級数 67クラス
3. 園児数 125 名
4. 教員数 11 名
5. 受入人数 10 名

実 習 幼 稚 園 承 諾 書

平成21年 5月 11日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

幼稚園名
幼稚園長

共愛幼稚園
竹前 徹



下記幼稚園は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習幼稚園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 幼稚園名 共愛幼稚園
2. 学級数 3
3. 園児数 72
4. 教員数 5
5. 受入人数 1

実 習 幼 稚 園 承 諾 書

平成 2 / 年 5 月 1 / 日

学校法人 南九州学園

理事長 長谷川 二郎 殿

幼稚園名 宮崎カトリック幼稚園
幼稚園長 笠岡 和代



下記幼稚園は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習幼稚園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 幼稚園名 宮崎カトリック幼稚園
2. 学級数 4
3. 園児数 92 名
4. 教員数 12 名
5. 受入人数 4 名

実 習 幼 稚 園 承 諾 書

平成21年5月14日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

幼稚園名 学校法人 江南学園大淀幼稚園
幼稚園長 菊池 武志



下記幼稚園は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習幼稚園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 幼稚園名 学校法人 江南学園大淀幼稚園
2. 学級数 6学級
3. 園児数 102名
4. 教員数 6名
5. 受入人数 6名

実 習 幼 稚 園 承 諾 書

平成 2 / 年 5 月 / 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

幼稚園名 宮崎至慶幼稚園
幼稚園長 横山 忠史

下記幼稚園は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習幼稚園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 幼稚園名 学校法人 修徳学園 宮崎至慶幼稚園
2. 学級数 6
3. 園児数 101人
4. 教員数 7人
5. 受入人数 2～3人

実 習 幼 稚 園 承 諾 書

平成21年 5月14日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

幼稚園名 野の花幼稚園
幼稚園長 園 長 福 原



下記幼稚園は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習幼稚園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

- | | |
|---------|--------|
| 1. 幼稚園名 | 野の花幼稚園 |
| 2. 学級数 | 4学級 |
| 3. 園児数 | 73名 |
| 4. 教員数 | 6名 |
| 5. 受入人数 | 1名 |

実 習 幼 稚 園 承 諾 書

平成 27 年 5 月 18 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

学校法人 日高学園
幼稚園名 **日の出幼稚園**
幼稚園長 日高雄清

下記幼稚園は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習幼稚園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 幼稚園名

学校法人 日高学園
日の出幼稚園

2. 学級数

5 学 級

3. 園児数

82 名

4. 教員数

8 名

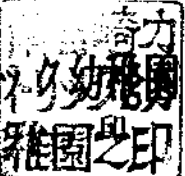
5. 受入人数

2 名

実 習 幼 稚 園 承 諾 書

平成 2 / 年 5 月 15 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

幼稚園名 南宮崎カトリック幼稚園
幼稚園長 トウルコ・アレッサンドロ


下記幼稚園は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習幼稚園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

- | | |
|---------|-------------|
| 1. 幼稚園名 | 南宮崎カトリック幼稚園 |
| 2. 学級数 | 3 |
| 3. 園児数 | 50 人 |
| 4. 教員数 | 3 人 |
| 5. 受入人数 | 1 |

実習幼稚園承諾書

平成27年 5月15日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

学校法人善術学園
幼稚園名 ひろせ幼稚園
幼稚園長 野崎彰子

下記幼稚園は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習幼稚園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 幼稚園名 学校法人善術学園
ひろせ幼稚園
2. 学級数 8 クラス
3. 園児数 178 名
4. 教員数 15 名
5. 受入人数 8 名

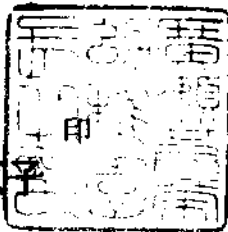
実 習 幼 稚 園 承 諾 書

平成 27 年 5 月 11 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

幼稚園名 広瀬共栄幼稚園
幼稚園長

園長 清水 美恵子



下記幼稚園は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習幼稚園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 幼稚園名 広瀬共栄幼稚園
2. 学級数 4
3. 園児数 70
4. 教員数 7
5. 受入人数 2

実習幼稚園承諾書

平成21年5月12日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

学校法人 坂本学園
幼稚園名 生目幼稚園
幼稚園長 園長 坂本 美代子
長幼山
生目幼稚園

下記幼稚園は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習幼稚園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 幼稚園名 生目幼稚園
2. 学級数 6学級
3. 園児数 106名
4. 教員数 8名
5. 受入人数 5名

保 育 実 習 施 設 所 在 等 一 覧

	番号	実習施設名	施設長名	所 在 地	定員	受入人数	担当教員
保 育 所	1	並木保育園	鶴田 貞久	都城市上川東4丁目5753-3	60	2	島井哲志
	2	天童保育園	佐々木智子	都城市早鈴町6-11	130	3	
	3	チャイルドセンターポピー園	柳田 健一	都城市早鈴町1550-1	130	1	
	4	相愛保育園	高木美値子	都城市早鈴町1583-3	90	3	
	5	早鈴保育園	井之上隆潤	都城市早鈴町1864-2	60	2	
	6	早水保育園	谷口 丈夫	都城市早水町1-7-6	90	2	
	7	たんぼぼ保育園	藤田 雄三	都城市一万城町12-2	90	2	
	8	一万城保育園	五十嵐卓三	都城市一万城町71号4番	150	3	黒川久美
	9	いなり保育園	高橋 健哉	都城市郡元4丁目23-6	90	3	
	10	ひばり保育園	清永 和子	都城市大王町25-17	90	2	
	11	宮丸保育園	蔵満ひとみ	都城市宮丸町2856-1	60	2	
	12	アソカ保育園	中原 正勝	都城市小松原町4-10	120	3	
	13	あゆみベビーホーム	宇都 昭博	都城市甲斐元町10-19	60	2	
	14	姫城保育所	大塚真理子	都城市姫城町2856-1	45	1	矢口裕康
	15	都原保育園	岩井沙弥花	都城市都原町11-5	120	3	
	16	都島保育園	徳重 忠夫	都城市鷹尾1丁目7街区9号	120	1	
	17	すずらん保育園	徳重 兼雄	都城市南鷹尾町28街区6号	60	2	
	18	たかお保育所	隈元美智子	都城市南鷹尾町27-22	60	1	
	19	五十市保育園	小林 内外	都城市久保原29-4	90	3	
	20	上長飯保育園	江田 幸子	都城市上長飯町81-4	90	3	
	21	下長飯保育園	池脇 隆一	都城市下長飯町5494-1	120	2	若宮邦彦
	22	さつき保育園	瀬口 信一	都城市都島町1171	60	2	
	23	乙房保育園	刀坂 純子	都城市乙房町323	60	3	
	24	わかば保育園	前田チトセ	都城市高野町3090-2	30	1	
	25	志比田保育園	新川 格子	都城市志比田5779-2	120	1	
	26	高木保育園	佐々木鴻文	都城市高木町4825	60	1	
	27	下水流保育園	桜井 俊一	都城市下水流町2964-3	45	1	磯部美良
	28	山野原保育園	野口 和行	都城市太郎坊町3149-1	90	3	
	29	菓子野保育園	船木 和子	都城市菓子野町9523-1	60	2	
	30	こばと保育園	茶木香代子	都城市丸谷町2695-6	30	2	
	31	まるの保育園	浜広 悦子	都城市野々美谷町2947-7	45	2	
	32	吉尾保育園	内田 伸郎	都城市吉尾町721-2	90	1	
	33	都北保育園	平松 丈志	都城市都北町1013	200	3	磯部美良
	34	安久保育園	今村恵以智	都城市安久町1674-1	45	3	
	35	今町保育園	南川 康子	都城市今町8919-2	45	1	
	36	梅北保育園	松永 廣生	都城市梅北町4699-1	60	1	
	37	ルンビニ保育園	大河内千秋	都城市庄内町12468	60	2	
	38	ルンビニもちお保育園	大河内隆之	都城市南横市町8312	90	2	
	39	安楽地保育園	佐々木俊郎	都城市山之口町富吉3495-1	90	1	若宮邦彦
	40	鳴峰保育園	五条 博寿	都城市高崎町大牟田1151-3	60	3	
	41	三股中央保育園	下石 昌子	北諸県郡三股町樺山4390-1	60	3	
		合 計			3,325	84	
児 童 福 祉 施 設 関 係	番号	実 習 施 設 名	施 設 長	所 在 地	定 員	受入人数	担当教員
	1	宮崎民生館	荒木 幹夫	宮崎市谷川3丁目2番1号	30	5	黒川久美
	2	青島学園	迫田 巖	宮崎市青島西1丁目3-1	50	4	
	3	乳児院つぼみの寮	出口由紀子	宮崎市吉村町沖の原甲1543	35	3	
	4	宮崎総合発達支援センター	田村 智佐	宮崎市新別府町久保田657-4	40	10	矢口裕康
	5	わかば園	原田 實	宮崎市山崎町浜川14	30	4	
	6	ひまわり学園	諸隈 一男	宮崎郡清武町大字村原字山内4257-7	50	4	
	7	石井記念有隣園	宮川 秀男	都城市平塚町2880	50	6	島井哲志
	8	高千穂学園	井戸川秀吉	都城市都原町7171番地	60	4	
	9	都北学園	清水瑠璃子	都城市野々見谷町294	30	3	
	10	宮崎県立みやざき学園	林 和豊	都城市丸谷町388	45	2	若宮邦彦
	11	石井記念友愛園	児嶋草次郎	児湯郡木城町大字椎木644	49	2	
	12	ひかり学園	海江田 裕	延岡市櫛津町3427	60	8	
		合 計			529	55	磯部美良

実習施設承諾書

平成 21 年 4 月 21 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

施設名 都城市上川東4丁目5753番地 社会福祉法人 並木福祉会
施設長 並木 保 育 園長 鶴 田 貞 一

下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名 並木保育園
2. 定員 60名
3. 実習生の受入開始時期
平成23年4月以降。
4. 実習受入可能時期
平成23年4月以降、随時。
5. 実習受入人数 2名

実習施設承諾書

平成 21 年 4 月 21 日

学校法人 南九州学園

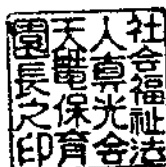
理事長 長谷川 二郎 殿

施設名

施設長

天竜保育園

佐々木 智子



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

宮崎県都城市早鈴町6-11

1. 施設種別及び施設名 社会福祉法人 天竜保育園
真光会
〒885-0055 電話 (0986) 23-1301 番

2. 定員 130名

3. 実習生の受入開始時期
平成 23 年 4 月以降。

4. 実習受入可能時期
平成 23 年 4 月以降、随時。

5. 実習受入人数 3名まで

実習施設承諾書

平成 27 年 4 月 22 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

宮崎県都城市早鈴町1550-1
施設名 社会福祉法人 常緑会
施設長 チャイルドセンター ポピー園
園長 柳 田 健 一

下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名

チャイルドセンター ポピー園

2. 定員

130名

3. 実習生の受入開始時期

平成23年4月以降。

4. 実習受入可能時期

平成23年4月以降、随時。

5. 実習受入人数

1名

実習施設承諾書

平成 2 / 年 4 月 2 / 日

学校法人 南九州学園

理事長 長谷川 二郎 殿

施設名 社会福祉法人 相愛会相愛保育園
施設長 高木 美値



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

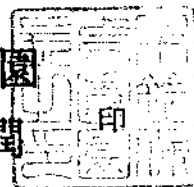
1. 施設種別及び施設名 相愛保育園
2. 定員 90 名
3. 実習生の受入開始時期
平成 23 年 4 月以降。
4. 実習受入可能時期
平成 23 年 4 月以降、随時。
5. 実習受入人数 3 名

実 習 施 設 承 諾 書

平成 24 年 3 月 16 日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

施設名 早鈴保育園
施設長 井之上隆潤



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名

保育所 早鈴保育園

2. 定 員

60名

3. 実習生の受入開始時期

平成23年4月以降。

4. 実習受入可能時期

平成23年4月以降、随時。

5. 実習受入人数

2名

実 習 施 設 承 諾 書

平成2/年3月10日

学校法人 南九州学園
理事長 滋谷 義夫 殿

施設名 早水保育園
施設長 園長 谷口 丈夫

下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

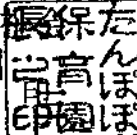
記

1. 施設種別及び施設名 早水保育園
2. 定員 90
3. 実習生の受入開始時期
平成23年4月以降。
4. 実習受入可能時期
平成23年4月以降、随時。
5. 実習受入人数 若干名

実 習 施 設 承 諾 書

平成 21 年 3 月 12 日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

社会福祉法人 たんぽぽ福祉会
施設名 たんぽぽ保育園
施設長 園長 藤田 雄


下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名 **社会福祉法人たんぽぽ福祉会
たんぽぽ保育園**
2. 定 員 **90 名**
3. 実習生の受入開始時期
平成 23 年 4 月以降。
4. 実習受入可能時期
平成 23 年 4 月以降、随時。
5. 実習受入人数 **2 名**

実 習 施 設 承 諾 書

平成 21 年 4 月 27 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

社会福祉法人 一万城保育園
園 長 五十嵐 卓三



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名

施設種別・・・児童福祉施設

施設名・・・社会福祉法人 一万城保育園

2. 定 員

150名

3. 実習生の受入開始時期

平成23年4月以降。

4. 実習受入可能時期

平成23年4月以降、随時。

5. 実習受入人数

2~3名

実習施設承諾書

平成21年3月16日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

施設名 いなり保育園
施設長 高橋 健哉



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名
施設種 保育園
施設名 いなり保育園
2. 定員
90名
3. 実習生の受入開始時期
平成23年4月以降。
4. 実習受入可能時期
平成23年4月以降、随時。
5. 実習受入人数
3名

実 習 施 設 承 諾 書

平成21年3月9日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

都 城 市 大 王 町 2 5 - 1 7
施設名 社会福祉法人 ひばり 保育園
施設長 ひばり会 園長 清 永 利 子

下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名

社会福祉施設 保育所
ひばり保育園

2. 定 員

90名

3. 実習生の受入開始時期

平成23年4月以降。

4. 実習受入可能時期

平成23年4月以降、随時。

5. 実習受入人数

2名

実 習 施 設 承 諾 書

平成21年3月10日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

施設名 宮丸保育園
施設長 蔵満 ひとみ



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名
施設種 保育園
施設名 宮丸保育園
2. 定員
60名
3. 実習生の受入開始時期
平成23年4月以降。
4. 実習受入人数
平成23年4月以降、随時。
5. 実習受入人数
2名

実 習 施 設 承 諾 書

平成21年3月16日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

施設名 **アソカ保育園**
施設長 園 長 中 原 正 印 

下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名

2. 定 員 120人

3. 実習生の受入開始時期

平成23年4月以降。

4. 実習受入可能時期

平成23年4月以降、随時。

5. 実習受入人数

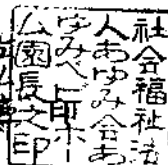
3人

実習施設承諾書

平成2/年 3月/0日

学校法人 南九州学園
理事長 遊谷 義夫 殿

施設名 社会福祉法人 あゆみベビーホーム
施設長 園長 宇都 昭 博



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名 **あゆみベビーホーム**
2. 定員 **60名**
3. 実習生の受入開始時期
平成23年4月以降。
4. 実習受入可能時期
平成23年4月以降、随時。
5. 実習受入人数 **2名**

実習施設承諾書

平成 24 年 3 月 13 日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

施設名 姪城保育所

施設長

櫻井美恵子 

下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名 姪城保育所
2. 定員 45 名
3. 実習生の受入開始時期
平成 23 年 4 月以降。
4. 実習受入可能時期
平成 23 年 4 月以降、随時。
5. 実習受入人数 1 人

実 習 施 設 承 諾 書

平成21年4月21日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

社会福祉法人つくし会
施設名 都原 保育園
施設長 園長 岩井 沙弥花


下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名

2. 定 員

120名

3. 実習生の受入開始時期

平成23年4月以降。

4. 実習受入可能時期

平成23年4月以降、随時。

5. 実習受入人数

4名

実習施設承諾書

平成 27 年 4 月 22 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

施設名 社会福祉法人 都島保育園
施設長 都島 保重 園長 徳重 洋子

下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名

社会福祉法人 都島保育園
園長 徳重 洋子

2. 定員

120 名

3. 実習生の受入開始時期

平成 23 年 4 月以降。

4. 実習受入可能時期

平成 23 年 4 月以降、随時。

5. 実習受入人数

1 名

実習施設承諾書

平成21年 4月21日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

町人 28 市福 南社 尾法 鷹社 市福 南社 尾法 鷹社
 都社 市福 南社 尾法 鷹社 市福 南社 尾法 鷹社
 設置 設置 設置 設置 設置 設置 設置 設置 設置
 設置 設置 設置 設置 設置 設置 設置 設置 設置

下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名
すずらん保育園
2. 定員
60名
3. 実習生の受入開始時期
平成23年4月以降。
4. 実習受入可能時期
平成23年4月以降、随時。
5. 実習受入人数
2名

実 習 施 設 承 諾 書

平成 27 年 3 月 11 日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

施設名 たかお保育所
施設長 隈元美智子



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名 たかお保育所
2. 定 員 60 名
3. 実習生の受入開始時期
平成 23 年 4 月以降。
4. 実習受入可能時期
平成 23 年 4 月以降、随時。
5. 実習受入人数 1 名

実習施設承諾書

平成27年3月16日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

施設名
施設長

都城市久保原町29-4
社会福祉法人五十市保育園
園長 小林 内
印 園 市

下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名

社会福祉法人五十市保育園

2. 定員

90名

3. 実習生の受入開始時期

平成23年4月以降。

4. 実習受入可能時期

平成23年4月以降、随時。

5. 実習受入人数

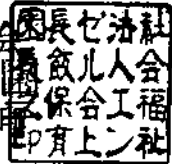
3名

実習施設承諾書

平成 21 年 3 月 3 日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

施設名 社会福祉法人 エンゼル会
施設長 上長飯保 育幸
園長 江田 幸



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名
施設種別 ~ 保育所
施設名 ~ 上長飯保保育園
2. 定員
90人
3. 実習生の受入開始時期
平成23年4月以降。
4. 実習受入可能時期
平成23年4月以降、随時。
5. 実習受入人数
5人

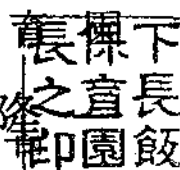
実 習 施 設 承 諾 書

平成23年3月1日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

施設名
施設長

下 長 飯 保
園 長 池 脇 隆



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名

下 長 飯 保 育 園

2. 定 員

120名

3. 実習生の受入開始時期

平成23年4月以降。

4. 実習受入可能時期

平成23年4月以降、随時。

5. 実習受入人数

2名

實習施設承諾書

平成 2 / 年 4 月 2 / 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

施設名 さ つ き 保 育 園 み 法 社
施設長 園 長 瀬 口 備 園 長 印 長 印 保 会 社

下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名 保育所
さつき保育園
2. 定員 60名
3. 実習生の受入開始時期
平成23年4月以降。
4. 実習受入可能時期
平成23年4月以降、随時。
5. 実習受入人数 2名/年 (1名/回)
時期が重ならなければ対応可能

実習施設承諾書

平成27年3月16日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

施設名 社会福祉法人 こまつ会
施設長 乙房保育園園長
刀 坂 純



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名

保育所-乙房保育園

2. 定員

60名

3. 実習生の受入開始時期

平成23年4月以降。

4. 実習受入可能時期

平成23年4月以降、随時。

5. 実習受入人数

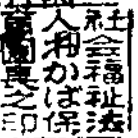
2~3人

実 習 施 設 承 諾 書

平成27年 5月 / 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

施設名 社会福祉法人 わかば保育園
施設長 前 田 チ ト



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名
社会福祉法人 わかば保育園
2. 定 員
30名
3. 実習生の受入開始時期
平成23年4月以降。
4. 実習受入可能時期
平成23年4月以降、随時。
5. 実習受入人数
1名

実習施設承諾書

平成27/年 3月16日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

施設名 都城市志比田町5779番地
施設長 社会福祉法人志比田保育園
園長 新川 格

下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名 保育所 志比田保育園

2. 定員 120名

3. 実習生の受入開始時期
平成23年4月以降。

4. 実習受入可能時期
平成23年4月以降、随時。

5. 実習受入人数
/ 名

実 習 施 設 承 諾 書

平成 21 年 4 月 21 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

施設名 高木保育園
施設長 佐々木 鴻 文



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名 宮崎県都城市高木4825番地
高 木 保 育 園
2. 定 員 60名
3. 実習生の受入開始時期
平成23年4月以降。
4. 実習受入可能時期
平成23年4月以降、随時。
5. 実習受入人数 1名

実習施設承諾書

平成21年 4 月 / 日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

宮崎県都城市下水流町2964-3

施設名 社会福祉法人 さくら福徳園
施設長 下 水 流 保 育 園 園 長 桜 井 隆 一

下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

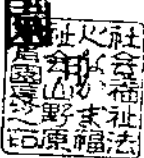
1. 施設種別及び施設名 保育所 下 水 流 保 育 園
2. 定 員 45
3. 実習生の受入開始時期
平成23年4月以降。
4. 実習受入可能時期
平成23年4月以降、随時。
5. 実習受入人数 1名

実 習 施 設 承 諾 書

平成 27 / 年 4 / 月 22 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

施設名 **山野原保育園**
施設長 野口 和行



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名

社会福祉法人なかま福祉会
山野原保育園

2. 定 員

60名

3. 実習生の受入開始時期

平成 23 年 4 月以降。

4. 実習受入可能時期

平成 23 年 4 月以降、随時。

5. 実習受入人数

3名

実 習 施 設 承 諾 書

平成21年 3 月 16 日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

社会福祉法人 みのり福祉会

施設名 菓子野保育園
施設長 船 木 和 子



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名 社会福祉法人 みのり福祉会
菓子野保育園
2. 定 員 60 名
3. 実習生の受入開始時期
平成23年4月以降。
4. 実習受入可能時期
平成23年4月以降、随時。
5. 実習受入人数
2～3名

実 習 施 設 承 諾 書

平成 21 年 4 月 22 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

施設名 **こばと保育園**
施設長 **茶木番代子**



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名 **社会福祉法人丸野福祉会
こばと保育園**
2. 定 員 **30 名**
3. 実習生の受入開始時期
平成 23 年 4 月以降。
4. 実習受入可能時期
平成 23 年 4 月以降、随時。
5. 実習受入人数 **2 名**

実 習 施 設 承 諾 書

平成 2 / 年 3 月 13 日

学校法人 南九州学園
理事長 遊谷 義夫 殿

社会福祉法人九野福祉会

施設名 まるの保育園
施設長 浜 広 悦 子



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名 保 育 所
 社会福祉法人九野福祉会
 まるの保育園
2. 定 員
 45人
3. 実習生の受入開始時期
 平成23年4月以降。
4. 実習受入可能時期
 平成23年4月以降、随時。
5. 実習受入人数 2人

実 習 施 設 承 諾 書

平成21年 4 月21 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

社会福祉法人おっ子会
施設名 吉 尾 1 号 育 園
施設長 内 田 伸 郎


下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名

保育所 吉尾保育園

2. 定 員

90名

3. 実習生の受入開始時期

平成23年4月以降。

4. 実習受入可能時期

平成23年4月以降、随時。

5. 実習受入人数

1名

実習施設承諾書

平成 27 / 年 4 月 27 / 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

施設名 都北保育園
施設長 園長 平松 丈 郎

下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名 都北保育園

2. 定員 200名

3. 実習生の受入開始時期
平成23年4月以降。

4. 実習受入可能時期
平成23年4月以降、随時。

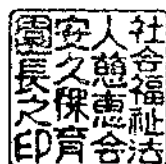
5. 実習受入人数 3名

実 習 施 設 承 諾 書

平成 21 年 4 月 21 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

施設名 安久保育園
施設長 今村恵以智



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名 **社会福祉法人 慈恵会
安久保育園**
2. 定 員 **45 名**
3. 実習生の受入開始時期
平成 23 年 4 月以降。
4. 実習受入可能時期
平成 23 年 4 月以降、随時。
5. 実習受入人数 **3 名**

実習施設承諾書

平成 21 年 4 月 21 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

施設名 今町保育園
施設長 有村 ふくみ



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

宮崎県都城市今町8919の2
今町保育園

1. 施設種別及び施設名

2. 定員

45名

3. 実習生の受入開始時期

平成23年4月以降。

4. 実習受入可能時期

平成23年4月以降、随時。

5. 実習受入人数

1名

実習施設承諾書

平成 21 年 4 月 21 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

施設名 梅北保育園
施設長 松永廣生



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名 宮崎県都城市梅北町4699の1
梅北保育園
2. 定員 60名
3. 実習生の受入開始時期
平成23年4月以降。
4. 実習受入可能時期
平成23年4月以降、随時。
5. 実習受入人数 1名

実 習 施 設 承 諾 書

平成21年3月9日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

都城市庄内町12468番地
社会福祉法人 ルンビニ保育会
施設名 ルンビニ保育園
施設長 園長 大河内 千景


下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名 **ルンビニ保育園**
2. 定 員 **60名**
3. 実習生の受入開始時期
 平成23年4月以降。
4. 実習受入可能時期
 平成23年4月以降、随時。
5. 実習受入人数 **2名**

実習施設承諾書

平成21年4月24日

学校法人 南九州学園

理事長 長谷川 二郎 殿

都城市南横市町8312
施設名 社会福祉法人 ルンビニ保育会
施設長 園長 大河内 隆
もちお保育園
印 保育会
印 保育会
印 保育会

下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名

社会福祉法人ルンビニ保育会
ルンビニもちお保育園

2. 定員

90名

3. 実習生の受入開始時期

平成23年4月以降。

4. 実習受入可能時期

平成23年4月以降、随時。

5. 実習受入人数

2名

実習施設承諾書

平成21年3月13日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

施設名 社会福祉法人 浄真福祉会
施設長 安楽地保育園
園長 佐々木俊朗

下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名 社会福祉法人
安楽地保育園

2. 定員 90名

3. 実習生の受入開始時期
平成23年4月以降。

4. 実習受入可能時期
平成23年4月以降、随時。

5. 実習受入人数 1名 (他校と実習期間が重ならなければ
2名まで可)

実習施設承諾書

平成 21 年 3 月 13 日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

施設名 宮崎県都城市高崎町大牟田1151-3
施設長 社会福祉人 鳴峰会 鳴峰保育園
園長 五條 博

下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名

鳴 峰 保 育 園

2. 定 員

60名

3. 実習生の受入開始時期

平成 23 年 4 月以降。

4. 実習受入可能時期

平成 23 年 4 月以降、随時。

5. 実習受入人数

3名

実習施設承諾書

平成 27 / 年 4 月 2 / 日

学校法人 南九州学園
理事長 長谷川 二郎 殿

施設名 三股中央保育園
施設長 下石昌子 (印)

下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名
社会福祉法人三棒会三股中央保育園
2. 定員
60人
3. 実習生の受入開始時期
平成23年4月以降。
4. 実習受入可能時期
平成23年4月以降、随時。
5. 実習受入人数
2～3人

実 習 施 設 承 諾 書

平成21年 3月18日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

施設名 宮崎民生館
施設長 館長 荒木 幹



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

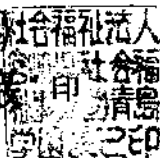
記

1. 施設種別及び施設名 児童養護施設
宮崎民生館
2. 定 員 30名
3. 実習生の受入開始時期
平成23年4月以降。
4. 実習受入可能時期
平成23年4月以降、随時。
5. 実習受入人数 5名

実習施設承諾書

平成 21 年 3 月 11 日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

施設名 児童養護施設青島学園
施設長 園 長 迫 田 厳


下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名 児童養護施設 青 島 学 園
2. 定 員 50 名
3. 実習生の受入開始時期
平成 23 年 4 月以降。
4. 実習受入可能時期
平成 23 年 4 月以降、随時。
5. 実習受入人数 4 名

実 習 施 設 承 諾 書

平成21年3月24日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

施設名 社会福祉法人カリタスの園 乳児院つぼみの寮
施設長 出口由紀子

下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

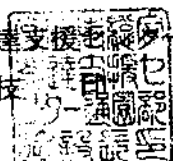
1. 施設種別及び施設名 社会福祉法人カリタスの園
乳児院つぼみの寮
2. 定 員 35名
3. 実習生の受入開始時期
平成23年4月以降。
4. 実習受入可能時期
平成23年4月以降、随時。
5. 実習受入人数 3名

実習施設承諾書

平成 21 年 3 月 23 日

学校法人 南九州学園
理事長 遊谷 義夫 殿

施設名 宮崎市総合発達支援センター
施設長 田村 智佐枝



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名

施設種別 指定知的障害児通園施設

施設名 宮崎市総合発達支援センターおおぞら（指定知的障害児通園施設）

施設種別 指定肢体不自由児通園施設

施設名 宮崎市総合発達支援センターおおぞら（指定肢体不自由児通園施設）

2. 定員

2 施設ともに 20 名

3. 実習生の受入開始時期

平成 23 年 4 月以降。

4. 実習受入可能時期

平成 23 年 4 月以降、随時。

5. 実習受入人数

10 人まで

実 習 施 設 承 諾 書

平成 24 年 3 月 19 日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

施設名 社会福祉法人 巴 会
施設長 知的障害児通園施設 わ か ば 園
園 長 原 田



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名

社会福祉法人 巴 会
知的障害児通園施設 わ か ば 園

2. 定 員

30 名

3. 実習生の受入開始時期

平成 23 年 4 月以降。

4. 実習受入可能時期

平成 23 年 4 月以降、随時。

5. 実習受入人数

4 名

実習施設承諾書

平成27年3月13日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

社会福祉法人 宮崎県社会福祉事業団
施設名 ひまわり学園
施設長 諸隈 一男

下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名

知的障害児施設 ひまわり学園

2. 定員

50人

3. 実習生の受入開始時期

平成23年4月以降。

4. 実習受入可能時期

平成23年4月以降、随時。

5. 実習受入人数

4人



実 習 施 設 承 諾 書

平成 21 年 3 月 9 日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

社会福祉法人 石井記念友愛社
施設名 児童養護施設 石井記念有隣園
施設長 園長 宮川 秀 男



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名 児童養護施設 石井記念有隣園
2. 定 員 50人
3. 実習生の受入開始時期
平成23年4月以降。
4. 実習受入可能時期
平成23年4月以降、随時。
5. 実習受入人数 6人

実 習 施 設 承 諾 書

平成 27 年 3 月 13 日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

施設名 社会福祉法人宮崎県社会福祉事業団 知的障害児施設 高千穂学園
施設長 園長 井戸川 秀 喜
社会福祉法人宮崎県社会福祉事業団 高千穂学園 学長 井戸川 秀 喜

下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名

知的障害児施設 高千穂学園

2. 定 員

60名

3. 実習生の受入開始時期

平成23年4月以降。

4. 実習受入可能時期

平成23年4月以降、随時。

5. 実習受入人数

1回につき 4名。(通勤)

宿泊の場合は同性2名。

実習施設承諾書

平成 27 年 3 月 12 日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

施設名 社会福祉法人 アイリス
都 北 学
施設長 園 長 清水 瑠



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名
知的障害児通園施設 都北学園
2. 定 員
30名
3. 実習生の受入開始時期
平成23年4月以降。
4. 実習受入可能時期
平成23年4月以降、随時。
5. 実習受入人数
3名



実習施設承諾書

平成 21 / 年 3 月 6 日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

施設名 宮崎県立みやざき学園
施設長 園長 林 和 豊



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名

児童自立支援施設 宮崎県立みやざき学園

2. 定員

45名 (暫定9名)

3. 実習生の受入開始時期

平成23年4月以降。

4. 実習受入可能時期

平成23年4月以降、随時。

5. 実習受入人数

2名

実 習 施 設 承 諾 書

平成21年3月10日

学校法人 南九州学園
理事長 遊谷 義夫 殿

施設名 石井記念友愛園
施設長 園長 児嶋 草次郎



下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名 石井記念友愛園
2. 定 員 49名
3. 実習生の受入開始時期
平成23年4月以降。
4. 実習受入可能時期
平成23年4月以降、随時。
5. 実習受入人数 170

実 習 施 設 承 諾 書

平成 2 / 年 3 月 12 日

学校法人 南九州学園
理事長 澁谷 義夫 殿

施設名 宮崎県社会福祉事業団ひかり学園
施設長 園 長 海江田 隆

社会福祉法人
宮崎県社会福祉
事業団ひかり
学園 園長 印

下記施設は、南九州大学人間発達学部子ども教育学科が保育士養成施設として指定を受けた際は、保育実習施設として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

1. 施設種別及び施設名

知的障害児施設ひかり学園

2. 定 員

60名

3. 実習生の受入開始時期

平成23年4月以降。

4. 実習受入可能時期

平成23年4月以降、随時。

5. 実習受入人数

8名

教育実習及び保育実習の運営基本方針

教育実習及び保育実習の充実へ向けて、組織的かつ円滑な運営を可能にするために次の基本方針をもって実施する。

1 学部内の教職員の相互理解及び協力体制の樹立並びに実習の評価等を行う目的で組織する。

(1) 南九州大学人間発達学部保育実習運営委員会

組 織：学部長、保育実習担当教員（矢口・島井・黒川・磯部・若宮）

協議事項：実習内容の決定、実習受け入れ施設との調整事項検討
実習時期の決定、実習施設への学生の配当案の作成
実習担当教員の責任実習配当決定、実習ノート及び評価表の準備
実習成績評価決定、実習後の反省事項集約、改善点の明確化 等

(2) 南九州大学人間発達学部教育実習運営委員会

組 織：学部長、教育実習担当教員（黒木・赤松・神田・遠藤・春日・國枝・渋澤・古賀・宮内・西村）

協議事項：実習内容の決定、実習受け入れ施設との調整事項検討
実習時期の決定、実習施設への学生の配当案の作成
実習担当教員の責任実習配当決定、実習ノート及び評価表の準備
実習成績評価決定、実習後の反省事項集約、改善点の明確化 等

2 保育実習施設及び教育実習施設との連携を深め、実習の成果を高める目的で組織する。

(1) 南九州大学人間発達学部連携拠点小学校園連絡協議会

組 織：連携拠点小学校及び幼稚園の代表者（校長・園長等）
学長、学部長、
教育実習担当教員（黒木・赤松・神田・遠藤・春日・國枝・渋澤・古賀・宮内・西村）

協議事項：観察実習時期、内容の説明、観察実習についての調整事項説明
実習施設への学生の配当の提示、実習担当教員の責任配当の提示、評価等学部依頼事項
連携拠点校園の要請事項に対する協力事項説明、関係調整事項等

(2) 南九州大学人間発達学部保育実習連絡協議会

組 織：各保育実習施設代表者（園長もしくは施設長等）
学長、学部長、保育実習担当代表教員

協議事項：実習時期、内容の説明、実習受け入れ施設との調整事項説明
実習施設への学生の配当の提示
実習担当教員の責任配当の提示、実習ノート及び評価表についての説明
受け入れ施設としての要望聴取、実習後の反省事項集約 等

(3) 南九州大学人間発達学部教育実習連絡協議会

組 織：各教育実習施設代表者（園長もしくは施設長等）
学長、学部長、教育実習担当代表教員

協議事項：実習時期、内容の説明、実習受け入れ施設との調整事項説明
実習施設への学生の配当の提示
実習担当教員の責任配当の提示、実習ノート及び評価表についての説明
受け入れ施設としての要望聴取、実習後の反省事項集約 等

3 学生が主体的に保育実習及び教育実習に参画することを目指すと共に、異学年学生の交流の場として学生の自治的な取り組みを促す目的で組織する（事後指導を含む）。

(1) 南九州大学人間発達学部保育実習体験発表会

組織：教員代表及び異学年代表者各学年4名程度 協議事項：保育実習発表会の企画運営等について

(2) 南九州大学人間発達学部教育実習体験発表会

組織：教員代表及び異学年代表者各学年4名程度 協議事項：教育実習発表会の企画運営等について

教育実習及び保育実習の全体像			
2 年次	3 年次		4 年次
観察実習事前指導	保育実習事前指導 事後指導を含めて①単位	教育実習Ⅰ事前指導 事後指導を含めて①単位	保育実習Ⅲ（選択必修） 目的：保育所に於いて保育実習を行い、保育士として必要な事項を習得する。 時期：4 年前期（8～9月） 日数：10 日間 ②単位
観察実習（必修） 目的：幼稚園及び小学校に於いて、園児及び児童の姿を観察し、基礎的理解を図ると共にそれぞれの施設についての基本的理解を促す。 時期：2 年前期（6 月） 日数：5 日間 事前事後指導含めて①単位	保育実習Ⅰ（必修） 目的：保育所に於いて保育実習を行い、保育士として必要な事項を習得する。 時期：3 年前期（8～9 月） 日数：10 日間 ②単位 保育実習Ⅱ（必修） 目的：施設に於いて保育実習を行い、保育士として必要な事項を習得する。 時期：3 年後期（1～2 月） 日数：10 日間 ②単位	教育実習Ⅰ（幼稚園に行く場合） 目的：幼稚園に於いて教育実習を行い、幼稚園教諭として必要な事項を習得する。 時期：3 年後期（11～12 月） 日数：3 週間 ④単位 教育実習Ⅰ（小学校に行く場合） 目的：小学校に於いて教育実習を行い、小学校教諭として必要な事項を習得する。 時期：3 年後期（11～12 月） 日数：3 週間 ④単位	保育実習Ⅳ（選択必修） 目的：施設に於いて保育実習を行い、保育士として必要な事項を習得する。 時期：4 年前期（8～9 月） 日数：10 日間 ②単位 保育実習Ⅲ・保育実習Ⅳは事前事後指導を含めて 各々②単位 ※ 事前指導は、保育実習Ⅰ・Ⅱに準じて、学生の実習に対する経験の累積に応じで行う。 事後指導は、全実習に参加した学生としての最終的総括としてまとめさせると共に、1・2・3 年生にとつての事前研修の機会とする。
観察実習事後指導 目的：観察実習に参加した学生の事後の反省等のまとめとして集約する。	保育実習事後指導 目的：実習等に参加した学生の事後の反省等のまとめとして集約すると共に、1・2 年生の参加により事前研修の機会とする。	教育実習Ⅰ事後指導 幼稚園でにおける実習・小学校における実習の終了後の報告会を含む 目的：実習に参加した学生の事後の反省等のまとめとして集約すると共に、1・2 年生の参加により事前研修の機会とする。	
介護等体験事前指導			教育実習Ⅱ（幼稚園に行く場合） 目的：幼稚園に於いて教育実習を行い、幼稚園教諭として必要な事項を習得する。 時期：4 年後期（11～12 月） 日数：2 週間 ②単位 教育実習Ⅱ（小学校に行く場合） 目的：小学校に於いて教育実習を行い、小学校教諭として必要な事項を習得する。 時期：4 年後期（11～12 月） 日数：2 週間 ②単位 事前事後指導は、3 年次の指導を受講する。
介護等体験 目的：施設及び特別支援学校の基礎的理解と人間の尊厳についての基礎的理解を図る。 時期：2 年前期（9 月） 日数：施設 5 日 特別支援学校 2 日間			
事後指導 介護等体験の終了後報告会			
連携拠点校園における研修等 目的：小学校・幼稚園それぞれ特に連携を深め、学生を積極的に施設内での活動に参加させ、学生の資質向上に努めると共に、それぞれの施設等の研究及び教職員等の資質向上にも貢献するなど相互の資質向上を目指す。 内容：観察実習の実施、学生の研究授業・授業研究会への参加・研修、大学教員の各施設内研修への派遣・助言等（随時）			
子ども支援地域活動Ⅰ・Ⅱ（学生によるボランティア活動） 例：サマースクール等各種教育活動及び保育活動の支援・放課後子ども教室・放課後児童クラブ等への学生の参加			

教育実習評価体制及び単位認定方法

1 教育実習評価体制

2段階の評価を行い最終的には学内に組織する教育実習運営委員会において評価を決定する。

第1段階 教育実習実施学校（幼稚園）の評価

教育実習実施学校（幼稚園）における教育実習担当教諭の評価を基に、教育実習学校（幼稚園）校長（園長）が総合的に評価を行う。

第2段階 教育実習運営委員会（学部内組織）における評価

教育実習実施学校の評価を教育実習担当教官全員が出席する教育実習運営委員会において審査し、教育実習記録記入状況及び提出状況、出勤状況、教育実習担当教諭の所見等及び事前事後指導における学生の取り組み及び日常の勉学に取り組む姿勢等をも参考にしながら総合的に評価する。

2 第1段階の評価

（1）小学校における実習担当の評価

小学校における実習については4区分13項目について教育実習を担当した学級担任及び教育実習担当教員等が合議してA・B・C・Dのいずれかを評定する。

- （評価上の留意点）① 実習に関わる担当者が合議して評定する。
② 絶対評価を原則とする。
③ D評定については、所見欄にその理由を明記する。
④ 所見欄の内容については、上記のほか、実習生のプラス面についても具体的に記述する。
⑤ 客観的に教員としての資質に鑑み、適正な評価に努める。

評価区分	評価項目	評価の着眼点
実習態度	1 実習生としての自覚	・心得の遵守・適切な言動や服装
	2 教職に対する熱意	・教師としての責任感・使命感・積極性・創意工夫・向上心
	3 人間関係及び勤務中の態度	・教師、同僚に対する言葉遣い・態度・礼儀・協調性
児童指導及び学級における指導	1 児童理解	・児童理解への熱意・児童への接し方・態度・児童の実態のとらえ方、指導の仕方
	2 道徳・特別活動の指導	・教材研究・計画・立案・資料等の準備・指導力
	3 教育活動全般への参加	・諸教育活動への積極的参加・清掃活動への参加・給食、朝・帰りの会等の指導
学習指導	1 教材研究	・専門的知識や教養・指導内容の研究・目標把握・積極的研究態度・創意性
	2 指導計画作成能力	・計画立案・資料、教具等の選択・準備・指導過程の組み立て方・実態把握
	3 指導方法・指導技術	・動機づけ・活動の展開・方法、技能の巧拙・発問と応答の的確さ・教具の使い方 ・的確性・創意工夫
	4 学習指導の態度	・児童の掌握力・個別指導への配慮・言葉遣いの適切さ、明瞭さ・熱心さ
	5 指導後の処理	・自己の授業分析と評価・反省会での積極性・謙虚さ
記録及び提出物	1 教育実習記録の作成	・実習記録の内容・緻密さ・確実性
	2 教育実習記録・学習指導案の提出	・教科・道徳・特別活動等の学習指導案 教育実習記録の提出状況

(2) 幼稚園における実習担当の評価

幼稚園における実習については3区分10項目について教育実習を担当した学級担任及び教育実習担当教員等が合議してA・B・C・Dのいずれかを評定する。

- (評価上の留意点) ① 実習に関わる担当者が合議して評定する。
 ② 絶対評価を原則とする。
 ③ D評定については、所見欄にその理由を明記する。
 ④ 所見欄の内容については、上記のほか、実習生のプラス面についても具体的に記述する。
 ⑤ 客観的に教員としての資質に鑑み、適正な評価に努める。

評価区分	評価項目	評価の着眼点
実習態度	1 実習生としての自覚	心得の遵守・適切な言動・服装
	2 教職に対する熱意	責任感・使命感・積極性・向上心
	3 人間関係・勤務中の態度	言葉遣い・態度・礼儀・協調性
幼児理解及び保育指導	1 教材研究	指導内容の研究・創意工夫・園児実態把握・指導の仕方
	2 週案・保育	立案・環境構成・資料等の準備・指導力
	3 保育案に基づく好きな遊びの指導	活動意欲・研究意欲・個への配慮
	4 保育案に基づくおやつ、弁当、午後、ひとときの指導	活動意欲・研究意欲・個への配慮
	5 話し合いへの参加	学年・学級・研究会等への参加意欲・研究的資質
記録及び提出物	1 日々の記録・幼児記録	記録の内容・緻密さ・確実性
	2 記録等の提出状況	提出回数・提出忘れ・紛失

(3) 小学校及び幼稚園における総合評価

小学校及び幼稚園の校長及び園長による総合評価とする。各項目の評定及び所見を参考にしながら、校長及び園長の立場から、実習生を客観的かつ冷静に見極めて、A（優）・B（良）・C（可）・D（不可）の4段階の評価とする。

- (評価上の留意点) ①各項目の評定及び所見のみならず、校長及び園長のみで客観的に実習生の取り組みを見つめた上で、実習担当教員等からの報告を十分状況勘案して判断することとする。
 ②絶対評価を原則とする。
 ③D評価については、別紙等に明確な判断の根拠を示すこととする。

2 第2段階の評価

実習を実施した小学校長及び幼稚園長の判断を根拠に、学部内の教育実習担当教官で組織する教育実習運営委員会において最終的な単位認定を行う。

- (評価上の留意点) ①実習に関わる学部内担当教官が合議して評定する。
 ②絶対評価を原則とする。
 ③教育実習実施校長及び園長の評定を参考にしながら、事前事後指における学生の取り組み状況、その他、学部内の学問及研究に対する取り組み状況も勘案しつつ評定する。
 ④実習実施校長及び園長の総合評価がDである学生については、担当教官が教育実習実施校を訪問するなどして客観的データを収集した上で、委員会に報告することにより、よりの確な評定を行うこととする。
 ⑤客観的に学生を見つめ、教員としての資質の有無を見極めて、適正な評定を行う。

南九州大学人間発達学部子ども教育学科 教育実習成績評価票(小学校用)

実 習 生 氏 名	教 育 実 習 学 校 名	教 育 実 習 学 校 長 氏 名
		印
配 属 学 年	配 属 学 級 名	指 導 担 当 教 諭 氏 名
		印

評価区分	評 価 項 目	評 価 の 着 眼 点	評 定	
実習態度	1 実習生としての自覚	・ 心得の遵守 ・ 適切な言動や服装	A B C D	
	2 教職に対する熱意	・ 教師としての責任感 ・ 使命感 ・ 積極性 ・ 創意工夫 ・ 向上心	A B C D	
	3 人間関係及び勤務中の態度	・ 教師、同僚に対する言葉遣い ・ 態度 ・ 礼儀 ・ 協調性	A B C D	
児童指導 及び学級 における 指 導	1 児童理解	・ 児童理解への熱意・児童への接し方、態度 ・ 児童の実態のとらえ方、指導の仕方	A B C D	
	2 道徳・特別活動の指導	・ 教材研究 ・ 計画、立案 ・ 資料等の準備 ・ 指導力	A B C D	
	3 教育活動全般への参加	・ 諸教育活動への積極的参加 ・ 清掃活動 への参加 ・ 給食、朝・帰りの会等の指導	A B C D	
学習指導	1 教材研究	・ 専門的知識や教養 ・ 指導内容の研究 ・ 目標把握 ・ 積極的研究態度 ・ 創意性	A B C D	
	2 指導計画作成能力	・ 計画立案 ・ 資料、教具等の選択、準備 ・ 指導過程の組み立て方 ・ 実態把握	A B C D	
	3 指導方法・指導技術	・ 動機づけ ・ 活動の展開 ・ 方法、技能の巧拙 ・ 発問と応答的確さ ・ 教具の使い方 ・ 的確性 ・ 創意工夫	A B C D	
	4 学習指導の態度	・ 児童の掌握力 ・ 個別指導への配慮 ・ 言葉遣いの適切さ、明瞭さ ・ 熱心さ	A B C D	
	5 指導後の処理	・ 自己の授業分析と評価 ・ 反省会での積極性 ・ 謙虚さ	A B C D	
記録及び 提 出 物	1 教育実習記録の作成	・ 実習記録の内容 ・ 緻密さ ・ 確実性	A B C D	
	2 教育実習記録・学習指導案の提出	・ 教科・道徳・特別活動等の学習指導案 教育実習記録の提出状況	A B C D	
所 見				
実 習 期 間	出勤日数	欠勤日数	欠勤の理由、その他	総 合 評 価
自 平成 年 月 日				A B C D
至 平成 年 月 日	日	日	遅刻 早退 回 回	優 良 可 不可

実 習 生 氏 名	教 育 実 習 園 名	教 育 実 習 園 長 氏 名
		印
配 属 学 級 名		指 導 担 当 教 諭 氏 名
歳児 組		印

評価区分	評価項目（評価の着眼点）				評 定			
実習態度	1 実習生としての自覚（心得の遵守・適切な言動・服装）				A B C D			
	2 教職に対する熱意（責任感・使命感・積極性・向上心）				A B C D			
	3 人間関係・勤務中の態度（言葉遣い・態度・礼儀・協調性）				A B C D			
幼児理解 及び保育 指 導	1 教材研究（指導内容の研究・創意工夫・園児実態把握、指導の仕方）				A B C D			
	2 週案・保育（立案・環境構成・資料等の準備・指導力）				A B C D			
	3 保育案に基づく好きな遊びの指導（活動意欲・研究意欲・個への配慮）				A B C D			
	4 保育案に基づくおやつ、弁当、午後、ひとときの指導（ 同上 ）				A B C D			
	5 話し合いへの参加（学年・学級・研究会等への参加意欲・研究的資質）				A B C D			
記録及び 提 出 物	1 日々の記録・幼児記録（記録の内容・緻密さ・確実性）				A B C D			
	2 記録等の提出状況（提出回数・提出忘れ・紛失）				A B C D			
総合所見								
実 習 期 間			出勤日数	欠勤日数	欠勤の理由、その他		総 合 評 価	
自 平成 年 月 日							A B C D	
至 平成 年 月 日					遅刻	早退	優 良 可 不可	
			日	日	回	回		

南九州大学人間発達学部子ども教育学科 教育実習事前事後指導計画

1 教育実習事前事後指導の概要

事前指導としては、小学校・幼稚園における教育実習の意義と目的、実習の内容と方法、実習日誌の書き方、記録の取り方、指導計画及び学習指導案・保育指導案の作成の方法等について講義する。事後指導としては、教育実習のまとめ及び実習反省の生かし方、実習後の自らの学習の方向性などについて焦点化させる。加えて、実習に参加した学生を数グループに編成し、グループ別の発表を行い反省等を集約させる共に、1・2年生を参加させ、1・2年後教育実習臨む学生の教育実習に関する意識及び意欲を喚起することにつなげる。

2 事前指導の具体的内容

事前指導	講義回数	主 な 講 義 内 容	指導場所
	第1回目	・教育実習の意義及び目的及び教育実習の内容と具体的事項について	学 部 内
	第2回目	・教育実習日誌の書き方、記録の取り方、教材研究の方法と教材作成について	学 部 内
	第3回目	・学習指導案・保育指導案作成について（小集団グループ）	学 部 内
	第4回目	・学習指導案・保育指導案作成について（小集団グループ）	学 部 内
	第5回目	・学習指導案・保育指導案作成について（小集団グループ）	学 部 内
	第6回目	・必要な準備物・主体的参加心得、 ・身だしなみ（髪型・服装・言葉遣い等）について指導する。	学 部 内
	第7回目	・校長・園長及び教頭、指導教員等受け入れ小学校・幼稚園の教職員及び児童並びに保護者等への接し方について具体的に指導する。	教育実習 実施学校・園

3 教育実習

事 中	3週間	・都城市・三股町内小学校・幼稚園において、校長・園長及び教頭並びに指導教員並びに関係教職員について教育実習を実施する。	教育実習 実施学校・園
--------	-----	---	----------------

4 事後指導の具体的内容

事後指導	講義回数	主 な 講 義 内 容	指導場所
	第8回目	・教育実習の成果のまとめの仕方について ・今後の学問の方向性及び調査研究の方向性の修正について	学 部 内
	第9回目	・教育実習まとめ（授業・保育について）のプレゼン作成（小集団グループ）	学 部 内
	第10回目	・教育実習まとめ（授業・保育について）のプレゼン作成（小集団グループ）	学 部 内
	第11回目	・教育実習まとめ（教育実習で学んだこと《総合的内容》）のプレゼン作成（小集団グループ）	学 部 内
	第12回目 第13回目	・教育実習まとめのプレゼン発表（小集団グループ） ※ 教育実習を済ませた学生に対しては、教育実習の成果を小グループごとに集約させ、その集約結果をグループ別に発表することにより、実習の成果を確固たるものとして習得させる。加えて、4年生後期に実施する教職実践演習に直結する方向で集約させることをねらいとする。 ※ 次年度以降に教育実習を控えた1年生及び2年生を12回目及び13回目に参加させ、異学年の学生同士の学び合いの場を構成するとともに、1年生及び2年生の学生に対する教育実習へ向けての動機付け及び教育実習に臨もうとする意識の高揚を図る場として位置づけることをねらいとする。	学 部 内 1・2年生 学生の 発表へ の参加

保育実習評価体制及び単位認定方法

1 保育実習評価体制

保育実習Ⅰ・保育実習Ⅱ・保育実習Ⅲ・保育実習Ⅳのいずれの実習についても、2段階の評価を行い最終的には学内に組織する保育実習運営委員会において評価を決定する。

第1段階 実習実施施設（園）の評価

実習施設における実習担当保育士の評価を基に施設長及び保育所長（園長）が総合的に評価を行う。

第2段階 保育実習運営委員会（学部内組織）における評価

実習施設の評価をもとに保育実習担当教官全員が出席する保育実習運営委員会において審査し、保育実習記録記入状況及び提出状況、出勤状況、実習担当保育士の所見等及び事前事後指導における学生の取り組み及び日常の勉学に取り組む姿勢等をも参考にしながら総合的に評価する。

2 第1段階の評価

(1) 保育所（園）及び児童福祉施設における指導担当職員の評価

保育実習における実習については3区分12項目について実習を担当した指導担当職員が合議してA・B・C・Dのいずれかを評定する。

- （評価上の留意点）① 実習に関わる担当者が合議して評定する。
 ② 絶対評価を原則とする。
 ③ D評定については、所見欄にその理由を明記する。
 ④ 所見欄の内容については、上記のほか、実習生のプラス面についても具体的に記述する。
 ⑤ 客観的に保育士としての資質に鑑み、適正な評価に努める。

評価区分	評価項目	評価の着眼点
基本姿勢	1 勤務態度	・時間及び規則の遵守・言葉遣い・礼儀・身だしなみ・あいさつ・自己の健康管理
	2 実習への意欲	・積極的行動力・熱意、誠実さ・研究心
	3 指導職員との関係	・指導助言の受け止め方・関係維持への努力・自らの意見をもって臨む積極的姿勢
保育・援助・養護	1 子どもの理解	・積極的に溶け込む努力・受容的・共感的態度・子どもの人権への配慮・自らの気持ちの伝達努力
	2 保育者の役割理解	・子どもの実態理解・発達的な特徴理解・子どもの個性の理解・子どもの活動の理解
	3 保育(援助)計画	・保育(援助)計画の意義・保育実態の把握・保育(援助)計画に基づく指導計画立案
	4 保育(養護)技術	・保育(養護)技術の習得・保育(養護)の実際
	5 実習施設についての理解	・実習施設の機能理解への取り組み・地域における役割理解への取り組み
	6 実習日誌	・読みやすく整理された文章・指導者の助言を活かす取り組み・誤字、脱字の有無
資質・適性	1 明朗性	・明るい笑顔・表情の豊かさ・安心感・活気・覇気
	2 責任感	・言行一致・最後までやりぬく態度・必要な報告・連絡・相談の有無
	3 協調性	・職員集団への融和・助言、指導への対応・情緒安定・感情の起伏

(2) 保育所（園）及び児童福祉施設における総合評価

保育所（園）及び児童福祉施設の長による総合評価とする。各項目の評定及び所見を参考にしながら、所長（園長）及び児童福祉施設長の立場から、実習生を客観的かつ冷静に見極めて、A（優）・B（良）・C（可）・D（不可）の4段階の評価とする。

- （評価上の留意点）①各項目の評定及び所見のみならず、所長（園長）及び児童福祉施設長の立場で客観的に実習生の取り組みを見つめた上で、指導担当職員等からの報告を十分状況勘案して判断することとする。
 ②絶対評価を原則とする。
 ③D評価については、別紙等に明確な判断の根拠を示すこととする。

2 第2段階の評価

実習施設の所長（園長）及び児童福祉施設長の判断を根拠に、学部内の保育実習担当教官で組織する保育実習運営委員会において最終的な単位認定を行う。

- （評価上の留意点）①実習に関わる学部内担当教官が合議して評定する。
 ②絶対評価を原則とする。
 ③所長（園長）及び児童福祉施設長の評定を参考にしながら、事前事後指における学生の取り組み状況、その他、学部内の学問及研究に対する取り組み状況も勘案しつつ評定する。
 ④所長（園長）及び児童福祉施設長の総合評価がDである学生については、担当教官が保育実習実施施設を訪問するなどして客観的データを収集した上で、委員会に報告することにより、よりの確な評定を行うこととする。
 ⑤客観的に学生を見つめ、保育士としての資質の有無を見極めて適正に評価する。

南九州大学人間発達学部子ども教育学科 保育実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 成績評価票

実習生氏名		施設名		施設長氏名	
				印	
実習期間		自 平成 年 月 日	至 平成 年 月 日	指導担当職員	
出勤日数	欠勤日数	欠勤理由	遅刻	早退	印
			回	回	

評価区分	評価項目	評価の着眼点	評 定
基本姿勢	1 勤務態度	・時間及び規則の遵守・言葉遣い ・礼儀・身だしなみ・あいさつ ・自己の健康管理	A B C D
	2 実習への意欲	・積極的行動力 ・熱意、誠実さ ・研究心	A B C D
	3 指導職員との関係	・指導助言の受け止め方 ・関係維持への努力 ・自らの意見をもって臨む積極的姿勢	A B C D
保育・援助・養護	1 子どもの理解	・積極的に溶け込む努力 ・受容的・共感的態度・子どもの人権への配慮 ・自らの気持ちの伝達努力	A B C D
	2 保育者の役割理解	・子どもの実態理解・発達のな特徴理解 ・子どもの個性の理解 ・子どもの活動の理解	A B C D
	3 保育(援助)計画	・保育(援助)計画の意義・保育実態の把握 ・保育(援助)計画に基づく指導計画立案	A B C D
	4 保育(養護)技術	・保育(養護)技術の習得 ・保育(養護)の実際	A B C D
	5 実習施設についての理解	・実習施設の機能理解への取り組み ・地域における役割理解への取り組み	A B C D
	6 実習日誌	・読みやすく整理された文章 ・指導者の助言を活かす取り組み ・誤字、脱字の有無	A B C D
資質・適性	1 明朗性	・明るい笑顔 ・表情の豊かさ、安心感 ・活気・覇気	A B C D
	2 責任感	・言行一致 ・最後までやりぬく態度 ・必要な報告・連絡・相談の有無	A B C D
	3 協調性	・職員集団への融和 ・助言、指導への対応 ・情緒安定・感情の起伏	A B C D
所見			総合評価 A B C D 優 良 可 不可

南九州大学人間発達学部子ども教育学科 保育実習Ⅰ・Ⅱ事前事後指導計画

1 保育実習事前事後指導の概要

保育実習をより充実した経験とするため、「保育実習事前事後指導」を実施する。事前指導では、保育実習の意義や目的を明確化すると同時に、観察・参加の仕方、指導案の作成方法、実習日誌の書き方等を講義する。また、基礎的な保育の実技指導も行う。事後指導では、保育実習での経験を総括、評価を行い、今後の学習課題とする。

2 事前指導の具体的内容

	講義回数	主 な 講 義 内 容	指導場所
事前指導	第1回目	・「保育実習Ⅰ」「保育実習Ⅱ」の意義及び目的及び保育実習の内容と具体的事項について	学 部 内
	第2回目	・保育実習日誌の記述法、記録の意義、具体的記録の取り方等について	学 部 内
	第3回目	・保育計画・指導計画・援助計画作成について(小集団グループ)	学 部 内
	第4回目	・保育計画・指導計画・援助計画作成について(小集団グループ)	学 部 内
	第5回目	・保育計画・指導計画・援助計画作成について(小集団グループ)	学 部 内
	第6回目	・必要な準備物・主体的参加心得・身だしなみ(髪型・服装・言葉遣い等)について指導する。	学 部 内
	第7回目	・所長(園長)及び指導担当保育士受け入れ保育所(園)の職員及び乳幼児並びに保護者等への接し方等について指導する。	実施保育所

3 保育実習

事	10日間	・保育所(園)において、所長(園長)及び保育実習担当保育士並びに関係職員について保育実習を実施する。	実施保育所(園)
中	10日間	・児童福祉施設において、所長及び保育実習担当保育士並びに関係職員について保育実習を実施する。	児童福祉施設

4 事後指導の具体的内容

	講義回数	主 な 講 義 内 容	指導場所
事後指導	第8回目	・「保育実習Ⅰ」「保育実習Ⅱ」の成果のまとめの仕方について ・今後の学問の方向性及び調査研究の方向性の修正について	学 部 内
	第9回目	・実習まとめ(保育計画について)のプレゼン作成(小集団グループ)	学 部 内
	第10回目	・実習まとめ(指導計画について)のプレゼン作成(小集団グループ)	学 部 内
	第11回目	・実習まとめ(保育実習で学んだこと《総合的内容》)のプレゼン作成(小集団グループ)	学 部 内
	第12回目 第13回目	・「保育実習Ⅰ」「保育実習Ⅱ」まとめのプレゼン発表(小集団グループ) ※ 「保育実習Ⅰ」「保育実習Ⅱ」を済ませた学生に対しては、実習の成果を小グループごとに集約させ、その集約結果をグループ別に発表することにより、実習の成果を確固たるものとして習得させることをねらいとする。 ※ 次年度以降に「保育実習Ⅰ」「保育実習Ⅱ」を控えた1年生及び2年生を参加させ、異学年の学生同士の学びあいの場を構成するとともに、1年生及び2年生の学生に対する「保育実習Ⅰ」「保育実習Ⅱ」へ向けての動機付け及び保育実習に臨もうとする意識の高揚を図る場として位置づけることをねらいとする。	学 部 内 1・2年生 学生の 発表へ の参加

南九州大学人間発達学部子ども教育学科 観察実習指導計画（事前事後指導を含む）

1 観察実習の概要

① 観察実習は連携拠点小学校及び連携拠点幼稚園にて行う。
② 小学校・幼稚園という教育現場に直接学生を参加させ、そこで展開される教育活動の概要を把握させることをねらいとするほか、当該学校・幼稚園の校長及び園長等の講話を聞くことや現職教諭の行う授業・保育を参観することや当該教育施設の児童や園児の有り様を客観的に観察することをとおして小学校教育及び幼稚園教育の大まかな概要を把握することをねらいとする。

2 事前指導の内容

事前指導	主 な 指 導 内 容
	1 観察実習の意義及び実習内容について 2 授業・保育参観の仕方及び児童・園児の観察の仕方、記録の取り方について 3 実習の記録の取り方、必要な準備物、参加心得

3 観察実習

事中	3日間	都城市・三股町内小学校内連携拠点小学校及び連携拠点幼稚園において観察実習を行う。	連携拠点小学校及び幼稚園
《観察実習の主な内容》 1 校長・園長講話：「学校・幼稚園で求められる人材」 2 模範授業参観・模範保育参観 3 諸教育活動の観察：朝の活動、昼休み、帰りの会等の全活動の観察			

4 事後指導の内容

事後指導	主 な 指 導 内 容
	1 観察実習の成果の集約の重要性と具体的方法について 2 学習指導・保育指導の基礎的・基本的事項の重要性について考えさせ、今後の大学における研究の方向性及び具体的内容について焦点化する。

「教職実践演習」開設の理念と基本方針

はじめに

教育職員免許法施行規則の一部を改正する省令が平成 20 年 11 月 12 日に公布され、平成 21 年 4 月 1 日に施行される。これは、免許法施行規則第 6 条表備考 11 号の規定及び「教職実践演習の実施にあたっての留意事項」（平成 20 年 10 月 24 日課程認定委員会決定）に従った内容である。普通免許状に係わる所要資格を得るために修得が必要な「教職に関わる科目」として「教職実践演習」（必修・2 単位）を新設すると規定しており、平成 22 年度入学生の 4 年次（平成 25 年度）に開設が必要となる。

1. 本学における「教職実践演習」授業開設の趣旨

南九州大学人間発達学部子ども教育学科では、教職実践演習授業を検討する委員会を置き、人間発達学部のメンバーを中心とする。

本学の理念は「豊かな自然と温和な気候に恵まれた南九州の環境のなかで、創造性に富み、人間性と社会性豊かな人間を育成するとともに、食、緑、環境に関する基礎的、応用的な研究をすすめ、専門分野において社会に貢献できる人材を養成する」であり、開学以来 40 数年一貫して「自然と人間との共生」をテーマとする教育と研究を行ってきた。

子ども教育学科の新設にあたり、本学の特色を活かし、人材の育成を通して、地域への貢献を図ることを目標としている。「教職実践演習」は本学で養成する教員像や到達目標等に照らして最終的に確認するものであり、いわば全学年を通じた「教員としての学びの集大成」として位置づけられものである。「教職実践演習」は本学の理念及び子ども教育学科設立の趣旨に合致している。

2. 基本方針

記載すべき項目（課程認定要件）に注意しながらシラバスに次の授業の到達目標及びテーマ 4 項目を加える。①使命感・責任感、教育的愛情、②社会性・対人関係能力、③幼児児童生徒理解と学級経営等の能力、④教科・保育内容等の指導力について、3 年次までの科目履修・教育実習等を通して学生が修得してきた知識・技能を確認点検し、不足している知識・技能等があれば補完・向上させ、教員として必要な資質能力として有機的に統合・形成させることにある。

教員の連携・協力体制

原則として本学の専任教員全員（教職経験者を含む）を授業担当者とする。教職専門科目担当教員、教科教育・教科専門科目担当教員、および教育実習担当教員の緊密な連携・協力の下に授業を行う。大学と教育委員会との密接な連携・協力体制が築かれているので実習協力校との関係も蜜にして教育実習指導教員及び一般の現職教員も積極的に登用する。

授業の概要

個々の学生が自己目標・自己課題をもって授業に参加することを保証するため、授業オリエンテーション時に、教員として求められる4つの事項を参考に作成した、「教員としての資質能力の到達度チェックテスト」を実施する。これは、中教審答申に示された確認指標例をもとに作成し、学生にとって答えやすく自己省察に有用な内容を主とするもの。

注意 今後、作成すべき調査用紙とファイル

- ①学修キャリアファイルの作成
- ②1年次後期に実施する「教員として必要な資質能力の意識調査」
- ③4年次後期に実施する「到達度チェックテスト」

「教職実践演習」授業クラス

	保育士資格希望者 40 名		保育士資格を希望し ないで幼稚園教諭ま たは小学校教諭免許 希望 40 名	
授業クラス	A20 名	B20 名	C20 名	D20 名
授業・担任	各クラス担任の教員 4 名 授業担当責任者（4 クラスを観察）			
第 1 回オリエンテーション・到達度チェック テスト（1 年次後期には、意識調査）	「総括」担当者 黒木哲徳 （4 クラス合同授業）			
第 2 回イントロダクション	赤松国吉			
第 3 回	教頭または校長先生へ依頼			
第 4 回	教頭または校長先生へ依頼			
第 5 回	教頭または校長先生へ依頼			
第 6 回	教頭または校長先生へ依頼			
第 7 回	教育実習担当・現職教員へ依頼			
第 8 回	教頭または校長先生へ依頼			
第 9 回	保育担当教員			
第 1 0 回 模範授業（現職教員）	教育実習担当現職教員・教科教育担当教員			
第 1 1 回 学生の模擬授業	教科教育担当教員（現職教員の参加依頼）			
第 1 2 回 学生の模擬授業	教科教育担当教員（現職教員の参加依頼）			
第 1 3 回 学生の模擬授業	教科教育担当教員（現職教員の参加依頼）			
第 1 4 回 クラス担任による面接指導	赤松国吉			
第 1 5 回 クラス担任による面接指導 成績評価責任者	黒木哲徳			

学生による模擬授業は学生全員が行う。大学教員の指導の下、現職教員の参加を求める。

「教職実践演習」 シラバス

授業科目名 教職実践演習		単位数 2 単位		担当教員名 教授 黒木哲徳	
科目		教職に関する科目（教職実践演習）			
履修時期	4 年次後期 （1 年次後期は意 識調査を行う）	履修状況の把握 （＊1）	○	学校現場の意見聴取 （＊2）	○
受講者数 子ども教育学科学生定員 80 名 保育士資格取得グループ 40 名 その他のグループ 40 名 （その他のグループは保育士資格を取得せず幼稚園教諭 1 種免許 または小学校教諭 1 種免許取得のグループ） 2 つのグループを更に 2 組ずつに分けて、授業クラスを 4 組設置する。					
教員の連携・協力体制 全学の教職専門担当教員、教科教育担当教員、教育実習担当教員の緊密な連 携・協力の下に授業を行う。都城教育委員会及び三股町教育委員会との連携協力の 下、客員教員または教育実習指導教員を各授業クラスへ配置するよう依頼する。					
授業の到達目標及びテーマ 教員として求められる次の 4 つの事項： ① 使命感・責任感、教育的愛情 ② 社会性・対人関係能力 ③ 幼児児童生徒（子ども）理解と学級経営等の能力 ④ 教科・保育内容等の指導力 これらの事項は「子ども教育学科の設置の趣旨」でもあり、人間発達学部子ど も教育学科の全教員の協力を得て実施できるようにする。さらに、3 年次までの 科目履修・教育実習等を通して学生が修得してきた知識・技能を再度、点検・確 認し、不足している知識や技能があれば補いこれを向上させ、教員として必要な 資質能力として形成させる。 1 年次後期に教員としての意識調査を行う。これを参考に本学で学ぶことによ り教員としての資質が形成されたことを 4 年次後期に確認する。					
授業の概要 個々の学生が自己課題をもって授業に参加することを保障できるようにするため、 この授業最初のオリエンテーションで、「教員として必要な資質能力に関する意識調 査（到達度チェックテスト）」を実施し、1 年次後期での意識調査との比較を行う。 本授業の内容は次のように区分する。授業は現職の教員または教員経験者による授 業を含むものとする。					
授業計画 第 1 回 オリエンテーション：授業概要の説明を行いと「到達度チェックテスト」					

を行う。【4クラス合同で行う】

第2回 イントロダクション：学習の振り返りの講義、事例研究、グループ討論

第3回 教職の意義や教員の役割、職務内容、子どもに対する責任等についての
ロールプレイング、事例研究、グループ討論、この授業は教員経験者に依頼

第4回 社会性や対人関係能力（組織の一員としての自覚、保護者や地域の関係
者との人間関係の構築等）についての講義・グループ討論 現職教員に依頼

第5回 幼児児童生徒（子ども）理解や学級経営の講義、ロールプレイング、グ
ループ討論、教頭、校長等管理職経験者に依頼

第6回 学級経営案の作成・グループ討論

第7回 学校現場の見学・調査（フィールドワーク） 現職教員による指導

第8回 社会性、対人関係能力、幼児児童生徒（子ども）理解学級経営について
のグループ討論、教頭または校長による授業

第9回 教科・保育内容等の指導力についての講義・グループ討論

第10回 実習協力校の教員による模範授業

模範授業の後、授業についての研究会を行う。学生各自が自分の意見を
述べられようにする

第11回 学生による模擬授業 授業後現職教員参加のもとにグループ討論
（模擬授業はすべての学生が行えるようにする。）

第12回 学生による模擬授業 授業後現職教員参加のもとにグループ討論
研究会形式で行えるようにする。

第13回 学生による模擬授業 授業後現職教員参加のもとにグループ討論

第14回 資質能力の確認、「履修カルテ」を参照し個別に補完的な面接指導

第15回 本授業のまとめと学習成果の確認のための演習テスト（面接）

テキスト

各授業担当者が独自に作成したプリント等を用意する。

参考書・参考資料等

各授業担当者が必要な参考資料・参考文献を用意または提示する。

学生に対する評価

授業での受講態度、各授業区分での評価テスト、発表やレポートの内容等を踏ま
え、教員として最小限必要な資質能力がついているかを確認し単位認定を行う。

履修状況の把握：*1 学生のこれまでの教職課程の履修を把握するための履修カルテを作成し、それ
を踏まえた指導を行う体制が備えられている場合には○と記載

学校現の意見聴取：*2 授業計画の立案に当たって、当該委員会または学校の意見を聞いた場合は○
と記載

「教職実践演習」自己評価到達度チェックテスト

南九州大学教職実践演習実行委員会

番号	要素	視点 (4…そう思う, 3…ややそう思う, 2…あまり思わない, 1…思わない)	自己 診断	総合 診断
1	使命感	授業改善のために、教材研究を行い、指導技術の向上に努める		
2		意欲的に授業公開を行い、研究協議の成果を生かす		
3		学習に相応しい環境作りや言語関係の適正化に努める		
4		生徒のノートやワークシートは、コメントやアンダーラインを入れて意思表示をする		
5	児童生徒理解	一人一人の意欲や達成状況を把握する		
6		つまずきの傾向や原因を分析し、具体的な対策を講じる		
7		一人一人の思考スタイルや性格の特徴を理解し、整理する		
8		一人一人の学習状況の記録を収集・整理する		
9	教材解釈	単元や一単位時間の目標について、分析する		
10		単元や一単位時間の目標達成に相応しい教材を選択したり開発する		
11		教材研究を行い、使用する教材について深く理解し、専門的知識を持つ		
12		学習目標を達成するために相応しい教具を準備して授業に臨む		
13	授業構成	単元目標や本時の目標を明確にし、児童生徒の反応を予想しながら展開を組み立てる		
14		体験的な学習や問題解決的な学習を積極的に取り入れる		
15		一斉学習やグループ学習、個別学習など、学習形態の適切な組み合わせを行う		
16		練り合い高め合う場を設ける		
17	授業実践	一人一人の学習意欲や達成状況に応じて、臨機応変に適切な対応をする		
18		理解や思考を役立つように、構造的な板書を行う		
19		思考を促したり、焦点化したりするような適切な発問ができる		
20		的確な指示や分かりやすい説明を行う		
21		授業中の私語など、授業の妨げになる行為には、毅然とした態度で指導する		
22		学習活動とリンクした掲示を行い、学習意欲をたかめるような教室環境にする		

① 保育重点モデル

このモデルは、保育士を目指す学生のための履修モデルであり、保育士資格が取得可能である。

科目区分		1学年		2学年		3学年		4学年	
ベーシックスキル		情報処理論Ⅰ	2						
		英語コミュニケーションA	2						
		スポーツと健康	2						
		保健講義	2						
		キャリアデザイン	2						
教養教育科目	環境とサイエンス	人間と自然の共生	2			環境問題入門	2		
						生命科学	2		
	人間の歴史と思想	都城の文化と歴史	2			倫理学	2		
	現代社会と人間			日本国憲法	2				
				現代人のこころ	2				
専門教育科目	入門	人間発達概論	2						
		子どもと現代社会	2						
	専門基礎科目	保育原理Ⅰ	2						
		保育原理Ⅱ	2						
		教育原理	2						
		教育心理学	2						
	子どもの心身	発達心理学Ⅰ	2	小児保健Ⅰ	2	子どもと食育	2	親子関係論	2
				小児保健Ⅱ	2	精神保健	2	コミュニケーション教育	2
				小児保健実習	1	障害児保育	2		
				小児栄養	2	幼児理解	2		
				乳児保育	2	養護内容	2		
				養護原理	2				
	子どもと地域	子どもと地域	2	子ども支援地域活動Ⅱ	1	家族援助論	2	子育て支援論	2
		子ども支援地域活動Ⅰ	1	児童福祉論	2			子どもと民話	2
		社会福祉論	2	社会福祉援助技術	2			子どもと手作り遊び	2
子どもと自然環境	子どもと自然	2			環境教育論	2	環境教育演習	2	
					農業実習	2			
子どもの保育と教育			保育内容総論	2	音楽演習C	1	教職実践演習	2	
			保育内容指導法（環境）	2	図画工作演習	1			
			保育内容指導法（健康）	2					
			保育内容指導法（言葉）	2					
			保育内容指導法（音楽表現）	2					
			保育内容指導法（造形表現）	2					
			保育内容指導法（人間関係）	2					
			音楽演習A	1					
			音楽演習B	1					
保育・教育実習					保育実習事前事後指導	1	保育実習Ⅲ	2	
					保育実習Ⅰ	2			
					保育実習Ⅱ	2			
ゼミナール	子ども教育入門ゼミ	2	子ども教育プレゼミ	2	子ども教育専門ゼミⅠ	2	子ども教育専門ゼミⅡ	2	
卒業研究							卒業研究	4	
学年別履修単位数			37		38		29		24
合計単位数		128							

② 幼児教育重点モデル

このモデルは、幼稚園教諭を目指す学生のための履修モデルであり、幼稚園教諭一種免許が取得可能である。

科目区分		1学年		2学年		3学年		4学年	
ベーシックスキル		情報処理論Ⅰ	2						
		英語コミュニケーションA	2						
		保健講義	2						
		キャリアデザイン	2						
教養 教育科目	環境とサイエンス			人間と自然の共生	2	生命科学	2		
				環境問題入門	2				
	人間の歴史と思想	都城の文化と歴史	2			数学と文化	2		
				倫理学	2				
	現代社会と人間	日本国憲法	2	メディア論	2				
専門 教育科目	入門	人間発達概論	2						
		子どもと現代社会	2						
	専門基礎科目	教育原理	2			子どもと教育の歴史	2		
		保育原理Ⅰ	2						
		教育心理学	2						
	子どもの心身	発達心理学Ⅰ	2			子どもと食育	2	親子関係論	2
						幼児理解	2	コミュニケーション教育	2
							臨床心理学	2	
	子どもと地域	子どもと地域	2	子ども支援地域活動Ⅱ	1	地域食文化論	2	子育て支援論	2
		子ども支援地域活動Ⅰ	1					子どもと民話	2
							子どもと手作り遊び	2	
	子どもと自然環境	子どもと自然	2	子どもの野外レクリエーション	2	環境教育論	2	環境教育演習	2
				食と農業	2	農業実習	2	自然と昆虫	2
	子どもの保育と教育	教職概論	2	教育課程論	2	教育の方法と技術	2	教職実践演習	2
音楽		2	保育内容総論	2	キャリア教育演習	2			
図画工作		2	保育内容指導法（環境）	2					
幼児体育		2	保育内容指導法（健康）	2					
			保育内容指導法（言葉）	2					
			保育内容指導法（音楽表現）	2					
			保育内容指導法（造形表現）	2					
			保育内容指導法（人間関係）	2					
			国語	2					
保育・教育実習			観察実習（事前事後指導含む）	1	教育実習事前事後指導	1			
					教育実習Ⅰ	4			
ゼミナール	子ども教育入門ゼミ	2	子ども教育ブレゼミ	2	子ども教育専門ゼミⅠ	2	子ども教育専門ゼミⅡ	2	
卒業研究							卒業研究	4	
学年別履修単位数			39		36		29		24
合計単位数		128							

③ 初等教育重点モデル

このモデルは、小学校教諭を目指す学生のための履修モデルであり、小学校教諭一種免許が取得可能である。

科目区分		1学年		2学年		3学年		4学年	
ベーシックスキル		情報処理論Ⅰ	2						
		英語コミュニケーションA	2						
		保健講義	2						
		キャリアデザイン	2						
教養教育科目	環境とサイエンス	人間と自然の共生	2	環境問題入門	2		2		
	人間の歴史と思想	都城の文化と歴史	2	数学と文化	2				
	現代社会と人間			メディア論	2				
				日本国憲法	2				
専門教育科目	入門	人間発達概論	2						
		子どもと現代社会	2						
	専門基礎科目	教育原理	2						
		保育原理Ⅰ	2						
		教育心理学	2						
	子どもの心身	発達心理学Ⅰ	2			教育相談	2	子どもと食育	2
	子どもと地域	子どもと地域	2	子ども支援地域活動Ⅱ	1				
		子ども支援地域活動Ⅰ	1						
	子どもと自然環境	子どもと自然	2			環境教育論	2	環境教育演習	2
								農業実習	2
								学校ビオトープ	2
	子どもの保育と教育	教職概論 音楽 図画工作	2 2 2	教育課程論	2	教育の方法と技術	2	特別活動論	2
				教科教育法（国語）	2	教科教育法（社会）	2	生徒指導・進路指導	2
				教科教育法（生活）	2	教科教育法（算数）	2	子どもと英語教育	2
国語				2	教科教育法（理科）	2	教職実践演習	2	
社会				2	教科教育法（音楽）	2			
算数				2	教科教育法（図画工作）	2			
理科				2	教科教育法（家庭）	2			
生活				2	教科教育法（体育）	2			
家庭				2	道德教育の研究	2			
体育				2	音楽演習D	1			
				キャリア教育演習	2				
保育・教育実習			観察実習 （事前事後指導含む）	1	教育実習事前事後指導	1			
			介護等体験 （事前事後指導含む）	1	教育実習Ⅰ	4			
ゼミナール	子ども教育入門ゼミ	2	子ども教育プレゼミ	2	子ども教育専門ゼミⅠ	2	子ども教育専門ゼミⅡ	2	
卒業研究							卒業研究	4	
学年別履修単位数			37		35		34		22
合計単位数		128							

④ 幼保モデル

このモデルは、幼稚園と保育所（園）との連携を見据え、幼稚園教諭一種免許と保育士資格の二つの取得を目指すモデルである。

科目区分		1学年		2学年		3学年		4学年	
ベーシックスキル		情報処理論Ⅰ	2						
		英語コミュニケーションA	2						
		スポーツと健康	2						
		保健講義	2						
		キャリアデザイン	2						
教養教育科目	環境とサイエンス					人間と自然の共生	2		
						環境問題入門	2		
	人間の歴史と思想	都城の文化と歴史	2	歴史と社会	2				
	現代社会と人間			社会学	2	メディア論	2		
				日本国憲法	2				
専門教育科目	入門	人間発達概論	2						
		子どもと現代社会	2						
	専門基礎科目	保育原理Ⅰ	2						
		保育原理Ⅱ	2						
		教育原理	2						
		教育心理学	2						
	子どもの心身	発達心理学Ⅰ	2	小児保健Ⅰ	2	精神保健	2	子どもと食育	2
				小児保健Ⅱ	2	障害児保育	2	親子関係論	2
				小児保健実習	1	幼児理解	2	コミュニケーション教育	2
				小児栄養	2	養護内容	2		
				乳児保育	2				
				養護原理	2				
	子どもと地域	子どもと地域	2	子ども支援地域活動Ⅱ	1	家族援助論	2	子育て支援論	2
子ども支援地域活動Ⅰ		1	児童福祉論	2			子どもと民話	2	
社会福祉論		2	社会福祉援助技術	2			子どもと手作り遊び	2	
子どもと自然環境	子どもと自然	2			環境教育論	2	環境教育演習	2	
						農業実習	2		
子どもの保育と教育	教職概論	2	保育内容総論	2	教育課程論	2	教職実践演習	2	
	音楽	2	保育内容指導法（環境）	2	教育の方法と技術	2			
	図画工作	2	保育内容指導法（言葉）	2	保育内容指導法（健康）	2			
	幼児体育	2	保育内容指導法（音楽表現）	2	音楽演習Ⅲ	1			
			保育内容指導法（造形表現）	2	図画工作演習	1			
			保育内容指導法（人間関係）	2	生活	2			
			算数	2					
			国語	2					
			音楽演習A	1					
			音楽演習B	1					
保育・教育実習			観察実習 （事前事後指導含む）	1	保育実習事前事後指導	1	保育実習Ⅲ	2	
					保育実習Ⅰ	2			
					保育実習Ⅱ	2			
					教育実習事前事後指導	1			
					教育実習Ⅰ	4			
ゼミナール	子ども教育入門ゼミ	2	子ども教育プレゼミ	2	子ども教育専門ゼミⅠ	2	子ども教育専門ゼミⅡ	2	
卒業研究							卒業研究	4	
学年別履修単位数			43		43		40		26
合計単位数		152							

⑤ 幼小モデル

このモデルは、幼稚園と小学校との連携を見据え、幼稚園教諭一種免許と小学校教諭一種免許の二つの取得を目指すモデルである。

科目区分		1学年		2学年		3学年		4学年	
ベーシックスキル		情報処理論Ⅰ	2						
		英語コミュニケーションA	2						
		保健講義	2						
		キャリアデザイン	2						
教養教育科目	環境とサイエンス	人間と自然の共生	2	環境問題入門	2	生命科学	2		
	人間の歴史と思想	都城の文化と歴史	2	倫理学	2	数学と文化	2		
	現代社会と人間	時事問題研究	2	日本国憲法	2				
専門教育科目	入門	人間発達概論	2						
		子どもと現代社会	2						
	専門基礎科目	教育原理	2						
		保育原理Ⅰ	2						
		教育心理学	2						
	子どもの心身	発達心理学Ⅰ	2			教育相談	2	子どもと食育	2
						幼児理解	2		
	子どもと地域	子どもと地域	2	子ども支援地域活動Ⅱ	1			子育て支援論	2
		子ども支援地域活動Ⅰ	1						
	子どもと自然環境	子どもと自然	2			環境教育論	2	環境教育演習	2
						学校ビオトープ		2	
	子どもの保育と教育	教職概論	2	保育内容総論	2	教育課程論	2	特別活動論	2
		音楽	2	保育内容指導法（環境）	2	教育の方法と技術	2	生徒指導・進路指導	2
		図画工作	2	保育内容指導法（健康）	2	教科教育法（社会）	2	子どもと英語教育	2
				保育内容指導法（言葉）	2	教科教育法（算数）	2	教職実践演習	2
				保育内容指導法（音楽表現）	2	教科教育法（理科）	2		
				保育内容指導法（造形表現）	2	教科教育法（音楽）	2		
				保育内容指導法（人間関係）	2	教科教育法（図画工作）	2		
				教科教育法（国語）	2	教科教育法（家庭）	2		
				教科教育法（生活）	2	教科教育法（体育）	2		
			国語	2	道德教育の研究	2			
			社会	2	音楽演習C	1			
			算数	2	キャリア教育演習	2			
			理科	2					
			生活	2					
			家庭	2					
		体育	2						
保育・教育実習			観察実習 （事前事後指導含む） 介護等体験 （事前事後指導含む）	1 1	教育実習事前事後指導 教育実習Ⅰ	1 4	教育実習Ⅱ	2	
ゼミナール	子ども教育入門ゼミ	2	子ども教育プレゼミ	2	子ども教育専門ゼミⅠ	2	子ども教育専門ゼミⅡ	2	
卒業研究							卒業研究	4	
学年別履修単位数			39		43		40		24
合計単位数									

146

⑥ 次世代育成支援モデル

このモデルは、確かな保育や教育の知識に支えられた実践力と自然との共生や食育の視点を持って次世代育成支援に貢献できる社会人を目指すモデルで、資格や免許を要件としない。

科目区分		1学年		2学年		3学年		4学年		
ベーシックスキル		情報処理論Ⅰ	2							
		英語コミュニケーションA	2							
		スポーツと健康	2							
		キャリアデザイン	2							
教養教育科目	環境とサイエンス			人間と自然の共生 環境問題入門	2 2	生命科学	2			
	人間の歴史と思想	都城の文化と歴史	2							
	現代社会と人間	社会学	2	日本国憲法 メディア論	2 2	現代人のこころ	2			
専門教育科目	入門	人間発達概論 子どもと現代社会	2 2							
	専門基礎科目	教育と社会 教育原理 教育心理学 保育原理Ⅰ	2 2 2 2			子どもと教育の歴史	2			
	子どもの心身	発達心理学Ⅰ	2	発達心理学Ⅱ 小児栄養 乳児保育	2 2 2	子どもと食育 食物アレルギー論 障害児心理学 幼児理解 特別支援教育論	2 2 2 2 2	親子関係論 臨床心理学 コミュニケーション教育	2 2 2	
	子どもと地域	子どもと地域 子ども支援地域活動Ⅰ 社会福祉論	2 1 2	子ども支援地域活動Ⅱ 児童福祉論 地域計画論	1 2 2	子ども支援地域活動Ⅱ 家族援助論 地域食文化論 地産地消論 園芸療法論 園芸療法実習	1 2 2 2 2 2	子ども支援地域活動Ⅱ 子育て支援論 子どもと民話 子どもと手作り遊び 生涯学習概論	1 2 2 2 2	
	子どもと自然環境	子どもと自然	2	子どもの野外レクリエーション 食と農業	2 2	環境教育論 農業実習 環境問題演習	2 2 2	環境教育演習 自然と昆虫	2 2	
	子どもの保育と教育			保育内容総論 国語 算数 理科	2 2 2 2					
	ゼミナール	子ども教育入門ゼミ	2	子ども教育プレゼミ	2	子ども教育専門ゼミⅠ	2	子ども教育専門ゼミⅡ	2	
	卒業研究							卒業研究	4	
	学年別履修単位数			35		33		35		25
	合計単位数		128							



【実現したい緑化プラン】

(目的及び公開性)

本キャンパスは都城市と公私協力方式により設置・運営が進められている。つまり、地域密着型大学として、地域住民と学生、教職員が協働で、キャンパスづくりを実施していく必要がある。本計画のヒーリングガーデンは、その1つの活動現場としてのコミュニティネットワーキングガーデンとして位置づけられる。乳幼児から高齢者まで、しょうがい（障害）の有無や年齢・国籍・社会環境などの状況の差異を問わずに誰もが緑の中で、安心してくつろぎ、語らいながら、様々な活動を行う媒体になることで、誰もが自分らしく生きることが出来るコミュニティネットワークを構築する。今後、都城市全体に展開していくコミュニティガーデンのネットワークの要となることが期待される。また、人間だけではなく、人間以外の動植物などの生き物やそれを取り巻く環境にも配慮して、多様性を育むネットワークガーデンを形成していく。つまり、誰もが関わることが出来て、自分らしさと命のつながりを取り戻すために必要なコミュニティネットワークガーデンの形成を目指していく。そのために、幹線道路に向かって配置される大学正門やバス停に隣接し、大学の関係者に限らず、誰もがいつでも自由に入り、利用できる場所に設けられる。これは、南九州大学が従来実践してきたエコパークキャンパス構想の一環としても位置づけられる。

(デザインコンセプト)

都城キャンパスは、地域密着型大学として、地域住民や学生との協働でキャンパスづくりを実施していくことを目指している。また、大学には、教育者の養成や、緑地空間の創造を目的とする学問分野（人間発達学部・環境園芸学部）の設置も予定されていることから、学生の人格を磨くとともに、実践的な教育・研究上の成果をあげていくためには、さまざまな地域住民とのふれあいや交流が不可欠である。計画設計のポイントとしては、下記の6つがあげられる。

- ①教育・研究の場所として有意義で、実践的な緑の施設づくり（地域に密着した園芸療法の教育・普及）。
- ②地域住民の憩いの場所、地域のオアシスとなる、みどり豊かなガーデンづくり（コミュニティネットワーキングガーデン、オープンガーデン）。
- ③周辺の街路植栽、住宅の庭園などの緑地と一体感ある構成（みどりのネットワーク）。
- ④しょうがいの有無や年齢等の差異を問わずに誰もが安心して利用できる施設づくり（ユニバーサルデザイン、園芸療法の実践による福祉のまちづくり）。
- ⑤学生、地域住民、教職員等が自由に語らいながら交流の促進ができる施設づくり（ポケットパーク）。
- ⑥維持管理では、学生の実習場であると同時に、地域住民の協力が得られ、コミュニティ醸成の核となるような空間づくり（緑・とよりのボランティア）。

(地域特性への配慮)

現在、学生と地域住民と連携したガーデンをつくるために都城市役所と連携して、地域にある自然環境や社会資源および地域文化の調査を実施している。これらの結果を踏まえながら、地域住民からの意見や要望に基づいて、地域史を踏まえた生命の多様性を育むガーデンやしょうがいの有無を問わずに活動に参加できるユニバーサルデザインガーデンを設置していく。そのために、都城キャンパスでの地域住民の活動促進を、学生と地域住民が協働して考えていくワークショップを実施する。また、学生と地域住民

との協働により、キャンパスを基盤にした活動や、キャンパスの利活用を自主的に進める市民活動の育成に取り組んでいくことを視野に入れて、生涯学習の視点から地域社会連携機能の強化していくことを考えている。導入植物や社会環境に関する知見や情報の収集は、既に実施している。(芝・矮化樹木・壁面緑化などの植物材料や緑化技術、公園緑地・医療・福祉施設・教育機関・ボランティア団体などの社会資源および建築物・古文書を含む文化遺産などの地域文化)。

(使用材料)

四季の変化が体感でき、五感で自然を体感できる施設、誰もが植物とそこに訪れる生物や人と一緒にくつろぎ、語らい、活動することができる空間を指向し、下記のような材料を用いた空間要素を構築する。

- ・レイズドベッド（上げ床花壇）：高さは、かがめない人用 80cm、車椅子利用者 60cm、子供用 40cm の 3 種類を用意する。手が届きにくいところには少し草丈のある植物（ラベンダー、ローズマリー、チェリーセージなど）を植栽し、手が届くところには草丈の低い花や野菜を植栽する。
- ・エディブルガーデン：既存木の下部を活用し内部には食べられるハーブ野菜や稲小麦などの食とのつながりを育てる可食ガーデンを形成する
- ・バリアフリー芝生：車椅子の利用者でも寝そべることができるように傾斜をつけた芝生地や芝生の椅子など。 ウィンターオーバーシーディングも施工する
- ・市民交流花壇：地域の住民と大学が協働で維持管理する花壇。ドイツの小学校で多く採用されているらせん形状として、立体的に表現可能。
- ・エスバリエ：既設の露出壁面にタカナベカイドウとノカイドウを組み合わせ、ワイヤーで誘引して仕立てる。 既設キャンパスの立地する高鍋町の固有種を引き継ぐ。
- ・既存木の幹周りにヤブラン、リュウノヒゲなどの地被植物を植栽する。
- ・つる植物のトレリス（格子垣）：トケイソウ、クレマチス、ムベ、アケビ、ブドウ、ツルジャスミン、ツルハナナス

(住民等の参加)

本ガーデンの設置および運営は学生と地域住民が協働して、実施していく。地域住民参加のガーデンワークショップといった方法で、ガーデンづくりのプロセスを公開し、今後もあらゆる情報を公開することに努め、地域に開かれた大学づくりを進めていく。

第 1 に、定期的にワークショップを開催し、キャンパスに関心がある人、意見のある人が無理なく参加できるように、あらかじめ日時を設定し、都城キャンパスの問題点や参加者の提案などについて議論する。

第 2 に、都市市との協力の下で広報・ホームページ、ニュースレター、新聞、ラジオ等の各種メディアを通じて地域住民に都城キャンパスづくりに関する取り組みを広報・周知する。そして、シンポジウムやワークショップは参加者を限定せず、誰でも参加できるようにし、これらの経過は、随時ホームページにも掲載して情報を公開する。

第 3 に、また、ホームページやオフラインパーティ（飲み会）などの方法で常に地域住民と学生とが意見交換できる仕組みについても取り組むことも視野に入れる。

以上の取り組みを通じて、すべての人々がガーデンを楽しむことが出来るよう、活動などの多様な選択肢を提供し、利用者が自分に合った選択をできるよう適切な情報の提供をおこなう。

(維持管理)

維持管理を含むガーデン運営は学生と地域住民が協働して、実施していくために、ガーデン運営委員会を設置する。ガーデン運営委員会は学生、地域住民市役所職員および教職員から構成され様々な活動を学生や地域住民の動きにあわせて企画・運営を統括する実際の維持管理はガーデン運営委員会の元に入るビオトープやユニバーサルデザインなどの領域別、子育てサークルや知的しょうがいしゃのオープンカレッジおよび高齢者の介護予防などの対象者別のワーキンググループを結成して、大学の授業や地域住民向け講座で行うとともに、ガーデン運営委員会やワーキンググループが学生や地域住民との協働により行っていく。また、学生と地域住民が協働して、育てた植物の苗やコンテナガーデン、収穫した花や緑を用いたクラフト、育てた野菜や果物などを加工したり、料理したものを維持管理した方だけではなく、セカンドハーベストとして参加していない地域住民に実費で提供することで、新しい参加者の確保につながるとともに、地域とのつながりを深めていく管理運営を構築する。そして、地域住民にガーデンに対して見守りの目を増やすことで、安全性を高めていく。さらに、剪定した枝葉など維持管理で出た植物残渣を隣接するフィールドセンターにおいてエコスタックに、また大学生生活協同組合から出る残飯とあわせてのコンポスト化、雨水をためて、ガーデンの散水に使うといった環境にやさしい維持管理を行っていく。本キャンパスにはこれらの管理を可能とするバックヤードとしての温室群があり、これらによりサポートされる特長を有している。

（緑化の実現）

ガーデン利用の実態を確認しながら多くの利用者の意見を取り入れ、またエコキャンパス計画（本応募案を含む全体計画）の進捗状況を公開していくために、都城キャンパスの中に学生と地域住民が協力して、プロジェクトハウスを設置する。プロジェクトハウスには週に1～2日程度、学生や地域住民が常駐し、サロンを開きながら途中経過を展示、公開するとともに来園者の都城キャンパス利用の様子を調査したり、アンケートや聞き取り調査で意見を伺うとともに、来園者からの様々な質問や相談に応じる活動を実行する。また、地域にある保育所、幼稚園、小・中・高等学校および医療・福祉施設等と連携しながら、都城キャンパスを自然環境・社会システム・デザインなど様々な分野の学習フィールドとして提供していく。インターコミュニティワークショップといった共同の取り組みにより学生同士の交流を促したり、しょうがい・世代・国籍・社会環境を越えた生涯教育の場として活用することで、都城キャンパスがもつ教育的可能性を広げることが考えられる。

（その他）

本キャンパスの前身である高鍋キャンパスは、里山的要素が色濃い広大な造園実習場を含むエコパークキャンパスをイメージして造園活動が展開されてきたこの環境にやさしい園づくりの哲学を引き継ぎながら造園活動に科学的にアプチする研究的側面を同ヒリングガーデンには付随させることを企図する。既存木であるケヤキやクスノキの自己集水能力を最大限に発揮するような剪定方法や雨水利用方法の検討、同地区では導入実績の少ない

芝生におけるオーバーシーディングを可能とする維持管理方法の検討などが、本ガーデンエリア内で行なわれる研究活動の一部である。これらの取り纏められた成果は関連学協会等において積極的に公開される予定である。都城キャンパスの敷地は高鍋キャンパスに比べコンパクトになることから、精度の高い造園空間の創出が可能となる。また、上述したように、ゼロエミッション、水・物質循環システムを前提にした維持管理方法を徹底し、今後のガーデン・キャンパスのあり方について模索していく。

環境園芸学部環境園芸学科
人間発達学部子ども教育学科

前期時間割表(都城キャンパス)(案)

			Ⅰ			Ⅱ			Ⅲ			Ⅳ			Ⅴ			
			学科目・担当・教室			学科目・担当・教室			学科目・担当・教室			学科目・担当・教室			学科目・担当・教室			
月	教養教育	環境園芸 子ども教育	言葉と文章＊	園田	1205	フレッシュマンアワー	波津久	2201	地学の基礎	高谷	1101	体育実技	西村					
						都城の文化と歴史＊	※1	1101				情報処理論Ⅰ＊	古藤	情報処理				
	1年	環境園芸																
		子ども教育							子どもと現代社会	黒木・神田・	1201							
	2年	環境園芸	ビオトープ論 博物館学各論	竹内 南谷	1103 1107	植物病理学	菅野	1201	園芸生産環境専門実習					山口健・廣瀬・川信・長江・柳				
		子ども教育				地域計画論	渡辺	2202	保育内容総論	黒川	1205	子ども支援地域活動Ⅱ	神田	1201				
	3年	環境園芸	種苗生産学 造園管理学	長江 徳原	1203 1208	園芸療法論 地域計画論	林 渡辺	1203 2202	造園緑地実習 水辺環境論実習					岡島 北村				
						植物生殖・発生学	陳	1103										
		子ども教育	精神保健	奈須	1201	園芸療法論	林	1203	音楽演習C	外山	音楽室	養護内容	若宮	小児保健 質	保育実習事前事後指導	畑中	1201	
	4年	環境園芸													専攻演習Ⅱ	全教員	研究室	
子ども教育								親子関係論	春日	1209	コミュニケーション教育	磯部	プレイ ルム					
火	教養教育	環境園芸 子ども教育				歴史と現代	田村	2201	宗教学	長友	2202	経済学	姜	1101				
						民俗学	北郷	2202				法学 英語A＊＊	黒原 宮下	1103 1107				
	1年	環境園芸				環境園芸概論	山口健・山口雅・北村・杉本・平岡・徳原・渡辺											
		子ども教育	人間発達概論	島井 渋澤	1201				保育原理Ⅰ	黒川	1201	子ども支援地域活動Ⅰ	神田	1201				
	2年	環境園芸	遺伝育種学概論	杉本	1101	造園植栽論	関西	1209	フラワー実習 測量学実習Ⅰ					徳原・林 竹内				
		子ども教育	保育内容指導法(健康)	奈須	1205	国語	矢口	1205	音楽演習A	西村純	音楽室							
	3年	環境園芸	ガーデン植物材料論 環境植物論	林 長谷川	1103 1107	環境関連法 動物分類学	竹内 新谷	1103 1107	遺伝子工学実験 環境教育実習					菅野 伊志嶺				
						コンピュータ・CAD演習	岡島	情報処理										
		子ども教育	図画工作演習	古賀	図画 工作室		障害児保育	黒川	1101	子どもと教育の歴史	國枝	1205	障害児心理学	島井	1205			
	4年	環境園芸																
子ども教育						子どもと手作り遊び	古賀	図画 工作室		子どもと民話	矢口	1101				保育実習事前事後指導	畑中	1209
水	教養教育	環境園芸 子ども教育	環境問題入門	章	1205	英語コミュニケーションⅠ	スモール	1209				情報処理論Ⅰ	古藤	情報処理				
						生命科学	山口雅	2201	歴史と社会	田村	1201	キャリアデザイン＊	吉中	1209				
	1年	環境園芸							植物学	山口雅	1101							
		子ども教育					教育原理	澁澤	1201	教育心理学	吉中	1201						
	2年	環境園芸	環境緑地論 細胞工学	北村 陳	1103 1107	グリーンツーリズム論	渡辺	1101	自然環境実習					新谷				
		子ども教育	理科	遠藤	理科 実験 室	小児栄養	田上	1205	農産物流通原論	姜	1103							
	3年	環境園芸	植物バイオテクノロジー 農業機械学	杉本 永田	1203 1208	農業史 緑化学工	澁谷 竹内	1103 1107	造園施工実習 園芸療法実習					平岡 林				
						植物育種学Ⅰ	杉本	1107	分子育種学	陳	1103							
		子ども教育	幼児理解	磯部	1201	グリーンツーリズム論 環境問題演習	渡辺 章	1101 理科 実験	園芸療法実習 教科教育法(図画工作)					林 宮内	1101			
	4年	環境園芸																
子ども教育								子育て支援論	黒川	1209	特別活動論	國枝	1205					

			Ⅰ			Ⅱ			Ⅲ			Ⅳ			Ⅴ		
			学科目・担当・教室			学科目・担当・教室			学科目・担当・教室			学科目・担当・教室			学科目・担当・教室		
木	教養教育	環境園芸	生物学の基礎	山口雅	1101	化学の基礎 情報処理Ⅱ	國府金	1209									
		子ども教育				英語コミュニケーションA *	スモール	1201	現代人のころ	島井	2201	スポーツと健康 *	宮内	体育館			
	1年	環境園芸							環境園芸実験実習Ⅰ			園芸教員					
		子ども教育	教職概論	澁澤	1201				教職概論	澁澤	1201						
	2年	環境園芸	地産地消論	渡辺	1205	測量学Ⅰ 環境保全型農業論	竹内 山口健	1203 1208	生物化学	山口雅	2202	花卉園芸総論	長江	1101			
		子ども教育	小児保健Ⅰ	柳田	小児保健室	体育	宮内										
	3年	環境園芸	景觀論 応用数学	平岡 黒木	1103 1107	農産物貿易論 都市緑地論演習	姜 関西	1103 1107	自然体験実習 敷地計画論演習			伊志嶺 関西					
		子ども教育	教科教育法(社会)	赤松	1209	家族援助論	佐々木	1205	教育の方法と技術	國枝	1205	教科教育法(算数)	黒木	教科教育演習室			
	4年	環境園芸															
		子ども教育				環境教育演習	遠藤	理科実験室	生徒指導・進路指導	吉中	1101				子ども教育専門ゼミⅡ	全教員	演習室
金	教養教育	環境園芸							物理学の基礎	若生	1201	体育実技	西村				
		子ども教育	日本国憲法	黒原	1101	物理の世界	若生	1101	人間と自然の共生	山口健	1205	情報処理論Ⅱ * *	古藤	情報処理			
	1年	環境園芸	微生物学	菅野	2201	生命科学	山口雅	2201									
		子ども教育															
	2年	環境園芸	果樹園芸総論	鉄村	2202	昆虫学	新谷	2202	基礎製図実習Ⅰ			岡島					
		子ども教育				乳児保育	中村	1201	養護原理	若宮	小児保健質	子どもの野外レクリエーション	古田	理科実験室			
	3年	環境園芸	作物学各論Ⅱ 敷地計画論	廣瀬 関西	1103 1107	環境調査及び再生論 生涯学習概論(前半)	北村 原	1103 1107	造園緑地実験Ⅱ 農村調査実習			竹内 渡辺・姜			専攻演習Ⅰ	全教員	研究室
		子ども教育	教科教育法(理科)	遠藤	理科実験室	教科教育法(音楽)	西村	音楽室	農業実習			真田			子ども教育専門ゼミⅠ	全教員	演習室
	4年	環境園芸															
		子ども教育				学校ビオトープ	竹内	1209	自然と昆虫	新谷	1209						

※1 赤松・佐々木・立元・山下・富迫

教養教育科目について
環境園芸学部環境園芸学科では、原則として1・2年次で履修すること。
人間発達学部子ども教育学科では、1～4年次で履修すること。ただし、* のついた科目については1年次で、* * のついた科目については2年次で履修すること。

集中講義

環境園芸学科	環境気象学(竹下)・学外研修(山口雅・川信)・アグリビジネス論(成)・環境アセスメント論(浦郷)・植物生態学(高木)・保全生物学(吉村)・インターンシップ(杉本・竹内) 国外研修(柳・岡島)・博物館実習(長谷川)
子ども教育学科	地域食文化論(小川)

実習

子ども教育学科	保育実習Ⅰ(畑中)・保育実習Ⅲ(黒川)・保育実習Ⅳ(磯部)
---------	-------------------------------

後期時間割表(都城キャンパス)(案)

[illegible]

			Ⅰ			Ⅱ			Ⅲ			Ⅳ			Ⅴ		
			学科目・担当・教室			学科目・担当・教室			学科目・担当・教室			学科目・担当・教室			学科目・担当・教室		
木	教養教育	環境園芸	社会学	佐保	1209	情報処理論Ⅰ	古藤	情報処理				情報処理論Ⅱ	金	情報処理			
		子ども教育	統計学	金	1101	化学の世界	國府	2201				数学と文化	黒木	1101			
	1年	環境園芸							環境園芸実験実習Ⅱ			園芸教員					
		子ども教育				子どもと地域	神田	1201									
	2年	環境園芸	世界の庭園と歴史 蔬菜園芸各論	平岡 川信	1103 1107	測量学Ⅱ 造園材料施設論	島田 徳原	1103 1107	測量学実習Ⅱ 庭園学演習			島田 関西					
		子ども教育	教科教育法(国語)	瀬尾	1201	教育課程論	國枝	1205	家庭	柚木崎	家庭科実習室	教科教育法(生活)	石井	1201			
	3年	環境園芸	園芸利用学 応用数学	山口雅 黒木	1203 1208	都市緑地論演習	関西	1209	農業法人論	渡辺	1103	農業科学	山口健	1209			
		子ども教育							道德教育の研究	澁澤	1101						
	4年	環境園芸															
		子ども教育				生涯学習概論	原	1101							子ども教育専門ゼミⅡ	全教員	演習室
金	教養教育	環境園芸							物理の世界	若生	1103	体育実技	西村				
		子ども教育	社会学	林田	1201	経済学	姜	1101	国際関係論	馬場	1101	時事問題研究	甲斐	1201			
	1年	環境園芸	環境科学	山下	2201	技術者倫理	山下	2201									
		子ども教育				音楽	西村純	音楽室	教育心理学	吉中	1205	教育と社会	神田	1209			
	2年	環境園芸	果樹園芸各論 作物学各論Ⅰ	鉄村 廣瀬	1103 1107	樹木医学 自然緑地計画論	菅野 平岡	1103 1107	園芸生産環境実験 植物バイオテクノロジー実験 自然緑地計画論演習			山口健・廣瀬・川信・長江・柳 杉本 平岡					
		子ども教育	教育制度論	佐保	1205	算数	黒木	1201	保育内容指導法(言葉)	矢口	1201	保育内容指導法(環境)	佐原	1205			
	3年	環境園芸	建築学概論	岡島	1101	科学英語 都市緑地論	杉本 関西	1203 1208	農業機械実習(前半)			日吉					
		子ども教育	地産地消論	渡辺	1209	自然緑地計画論	平岡	1202	食物アレルギー論	中瀬	1209	視聴覚メディア論(後半)	吉中	1101			
	4年	環境園芸															
		子ども教育							子どもと英語教育	ソニア	プレイルーム						

※1 神田・島井・古賀・宮内・遠藤・西村
※2 黒木・赤松・澁澤・黒川・磯部・國枝・畑中

教養教育科目について
環境園芸学部環境園芸学科では、原則として1・2年次で履修すること。
人間発達学部子ども教育学科では、1～4年次で履修すること。ただし、* のついた科目については1年次で、* * のついた科目については2年次で履修すること。

集中講義

環境園芸学科	美術史(古賀)・造形デザイン演習(小寺)・樹木学(未定)・農業協同組合論(渡辺)・インターンシップ(杉本・竹内)・ガーデニング特別実習(徳原・林・金井・吉田・横山) 国外研修(柳・岡島)・盆栽論(野元)・博物館実習(長谷川)
--------	---

実習

子ども教育学科	保育実習Ⅱ(若宮)・観察実習(事前事後指導含む)(國枝)・介護等体験(事前事後指導含む)(澁澤)・教育実習Ⅰ(赤松)・教育実習Ⅱ(澁澤)
---------	--

GPA (Grade Point Average) の運用について

1. 基準

- S (4)・・・90点以上
- A (3)・・・80～89点
- B (2)・・・70～79点
- C (1)・・・60～69点 (再履修により評価を変更ができる)
- D (0)・・・60点未満 (再試験、再履修により評価を変更できる)
- E (0)・・・履修期間内に申し出がなく放棄と認められる場合

2. GPAの算出方法

- ① $GPA = (4.0 \times S \text{ 評価の修得単位数} + 3.0 \times A \text{ 評価の修得単位数} + 2.0 \times B \text{ 評価の修得単位数} + 1.0 \times C \text{ 評価の単位数}) \div \text{総履修登録単位数 (D, E となった単位数を含む)}$
ただし、小数点以下第二位を四捨五入して表記する。
- ② GPAは、学期GPAと累積GPAの2つがある。前者はその学期の履修科目のみが対象となるが、後者はその間のすべてを累積して算出する。
- ③ 介護体験、観察参加、実習科目、ゼミナール科目、子ども支援地域活動Ⅰ・Ⅱ、教職実践演習は、GPAに含めない。
- ④ 評価がCまたはDになった場合は、再履修により新たな評価に変更できる。
- ⑤ 評価がDになった場合、再試験が実施されればその結果の新たな評価に変更できる。

3. 履修中止制度

一旦登録をした科目でも次のような理由がある場合には、授業開始後の一定期間における自己申告により履修を中止し、取り消すことができる。この場合には当該科目はGPAに含めない。

- ① 授業の内容が自分が学びたい内容と異なっていた場合
- ② 授業のスピードについていけないだけの知識が不足していることに気付いた場合
- ③ 健康上の理由で履修科目を減らしたい場合

4. 表彰制度

- ① 入学時より卒業時までの累積GPAが3.5以上の学生に対して学長表彰を行う。
- ② 一年間の累積GPAが優秀な学生に対して、各学年ごとに学部長表彰を行う。

5. 卒業研究着手条件への活用

卒業研究着手までの学期GPAの平均値が原則として1.2以上でなければ、卒業研究を履修できないこととする。その判定は学科会議で行う。卒業研究を履修できない学生については、ゼミナール担当教員が中心となり相談と指導を行い、フォローアップする。

6. GPAのフォローアップについて

- ① 学期GPAが1.0未満の場合は、当該学生に対してゼミナール担当教員が相談と指導を行う。
- ② 学期GPAが1.0未満が二学期連続した場合は、当該学生並びに保護者等を含めてゼミナール担当教員が相談の上でフォローアップの方策を決める。
- ③ 学期GPAが1.0未満が三学期連続した場合は、当該学生並びに保護者等を含めてゼミナール担当教員と学部長が面談し、就学の意思を確認する。就学の意思のある場合には、学科会議に諮り、フォローアップの方策を決める。

南九州大学 F D 推進委員会規程

- 第 1 条 南九州大学の教育研究の理念に則り、教員の資質向上（以下「F D」という。）推進のために、教授会に F D 推進委員会（以下「委員会」という。）を置く。
- 第 2 条 委員会は、F D に係る以下の事項を審議する。
- (1) 教育活動の改善に関する事。
 - (2) 研究活動の活性化に関する事。
 - (3) 社会貢献の推進に関する事。
 - (4) 管理運営への協力に関する事。
 - (5) F D の評価に関する事。
- 第 3 条 委員は、各学科から 2 人ずつ選出し、互選により委員長を決める。
- 2 委員の任期は 1 年とする。
 - 3 委員長は、委員会を招集し、議長となる。
 - 4 委員会は、委員の過半数の出席をもって成立し、出席委員の過半数の賛成をもって議決とする。
 - 5 委員長は、審議結果を適宜教授会に報告する。
- 第 4 条 委員会に関する事務は、事務局総務課が担当する。
- 第 5 条 この規程の改廃は、教授会で行う。
- 第 6 条 当分の間、第 3 条の 1 の適用について、園芸学科、造園学科、地域環境学科からの選出委員をもって環境園芸学科の委員を兼ねるものとする。また教養教職センターについては学科に準じて委員を選出する。

附 則

この規程は、平成 2 1 年 4 月 1 日から施行する。